

令和 8 年度

汐首岬灯台法面改良改修工事
仕様書

第一管区海上保安本部

第一章 工 事 概 要

- | | | | |
|----------|-------------------|-------------------------|--|
| 1. 工事名称 | 汐首岬灯台法面改良改修工事 | | |
| 2. 施工場所 | 北海道函館市汐首町 | | |
| 3. 工事期間 | 契約の日から令和9年3月25日まで | | |
| 4. 工事概要 | 1. 土工 | 一式 | |
| | 2. 法面工 | 一式 | |
| | 3. 排水構造物工 | 一式 | |
| | 4. 防護柵工 | 一式 | |
| | 5. 根継工 | 一式 | |
| | 6. 土留工 | 一式 | |
| | 7. 石積工 | 一式 | |
| | 8. 構造物撤去工 | 一式 | |
| | 9. 仮設工 | 一式 | |
| 5. 管理事務所 | 部 署 名 | 函館海上保安部 交通課 | |
| | 所 在 地 | 〒040-0061 北海道函館市海岸町24-4 | |
| | 電 話 | 0138-42-5658 | |
| 6. 発注元 | 第一管区海上保安本部 交通部整備課 | | |
| | 所 在 地 | 〒047-8560 北海道小樽市港町5-2 | |
| | 電 話 | 0134-27-0118 | |

第二章 一般共通事項

1. 適用範囲

- (1) 工事実施に際しては、設計図書に従い施工する。
- (2) 本仕様書に記載されていない事項は、国土交通省土木工事共通仕様書(案)、その他関係基準等による。

2. 設計図書

設計図書とは、図面及び仕様書（現場説明書及び現場説明に対する質問回答書を含む）をいう。

3. 監督職員

監督職員とは、工事請負契約書に規定する監督職員をいう。

4. 疑義に対する協議

設計図書に明記のない場合又は疑いを生じた場合は、監督職員と協議する。

5. 現場の納まりなど

現場の納まり、取り扱いなどの関係で、設計図書によることが困難又は不都合な場合は、監督職員と協議する。

6. 諸 届

- (1) 港則法適用海域において海上工事を施工する場合、「工事許可申請書」を管轄する海上保安部署へ提出し許可を受ける。
- (2) 港則法適用海域外において海上工事を施工する場合、「工事のお知らせ」を管轄する海上保安部署へ提出する。
- (3) 本業務において、交通船を使用する場合は、海上運送法の適用がなされた船舶、または、「自己の用に供する運送」として海上運送法の適用を要しない船舶とする。
- (4) この他に工事の施工に必要な官公署その他の関係機関への手続は速やかに実施する。

7. 現場代理人及び主任技術者

- (1) 現場代理人及び主任技術者とは、工事請負契約書に規定する現場代理人及び主任技術者をいう。
- (2) 現場代理人及び主任技術者の経歴書を監督職員に提出する。

8. 工事現場の安全衛生管理

- (1) 工事現場の安全衛生に関する管理は、現場代理人が責任者となり、関係法令等に従いこれを行う。
- (2) 工事現場においては、常に整理整頓を行い、特に危険箇所の点検を行うなど、事故の防止に努める。

9. 災害及び公害の防止

- (1) 工事の施工に伴う災害及び公害の防止は、関係法令に従い適切に処置するとともに、特に下記の事項を守らなければならない。
 - (a) 第三者に災害を及ぼしてはならない。
 - (b) 公害の防止に努める。
 - (c) 善良な管理者の注意をもってしても、なお災害又は公害の発生のおそれがある場合の処置については、監督職員と協議する。
 - (d) 気象、海上気象の変化に注意し、事故の防止に努める。
 - (e) 機械器具等の取り扱いに注意し、事故の防止に努める。
- (2) 第三者に対して損害を与えた場合は、請負者は適正な補償をしなければならない。
- (3) 安全対策
第一管区海上保安本部が運用している海の緊急情報の配信サービス等を活用し、津波、気象及び海上の各警報等について、迅速な情報入手に努める。
(ホームページアドレス) <https://www7.kaiho.mlit.go.jp/micsmail/reg/touroku.html>



10. 臨機 処置

災害又は公害が発生した場合及び発生するおそれのある場合は、速やかに適切な処置をとり、直ちにその経

緯を監督職員に報告する。

11. 養 生

従来部分、施工済み部分、未使用材料などで、汚染又は損傷のおそれのあるものは、適切な方法で養生及び保護を行う。

また、各種機器及び既存部分に機能停止等の支障を与えないように十分な養生及び保護を行う。

12. 工 程 表

着工に先立ち、実施工程表を作成し、監督職員の承諾を受ける。

13. 施 工 計 画 書

着工に先立ち、監督職員から施工計画書の作成を求められた場合、速やかに作成し、監督職員の承諾を受ける。

14. 施工図、現寸図、見本その他

施工図、現寸図、見本などは、必要に応じて速やかに提出し、監督職員の承諾を受ける。

15. 職 方 へ の 指 示

「12. 13. 14.」により作成した図書などは、関係する職方に周知徹底させる。

16. 材 料

(1) 材料は、新品とし、「18.」により合格したもの又は、承諾を受けたものとする。

(2) 材料の品質が明示されていない場合は、均衡を得た品質のものとする。

(3) 設計図書による「JIS (日本産業規格) の規格品」と指示された材料は、JIS マークの表示のあるもの又は JIS の規格証明書の添付されたものとする。

(4) 調合を要する材料は、調合表を監督職員に提出して、承諾を受ける。

17. 材料搬入の報告

材料の搬入ごとに、その材料が設計図書に定められた条件に適合することを確認し、必要に応じ、証明となる資料を添えて、監督職員に「27.」の工事報告で報告する。

ただし、軽易な材料については、監督職員の承諾を受けて、報告を省略することができる。

18. 材 料 の 検 査

(1) 材料は、種別ごとに監督職員の検査を受ける。ただし、軽易な材料については、監督職員の承諾を受けて省略することができる。

(2) 合格した材料と同じ種類の材料は、監督職員が特に指示する材料を除き、以後の使用を承諾されたものとする。

19. 材料検査に伴う試験

(1) 試験は、下記の場合に行う。

(a) 設計図書に定められた場合。

(b) 試験によらなければ、設計図書に定められた条件に適合することが証明できない場合。

(2) 供試体は、監督職員の承諾を受けて、作製する。

(3) 試験は、公的試験所、その他の試験所、工事現場など適切な場所で行うものとし、その決定にあたっては、監督職員の承諾を受ける。なお、公的試験所で行う場合を除き、原則として監督職員の立ち会いを受ける。

(4) 試験が完了したときは、その試験成績書を速やかに監督職員に提出する。

20. 施 工

施工は、設計図書及び「12. 13. 14.」による監督職員の承諾を受けた工程表、施工計画書、施工図、現寸図などに従って行う。

21. 技 能 士

技能士は、職業能力開発促進法による一級技能士の資格を有し、合格証明書等を監督職員に提出して、承諾を受けた者とする。

ただし、作業の一部が軽易な場合は、監督職員の承諾を受けて、省略することができる。

22. 施 工 の 検 査

監督職員の検査は、下記の場合に行う。ただし、これによることが困難な場合は、別に指示する。

(1) 設計図書に定められた場合。

(2) 監督職員の指定した工程に達した場合。

23. 施工の立ち会い
監督職員の立ち会いは、下記の場合に行う。
(1) 設計図書に定められた場合。
(2) 監督職員が特に指示する場合。
(3) 監督職員等の工事発注者側が現場立会いに交通船が必要な場合は、前項6. (3)に該当する船舶を使用する
24. 施工検査に伴う試験
(1) 試験は、下記の場合に行う。
(a) 設計図書に定められた場合。
(b) 試験によらなければ、設計図書に定められた条件に適合することが証明できない場合。
(2) 供試体の作製及び試験所等は、「19.」による。
25. 他工事との出合
他の請負者によって施工される工事との出合となる場合、監督職員の指示に従い関係請負間において十分協議を行い、相互に円滑な工事の実施に努めなければならない。
26. あと片付け
工事完成に際しては、建築物などの内外のあと片付け及び清掃を行う。
27. 工事報告
工事の進捗、材料の搬入、搬出、作業員の作業、気象状況等を記載した報告書を原則として毎週作成し、監督職員に提出する。
28. 工事写真
工事写真とは、工事着手前及び工事完成、また、施工管理の手段として各工事の施工段階及び工事完成後目視できない箇所の施工状況、出来形寸法、品質管理状況、工事中の災害写真等を写真管理基準に基づき撮影したものをいう。
なお、デジタル工事写真の小黑板情報電子化を行う場合は、「デジタル工事写真の小黑板情報電子化についての一部改定について」（令和5年3月15日 国技建管第6号）に基づき実施しなければならない。
29. 竣工検査
(1) 現場代理人は検査に立ち会い、検査又は試験の結果、当該目的物が完成されていない場合は、検査職員の指示に従い、請負人の負担において適切な措置を講じなければならない。
(2) 検査職員等の工事発注者側が現場検査に交通船等が必要な場合は、6. (2)の届出をしている船舶とする。
30. 官給品等
(1) 本工事において、官給品がある場合は、現場代理人または主任技術者は次の処置をとる。
(a) 官給品の引渡を受ける際には、現場に立会い、「官給品受領書」を2部提出する。
(b) 官給品の保管場所・保管方法ならびに使用状況について指示を受けたときは、必要な処置をとる。
(c) 官給品の使用が終了した時は、「官給品精算書」を2部提出して確認を受け、引渡を行う。
(2) 本工事において、撤去品が発生した場合、現場代理人または主任技術者は次の処置をとる。
(a) 撤去品の保管場所・保管方法ならびに使用状況について指示を受けたときは、必要な処置をとる。
(b) 監督職員の指示する場所に運搬し「撤去品発生通知書」を2部提出する。
31. 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置
暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置については、第一管区海上保安本部入札・見積者心得を遵守すること。

第三章 工事仕様

図面及び仕様書に記載のない事項は、国土交通省土木工事共通仕様書(案)、公共建築工事標準仕様書（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編）」、その他関係基準等による。

第1節 土工

3-1-1 掘削工、盛土工

1. 法面工施工箇所における土砂掘削、盛土を行う。
2. 施工範囲及び数量は図示（図番14）のとおりとする。
3. 掘削施工中に地すべり等が生じた場合、工事を中止し、監督職員と協議する。
4. 盛土は原則購入土とし、使用に先立ち、監督職員の承諾を受ける。
5. 排水構造物工、土留工、根継工、構造物撤去工において地盤土砂の床掘り・埋戻しを行う。
6. 発生土は受入れ可能地に搬出し適切に処理する。

第2節 法面工

3-2-1 法枠工

1. 法枠工は、コンクリート・モルタルによる現場吹付法枠工とする。
2. 現場吹付法枠工の断面等は、図示（図番22）のとおりとする。
3. 法枠工を盛土面に施工するにあたり、盛土表面を締固め、平坦に仕上げる。
4. 法枠工を掘削面に施工するにあたり、切り過ぎないように平滑に切取る。
5. 法枠工の基面処理の施工にあたり、緩んだ転石、岩塊等は基面の安定のために除去する。
6. 枠支点の主アンカーは、法面に直角になるように施工する。
7. 使用する鉄筋は、SD345とし、図示のとおり組み立てる。
8. モルタル吹付けにあたり、吹付け厚さが均等になるよう施工する。
9. コンクリート・モルタルの強度は、18N/mm²を標準とする。
10. 施工に先立ち、配合計画書を提出して監督職員の承諾を受ける。
11. 使用するコンクリート・モルタルの各種試験を行い、結果を監督職員に報告する。
12. 使用する着色剤は、ランクス株式会社「無機顔料 バイフェロックス 茶 686G」または同等品以上とし、使用に先立ち、監督職員の承諾を受ける。
13. 吹付け面が土砂の場合は、吹付け圧により土砂が散乱しないように打固める。吹付け材料が飛散し、型枠や鉄筋、吹付け面などに付着したときは、硬化する前に清掃除去する。
14. 吹付けの施工に影響を及ぼす湧水が発生した場合、またはそのおそれがあると予測された場合には、監督職員と協議する。

3-2-2 植生工

1. 図示（図番22）のとおり植生マットを敷設する。
2. 製品の使用に先立ち、監督職員の承諾を受ける。
3. マットの境界に隙間が生じないよう施工する。
4. マットが自重により破損しないよう取付ける。

第3節 排水構造物工

3-3-1 排水系統・構造物

1. 排水系統は、図示（図番15～18）のとおりとする。
2. 使用する側溝、集水枥、配管類、砕石等は、図示（図番19～21）のとおりとする。
3. 製品及び材料の使用に先立ち、監督職員の承諾を受ける。
4. 鉄筋コンクリート管の施工については、管の一部を切断する必要がある場合は、切断によって使用部分に損傷が生じないように施工しなければならない。損傷させた場合は、取換える。
5. 使用するコンクリート・モルタルは、3-2-1 法枠工による。

6. U型側溝の継目部の施工は、付着、水密性を保ち段差が生じないように施工する。
7. 側溝蓋の設置については、側溝本体及び張コンクリートと段差が生じないよう平坦に施工しなければならない。
8. 張りコンクリートの面積は、図示（図番24）のとおりとする。

第4節 防護柵工

3-4-1 転落防止柵設置工

1. 設置箇所・方法及び使用する製品等は、図示（図番27）のとおりとする。
2. 使用する製品は、(株)サンポール製の横断防止柵（ステンレス製 3段ビームタイプ）又は同等品以上とし、施工に先立ち、監督職員の承諾を受ける。
3. 防止柵を設置にあたり、現地の状況により、位置に支障がある場合には、監督職員と協議する。
4. 支柱の施工にあたり、既設通路及び防護柵に悪影響をおよぼさないよう施工する。

第5節 根継工

3-5-1 根継工

1. 施工箇所・形状等は、図示（図番3、26）のとおりとする。
2. 使用する材料は、セメント系無収縮モルタル（プレミックスタイプ）とし、施工に先立ち、監督職員の承諾を受ける。
3. 床掘りは、3-1-1掘削工、盛土工による。
4. 足場工の施工にあたり、「手すり先行工法等に関するガイドライン」（厚生労働省、令和5年12月）に倣うものとし、足場の組立、解体、変更の作業時及び使用時には、常時、全ての作業床において二段手すり及び幅木の機能を有するものを設置する。
5. 使用する型枠は、型枠・支保を施工箇所の位置及び形状寸法を正確に保つために十分な強度と安定性を持つ構造のものとする。
6. 型枠の取外し時期及び順序については、無収縮モルタル製造所の仕様等による。

第6節 土留工

3-6-1 土留工

1. 土留工は重力式コンクリート（無筋）とする。
2. 施工箇所・形状、使用するコンクリート、配管類、砕石等は、図示（図番3、25）のとおりとする。
3. 施工に先立ち、配合計画書等を提出して監督職員の承諾を受ける。
4. 使用する型枠は、3-5-1根継工による。
5. 床掘り及び埋戻しは、3-1-1掘削工、盛土工による。

第7節 石積工（復旧）

3-7-1 石積工

1. 被災した石積を原状回復とする。
2. 施工箇所・規模は、図示（図番3）のとおりとする。
3. 使用する石は原則被災部分のものを再使用とし、原状に倣い据付ける。
4. 使用する石に不足等あった場合、監督職員と協議する。

第8節 構造物撤去工

3-8-1 仮設落石防止柵撤去工

1. 施工箇所・範囲は、図示（図番28）のとおりとする。
2. 撤去あとは、土砂詰めとし、締固めのうえ平坦に仕上げる。

3-8-2 転落防護柵撤去工

1. 施工箇所・範囲は、図示（図番28）のとおりとする。
2. 支柱切断あとの充填材はモルタルとする。
3. 使用するモルタルは、3-2-1法枠工による。

3-8-3 排水構造物撤去工

1. 施工箇所・範囲は、図示（図番28）のとおりとする。

2. 崩壊・崩落した桟付近に点在する落石等を併せて撤去する。

3－8－4 撤去工（共通）

1. 撤去工で発生する廃材等は、廃棄物処理法等の関係法令に従い適切に運搬及び処分を行う。

第9節 仮設工

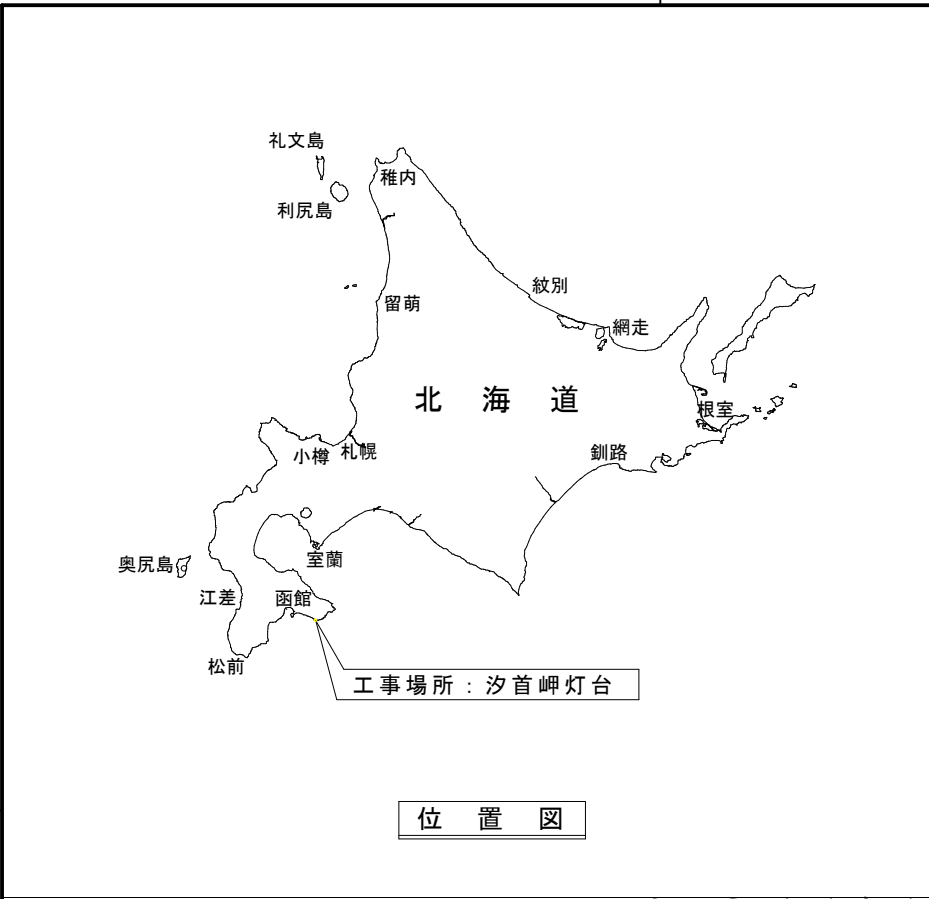
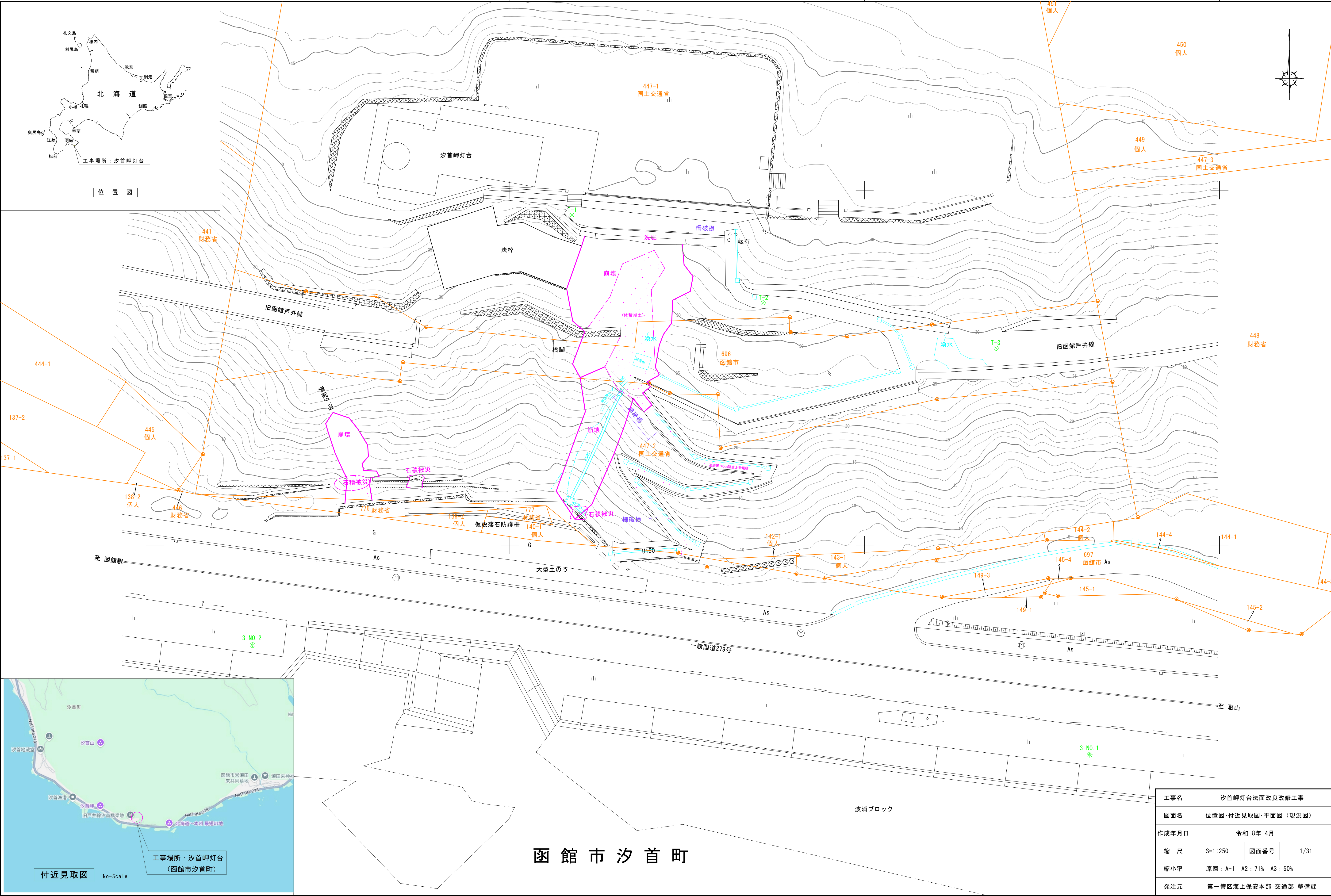
3－9－1 工事用仮設工

1. 設置箇所・範囲は、図示（図番 29）を標準とする。
2. 施工に先立ち、施工計画書等を提出し、監督職員の承諾を受ける。
3. 仮設防護柵は、図示（図番 30）を参考（標準）とする。
4. 既設のバス停を工事期間中に一時移設する。（函館バス柵：停留所名：汐首灯台）
5. 既設位置は、図示（図番 28, 29, 31）のとおりとする。
6. 一時移設位置等は、監督職員の指示による。

3－9－2 施工計画

1. 各施工及び資機材運搬等を踏まえた施工計画は、図示（図番 31）を参考（標準）とする。
2. 施工に先立ち、施工計画書等を提出し、監督職員の承諾を受ける。

図面一覧表																													
図面名称	番号	図面名称	番号	図面名称	番号																								
位置図・付近見取図・平面図(現況図)	1	横断図（No.3測線）	13	土留工詳細図	25																								
平面図	2	土工計算図	14	根継工詳細図	26																								
工種配置図	3	排水系統図	15	転落防止柵詳細図	27																								
縦断図（1）	4	排水縦断図（1）	16	撤去工図	28																								
縦断図（2）	5	排水縦断図（2）	17	仮設工図	29																								
縦断図（3）	6	暗渠工図	18	仮設防護柵構造図(参考図)	30																								
縦断図（4）	7	排水工詳細図（1）	19	施工計画図（参考図）	31																								
縦断図（5）	8	排水工詳細図（2）	20																										
縦断図（6）	9	排水工詳細図（3）	21																										
縦断図（7）	10	現場吹付法砕工標準図	22	<table><tr><td>工事名</td><td colspan="3">汐首岬灯台法面改良改修工事</td></tr><tr><td>図面名</td><td colspan="3">図面一覧表</td></tr><tr><td>作成年月</td><td colspan="3">令和 8年 4月</td></tr><tr><td>縮 尺</td><td>—</td><td>図面番号</td><td>—</td></tr><tr><td>縮小率</td><td colspan="3">原図：A-2 A3：71%</td></tr><tr><td>発注元</td><td colspan="3">第一管区海上保安本部 交通部 整備課</td></tr></table>		工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事			図面名	図面一覧表			作成年月	令和 8年 4月			縮 尺	—	図面番号	—	縮小率	原図：A-2 A3：71%			発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		
工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事																												
図面名	図面一覧表																												
作成年月	令和 8年 4月																												
縮 尺	—	図面番号	—																										
縮小率	原図：A-2 A3：71%																												
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課																												
縦断図（8）	11	法砕工求積図	23																										
縦断図（9）	12	張コンクリート求積図	24																										

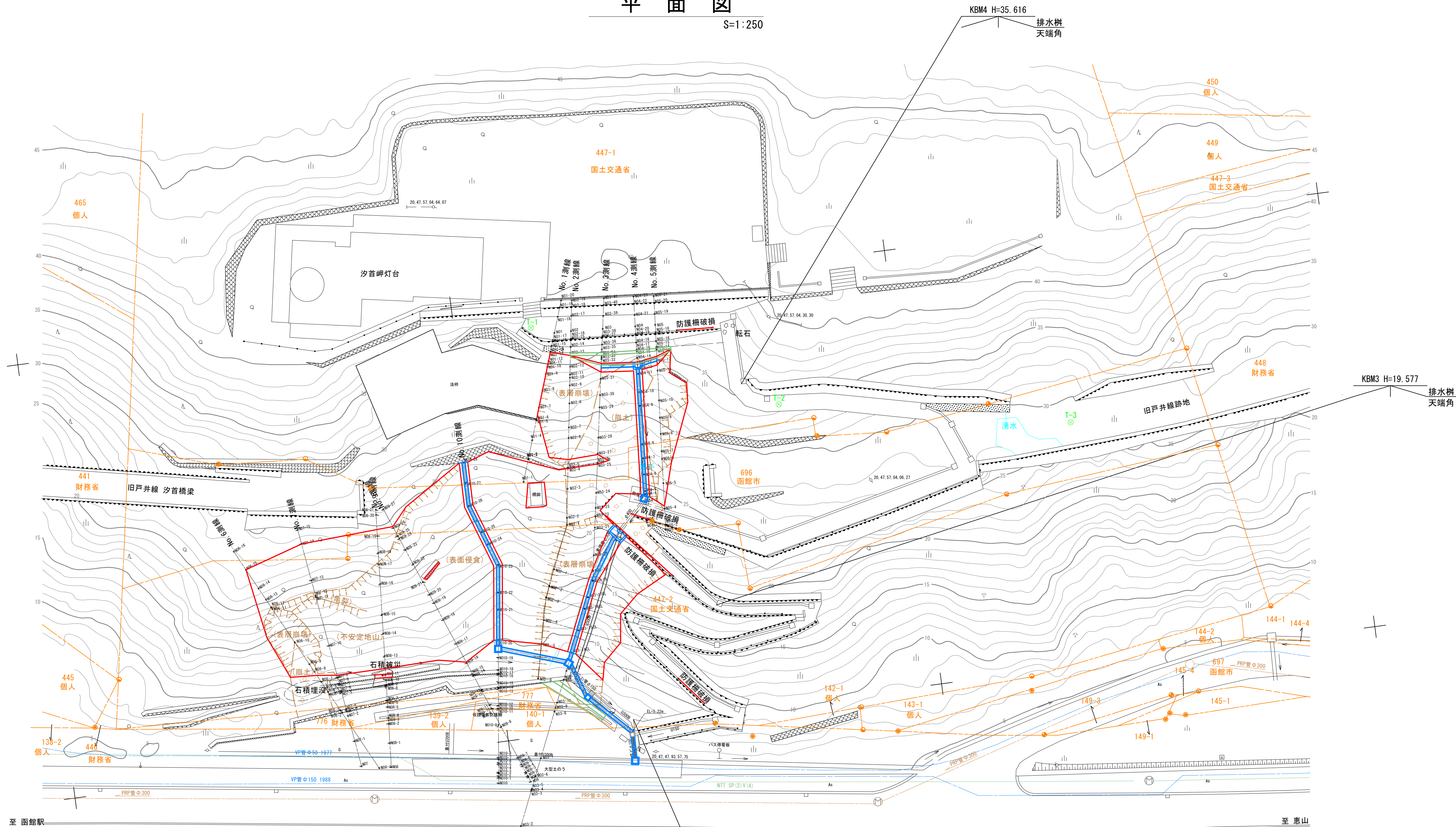


函館市汐首町

工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	位置図・付近見取図・平面図（現況図）		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	S=1:250	図面番号	1/31
縮小率	原図：A-1 A2：71% A3：50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

平面図

S=1:250



3級基準点成果表

至 函館駅

点名	X	Y	H
3-NO.1	-254079.547	59531.710	4.906
3-NO.2	-254064.116	59413.758	4.829

4級基準点成果表

点名	X	Y	H
T-1	-254003.486	59458.744	38.853
T-2	-254015.872	59485.717	34.347
T-3	-254022.269	59518.546	29.784

山腹中心点成果表

点名	X	Y	H
N01	-254004.404	59461.321	38.668
N02	-254004.437	59463.227	38.584
N03	-254004.660	59466.856	38.354
N04	-254004.871	59470.587	38.142
N05	-254004.984	59472.870	38.012
N06	-254052.644	59435.688	5.325
N07	-254050.686	59432.971	5.272
N08	-254051.223	59436.344	5.325
N09	-254054.952	59451.950	5.306
N010	-254054.692	59448.257	5.320

波消ブロック

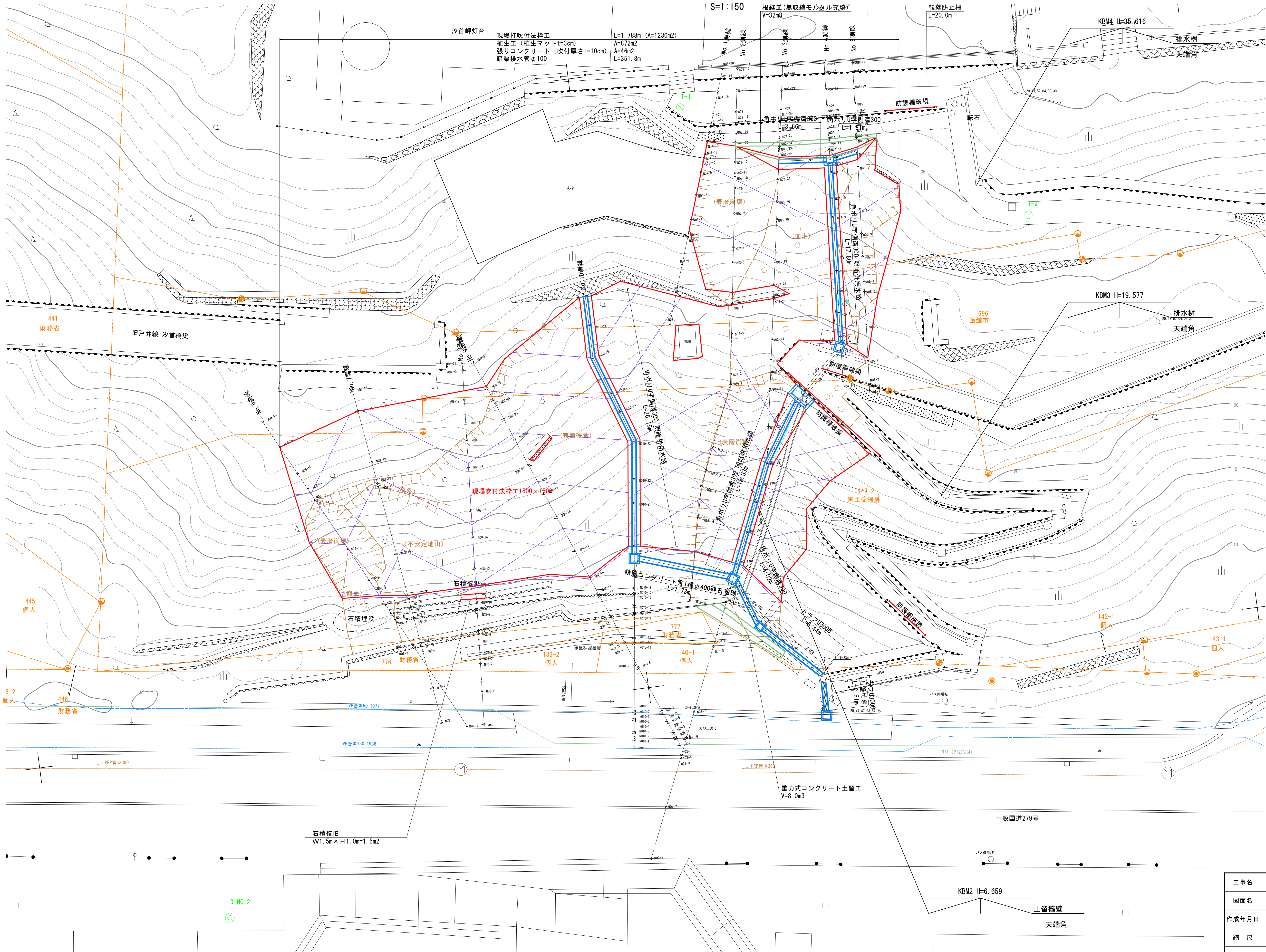
3級基準点上
KBM1 H=4.829

波消ブロック

KBM2 H=6.659
土留擁壁
天端角

工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	平面図		
作成年月	令和 8年 4月		
縮尺	S=1:250	図面番号	2/31
縮小率	原図 : A-1 A2 : 71% A3 : 50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

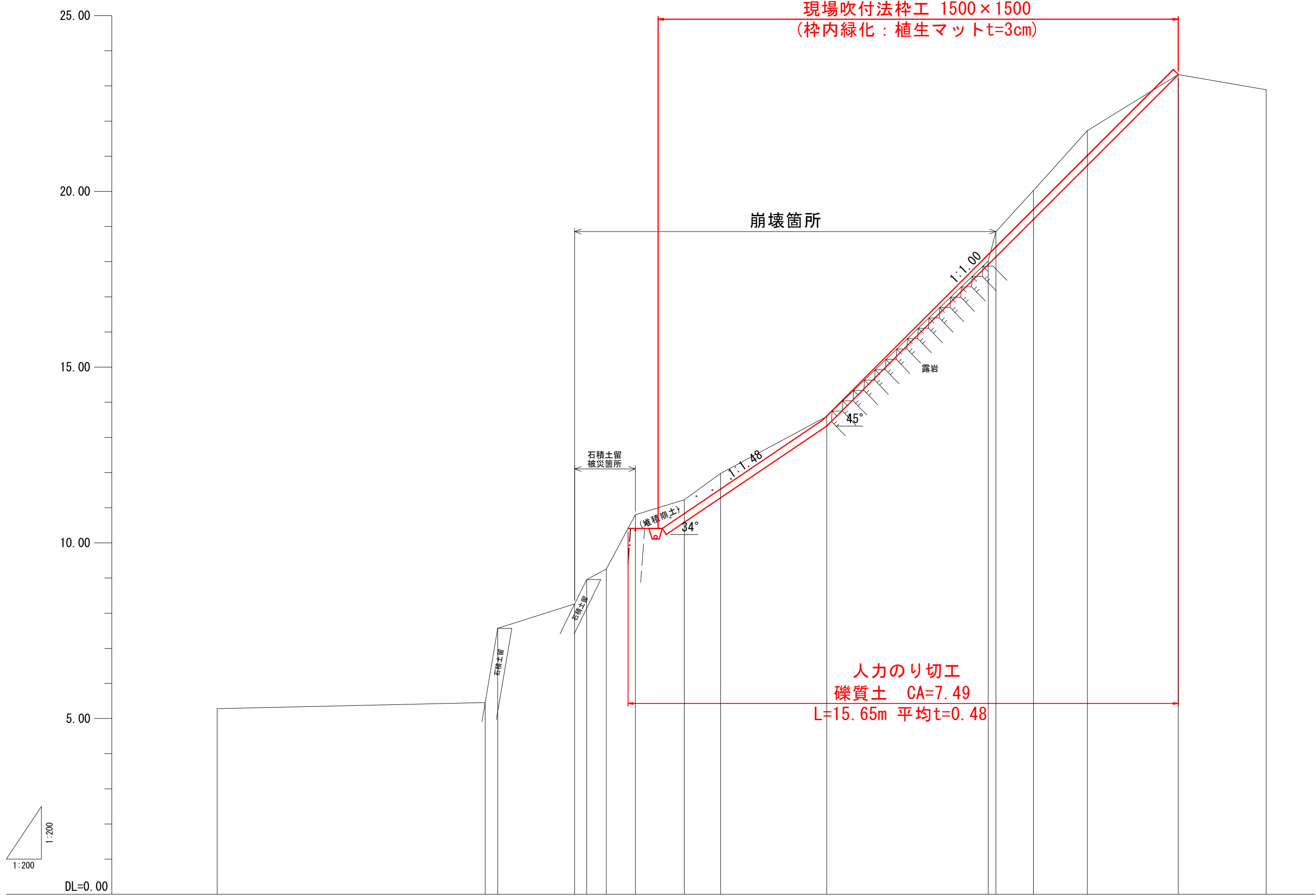
工種配置図



工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	工種配置図		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	S=1:150	図面番号	3/31
縮小率	原図：A-1 A2：71% A3：50%		
事業者名	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

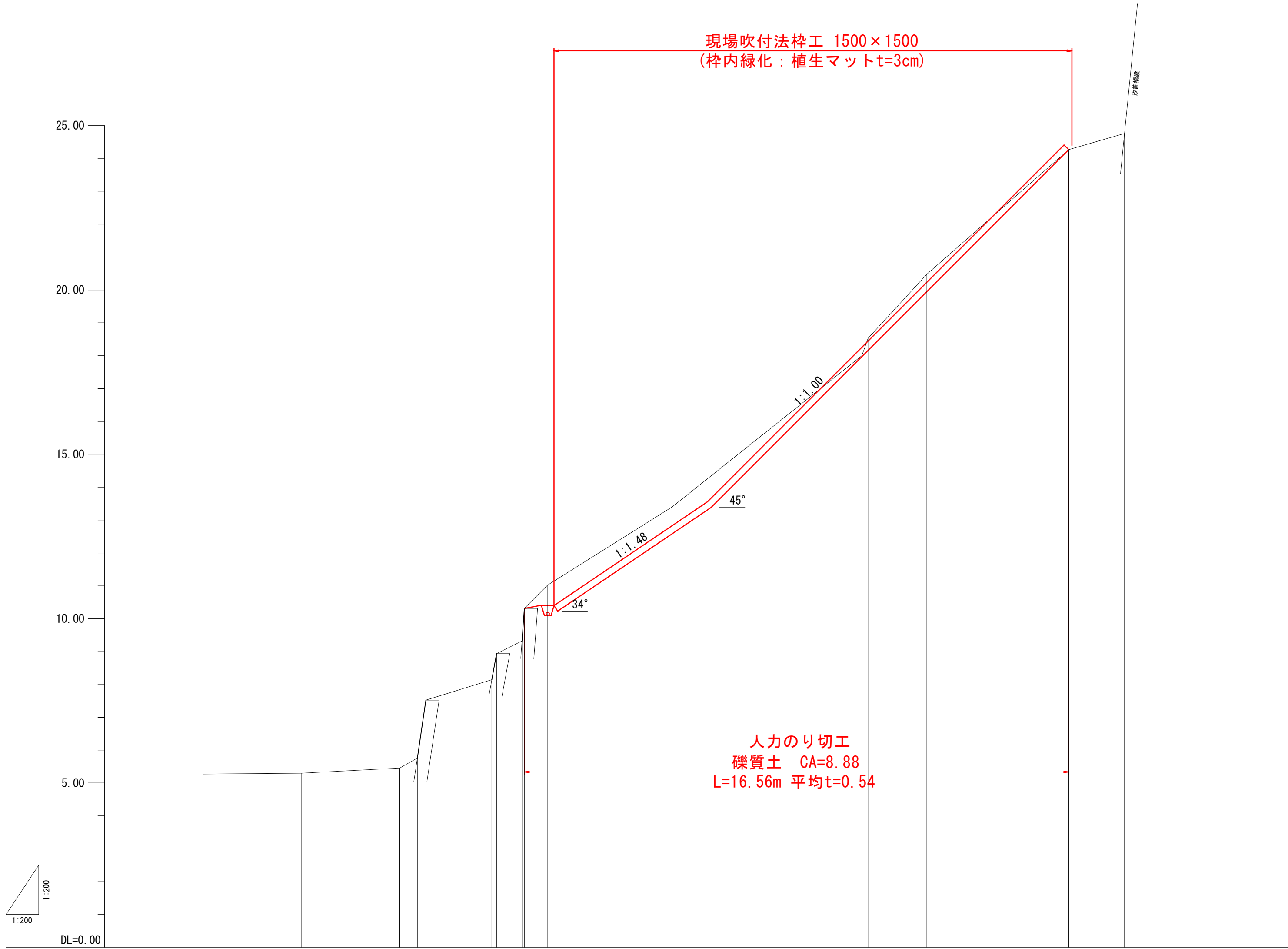
縦断図(1)

No. 6測線



測 點																										
水 平 距 離																										
遞加水平距離																										
垂 直 距 離																										
地 盤 高																										
現 況 勾 配																										

No. 7測線

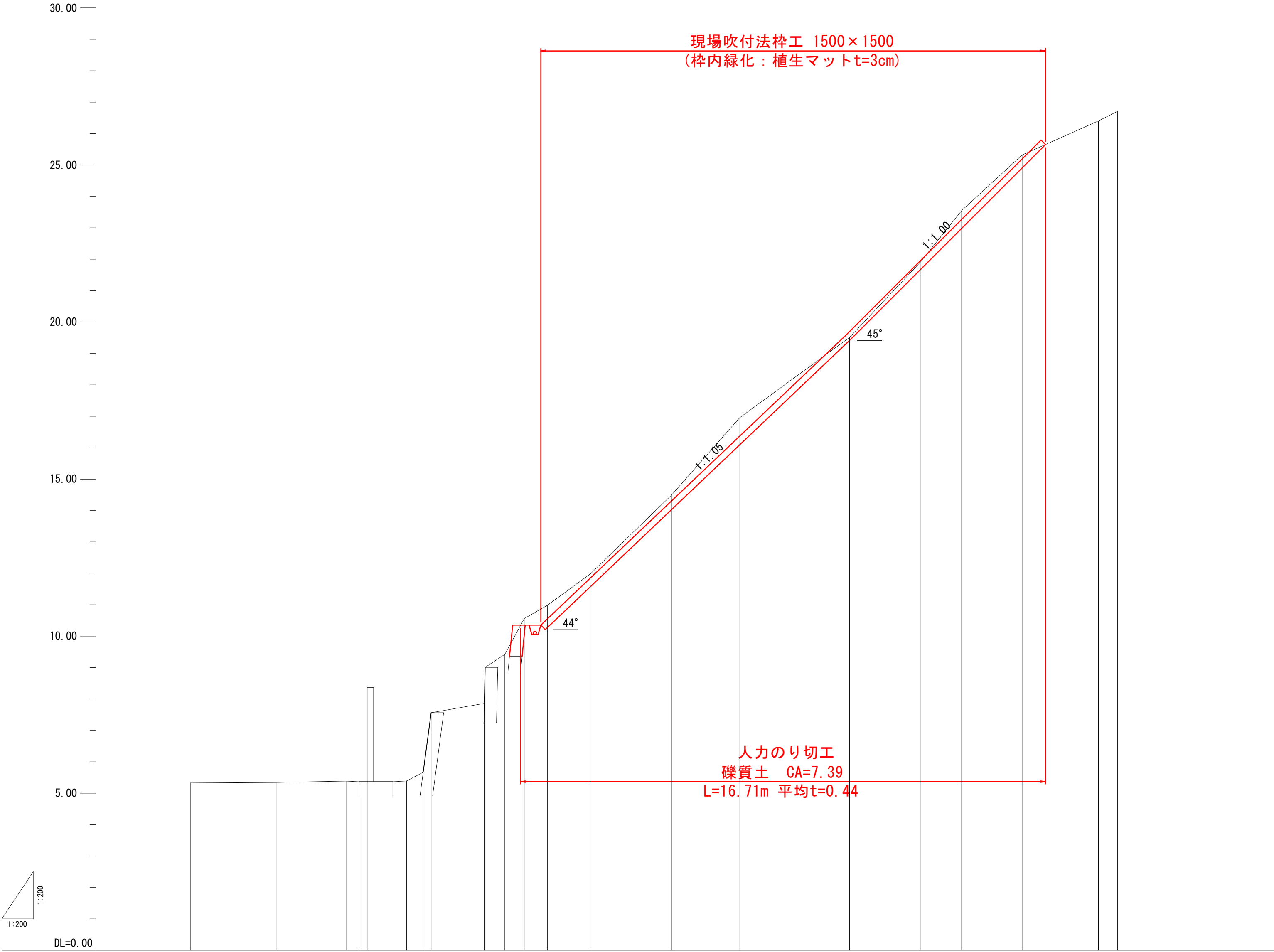


測 點																										
水 平 距 離																										
遞加水平距離																										
垂 直 距 離																										
地 盤 高																										
現 況 勾 配																										

工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	縦断図(1)		
作成年月日	令和8年4月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	4/31
縮小率	原図: A-1 A2: 71% A3: 50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

縦断図 (2)

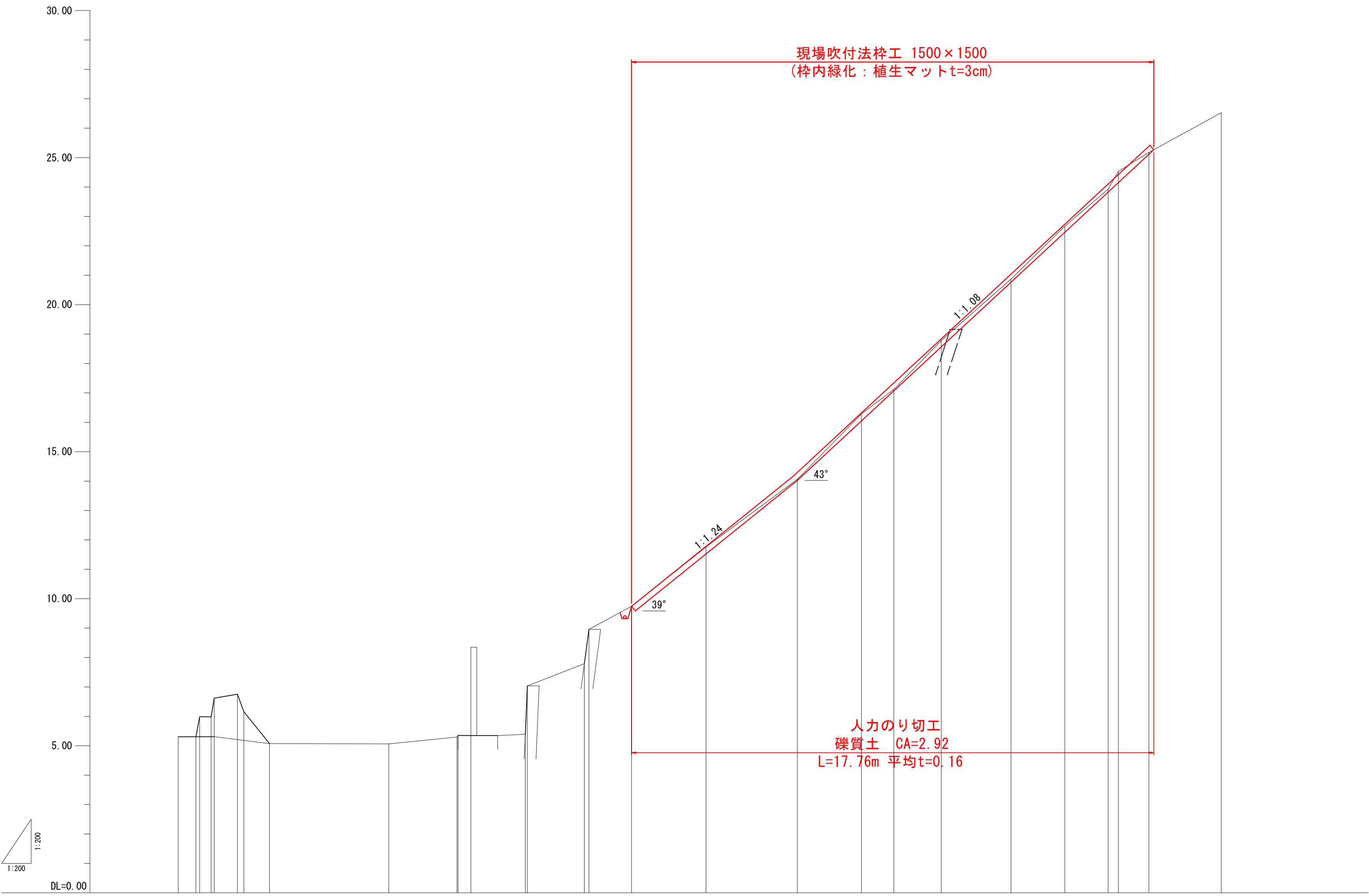
No. 8測線

[illegible]

工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	縦断図 (2)		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮尺	S=1:100	図面番号	5/31
縮小率	原図: A-1 A2: 71% A3: 50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

縦断図 (3)

No. 9測線

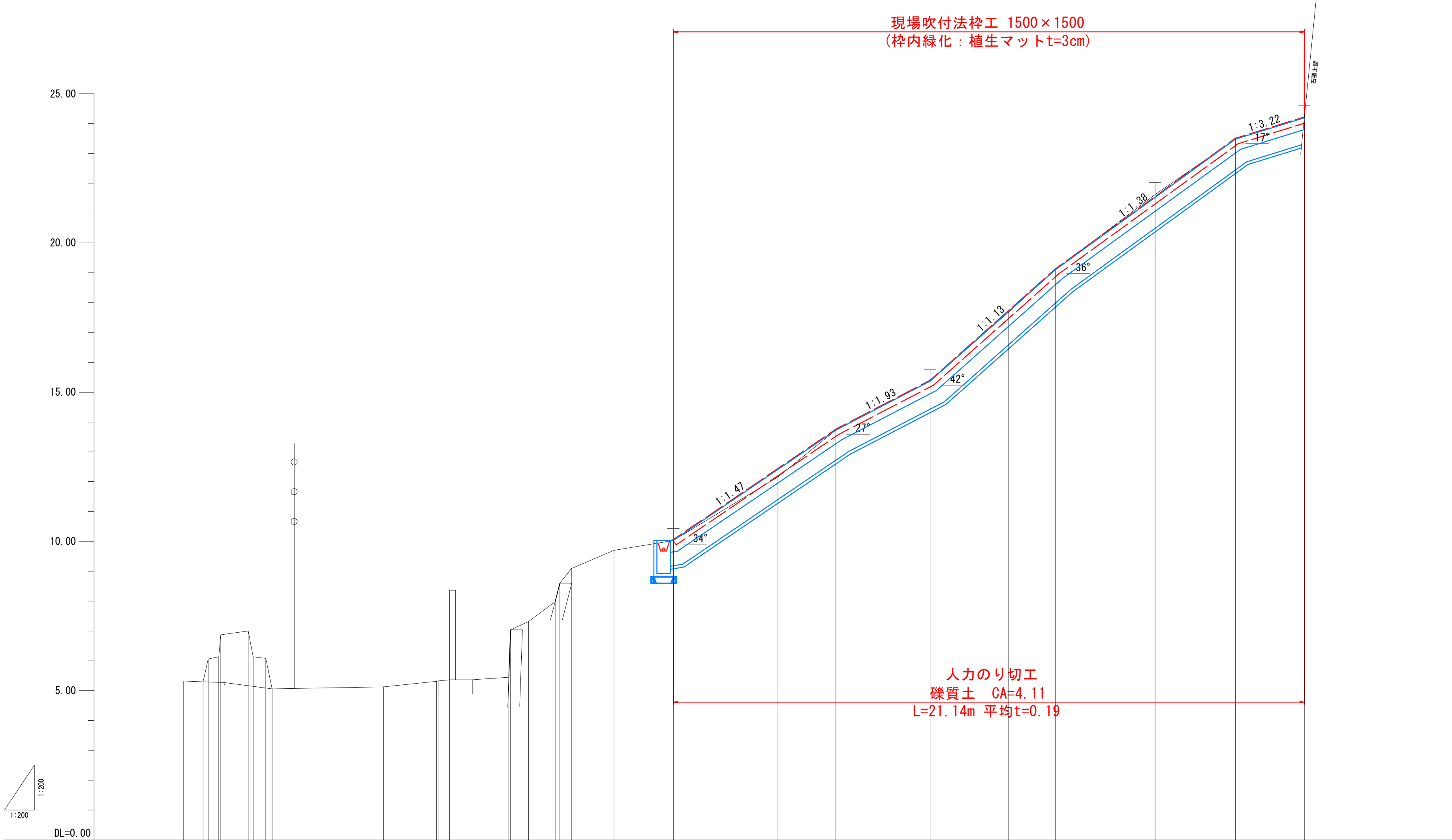


測 站	地 盤 高	垂 直 距 離	遞加水水平距離	水 平 距 離	測 站
—	5.31	0.00	0.00	0.00	N09
	5.31	0.00	0.60	0.60	N09-1
—	5.99	0.68	0.73	0.13	N09-2
	5.98	-0.01	1.12	0.39	N09-3
—	6.92	0.64	1.22	0.10	N09-4
	6.75	0.13	2.01	0.79	N09-5
—	6.16	-0.59	2.23	0.22	N09-6
	5.07	-1.09	3.10	0.87	N09-7
—	5.07	0.00	7.16	4.06	N09-8
	5.30	0.23	9.48	2.32	N09-9
—	5.35	0.05	9.51	0.03	N09-10
	5.35	0.00	9.95	0.44	N09-11
—	5.39	0.04	11.80	1.85	N09-12
	7.04	1.65	11.87	0.07	N09-13
—	7.79	0.75	13.81	1.94	N09-14
	8.96	1.17	13.96	0.15	N09-15
—	9.74	0.78	15.41	1.45	N09-16
	11.76	2.02	17.94	2.53	N09-17
—	14.06	2.30	21.05	3.11	N09-18
	16.29	2.23	23.23	2.18	N09-19
—	17.12	0.83	24.33	1.10	N09-20
	18.78	1.66	25.95	1.62	N09-21
—	20.87	2.09	28.32	2.37	N09-22
	22.67	1.80	30.14	1.82	N09-23
—	23.93	1.26	31.62	1.48	N09-24
	24.53	0.60	31.96	0.34	N09-25
—	25.18	0.65	33.00	1.04	N09-26
	26.53	1.35	35.46	2.46	N09-27

工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	縦断図 (3)		
作成年月日	令和 8 年 4 月		
縮尺	S=1:100	図面番号	6/31
縮小率	原図: A-1 A2: 71% A3: 50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

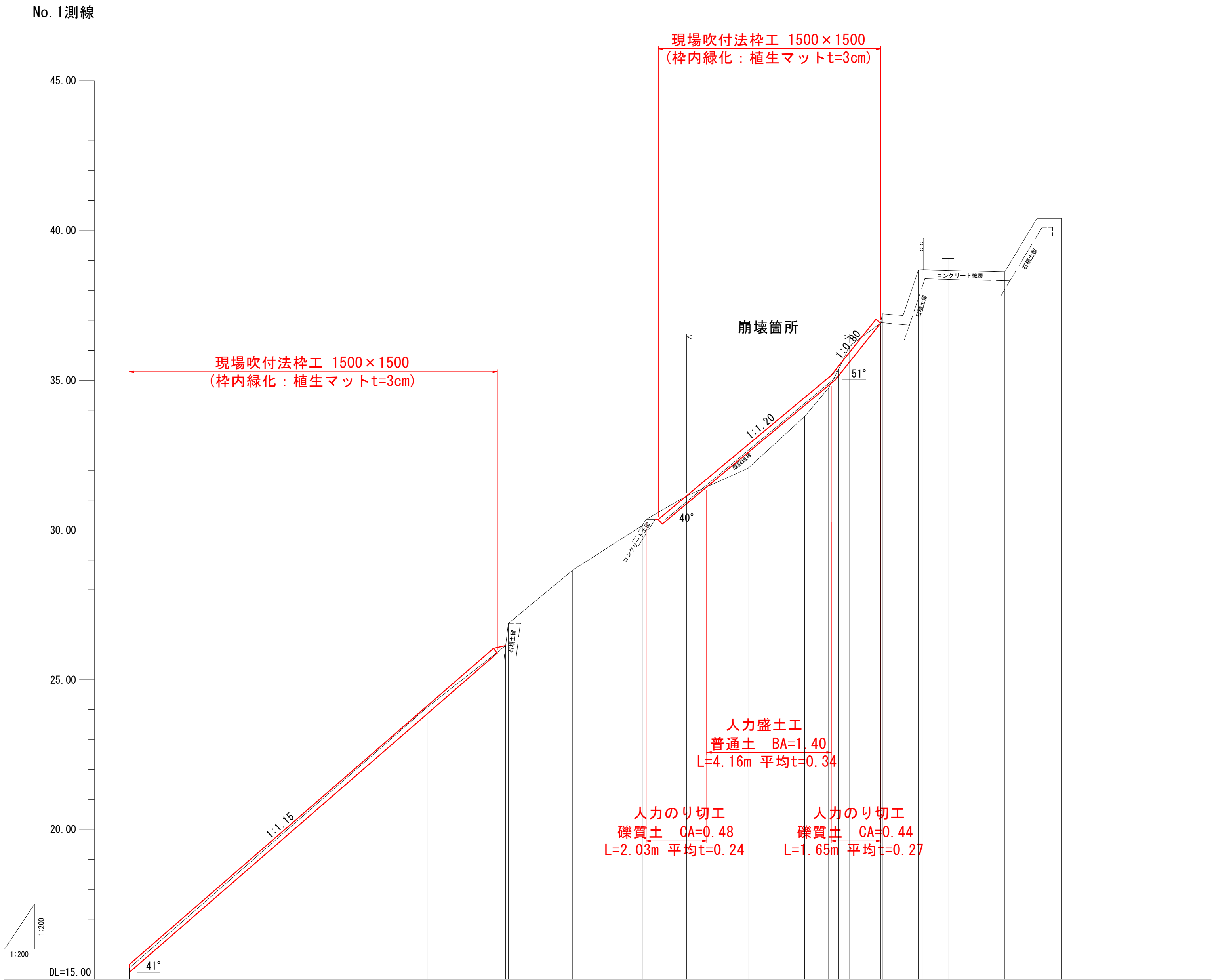
縦断図 (4)

No. 10測線

[illegible]

工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	縦断図 (4)		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮尺	S=1:100	図面番号	7/31
縮小率	原図: A-1 A2: 71% A3: 50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

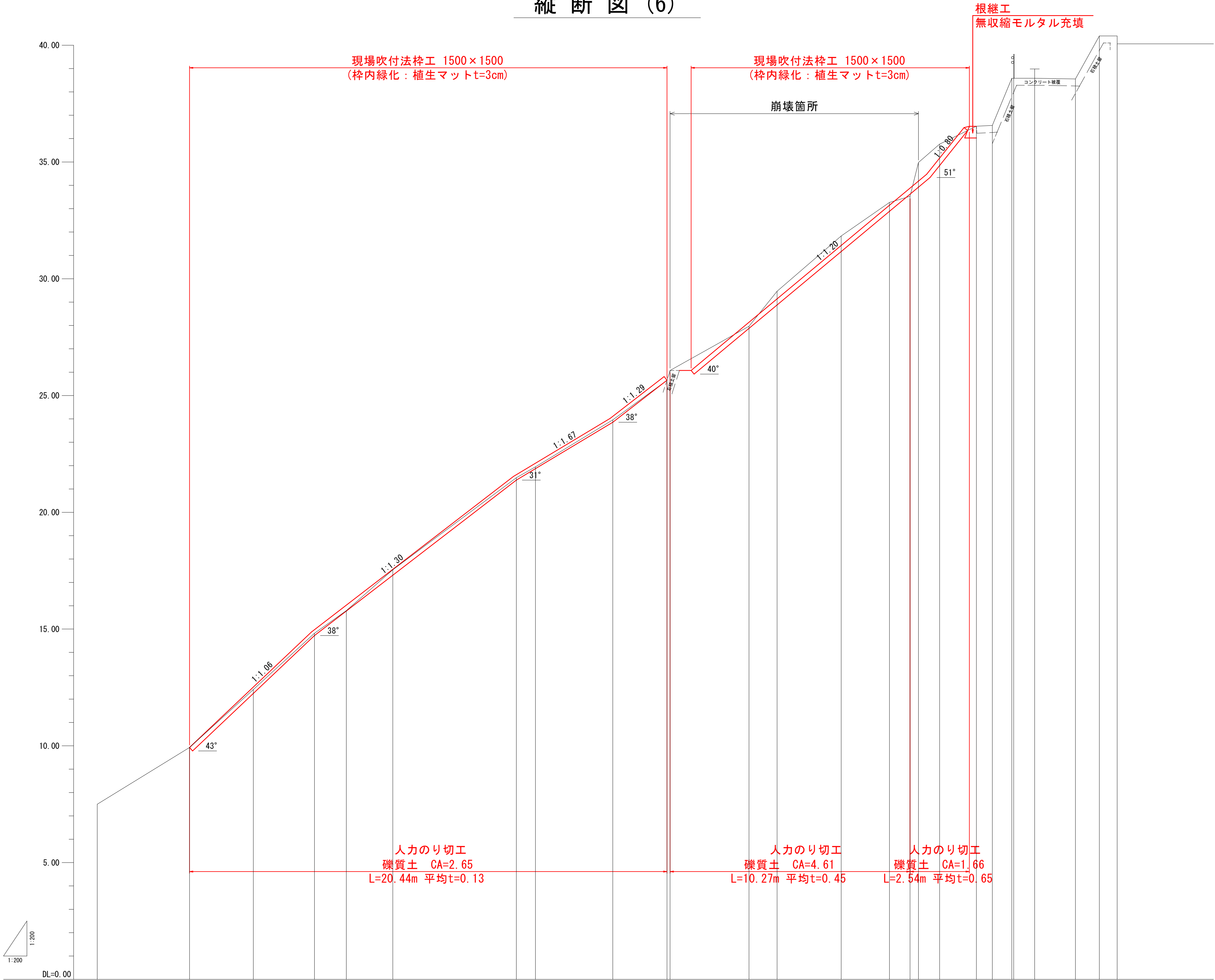
縦断図(5)



測 點		N010-23		N01-1		N01-2		N01-3		N01-4		N01-5		N01-6		N01-7		N01-8		N01-9		N01-10		N01-11		N01-12		N01-13		N01-14		N01-15		N01-16		N01-17		N01-18		N01-19		N01-20		
水 平 距 離		0.00		9.95		2.62		0.09		2.15		2.32		0.13		1.35		2.05		1.90		0.80		0.34		0.36		1.04		0.06		0.69		0.51		0.15		0.84		1.90		1.07		0.82
遞加水平距離		-9.95		0.00		2.62		2.71		4.86		7.18		7.31		8.66		10.71		12.61		13.41		13.75		14.11		15.15		15.21		15.90		16.41		16.56		17.40		19.30		20.37		21.19
垂 直 距 離		0.00		8.71		2.06		0.74		1.78		1.49		0.20		0.79		0.92		1.73		0.96		0.62		0.78		0.76		0.31		-0.06		1.52		0.01		-0.02		-0.04		1.78		-0.35
地 盤 高		15.37		24.08		26.14		26.88		28.66		30.15		30.35		31.14		32.06		33.79		34.75		35.37		36.15		36.91		37.22		37.16		38.68		38.69		38.67		38.63		40.41		40.06
現 況 勾 配		1:1.17 41°				1:1.37 36°				1:1.99 26°				1:1.10 42°				1:0.64 57°				1:1.36 36°																						

工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	縦断図(5)		
作成年月日	令和8年4月		
縮尺	S=1:100	図面番号	8/31
縮小率	原図：A-1 A2：70% A3：50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

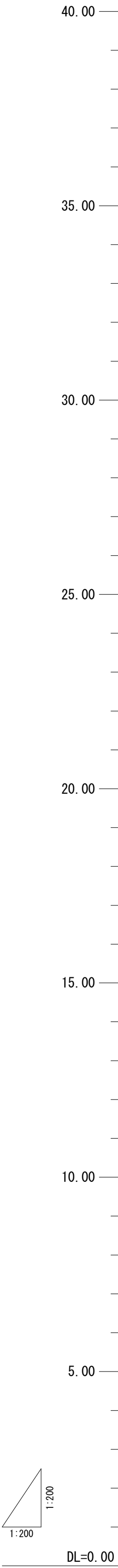
縦断図(6)



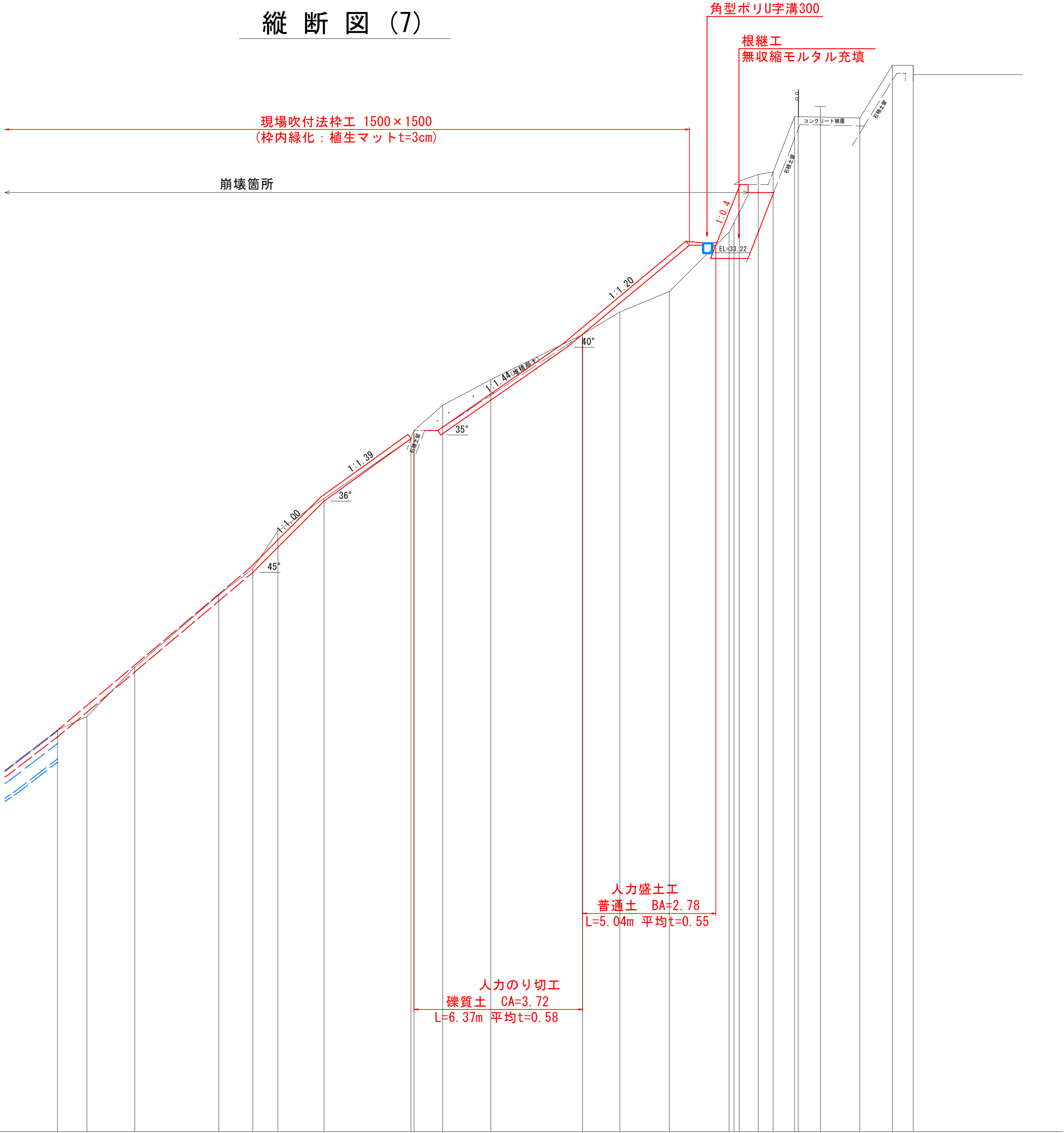
測 点	N02-6		N02-5		N02-4		N02-3		N02-2		N02-1		N02-1		N02-2		N02-3		N02-4		N02-5		N02-6		N02-7		N02-8		N02-9		N02-10		N02-11		N02-12		N02-13		N02-14		N02-15		N02-16		N02-17		N02-18		N02-19			
水 平 距 離	0.00		3.95		2.73		2.62		1.36		1.99		5.29		0.82		3.31		2.32		0.13		3.38		1.20		2.75		2.06		0.88		0.36		0.91		1.57		0.68		0.84		0.08		1.74		1.02		0.77			
通加水平距離	0.00		3.95		6.68		9.30		10.66		12.65		17.94		18.76		22.07		24.39		24.52		27.90		29.10		31.85		33.91		34.79		35.15		36.06		37.63		38.31		39.15		39.23		40.13		41.87		42.89		43.66	
垂 直 距 離	0.00		2.43		2.48		2.41		0.97		1.75		3.94		0.47		2.01		1.69		0.42		1.90		1.50		2.36		1.44		0.26		1.45		0.78		0.77		0.04		2.01		0.00		-0.03		1.85		-0.34			
地 盤 高	7.50		9.93		12.41		14.82		15.79		17.54		21.48		21.95		23.96		25.65		26.07		27.97		29.47		31.83		33.27		33.53		34.98		35.76		36.53		36.57		38.58		38.58		40.40		40.06					
現 況 勾 配	1:1.63 32°		1:1.09 42°		1:1.30 38°		1:1.67 31°		1:1.37 36°		1:1.78 29°		1:0.80 51°		1:1.27 38°		1:0.72 54°		1:1.60 32°																																	

工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	縦断図(6)		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	9/30
縮小率	原図：A-1 A2：71% A3：50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

No. 3測線
N03-22～N03-41



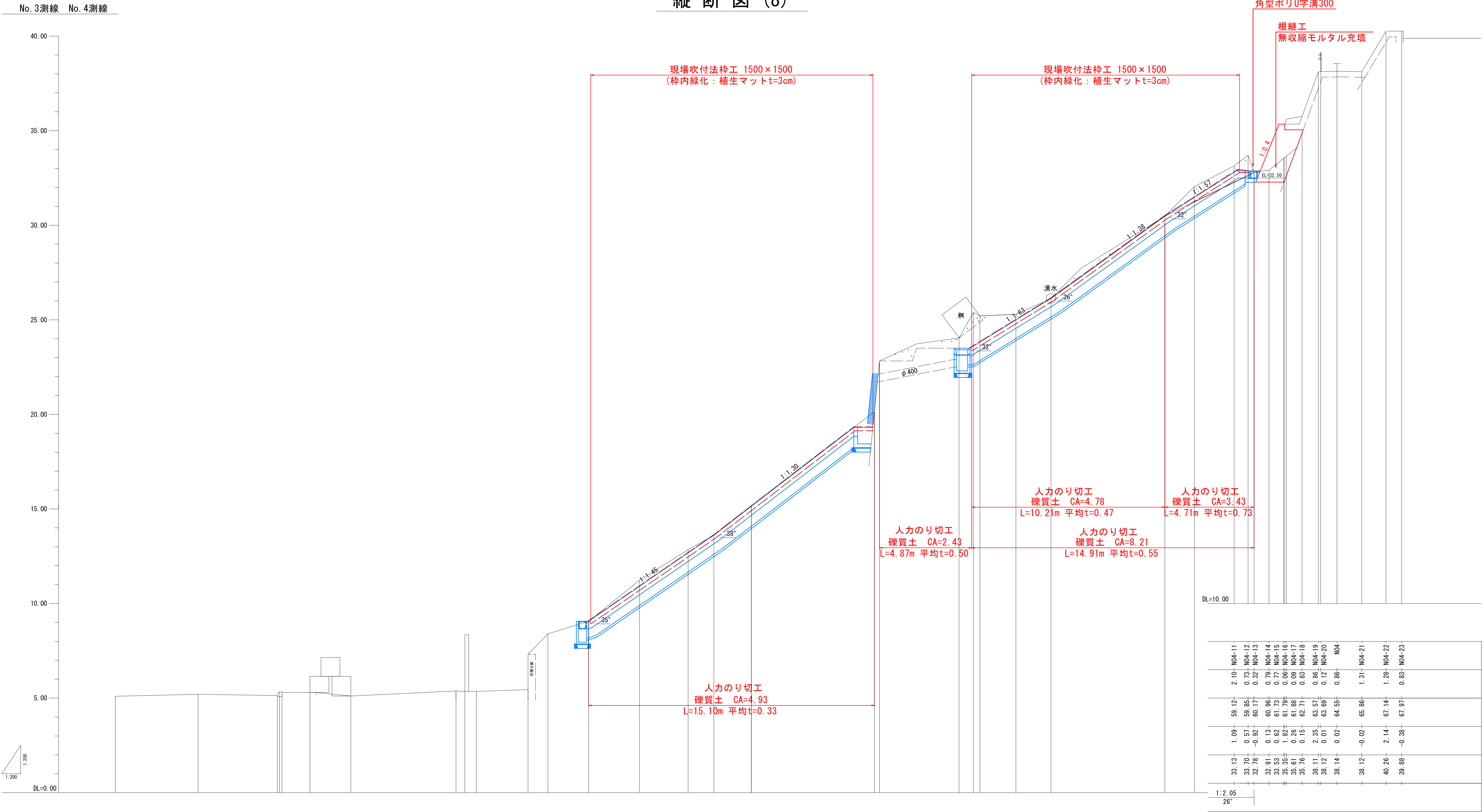
縦断図(7)



測 点																																								
水 平 距 離																																								
遮加水平距離																																								
垂 直 距 離																																								
地 盤 高	15.17	15.69	17.55	1:1.12 41°			20.29	21.28	22.71	23.94	1:1.44 34°			26.20	26.51	27.46	1:1.14 41°			28.43	1:1.99 26°			30.13	30.99	31.76	1:1.01 45°			34.00	35.81	35.94	36.18	36.28	38.37	38.37	38.35	38.32	40.31	39.96
現 況 勾 配																																								

工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	縦断図(7)		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	10/31
縮小率	原図: A-1 A2: 71% A3: 50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

縦断図(8)

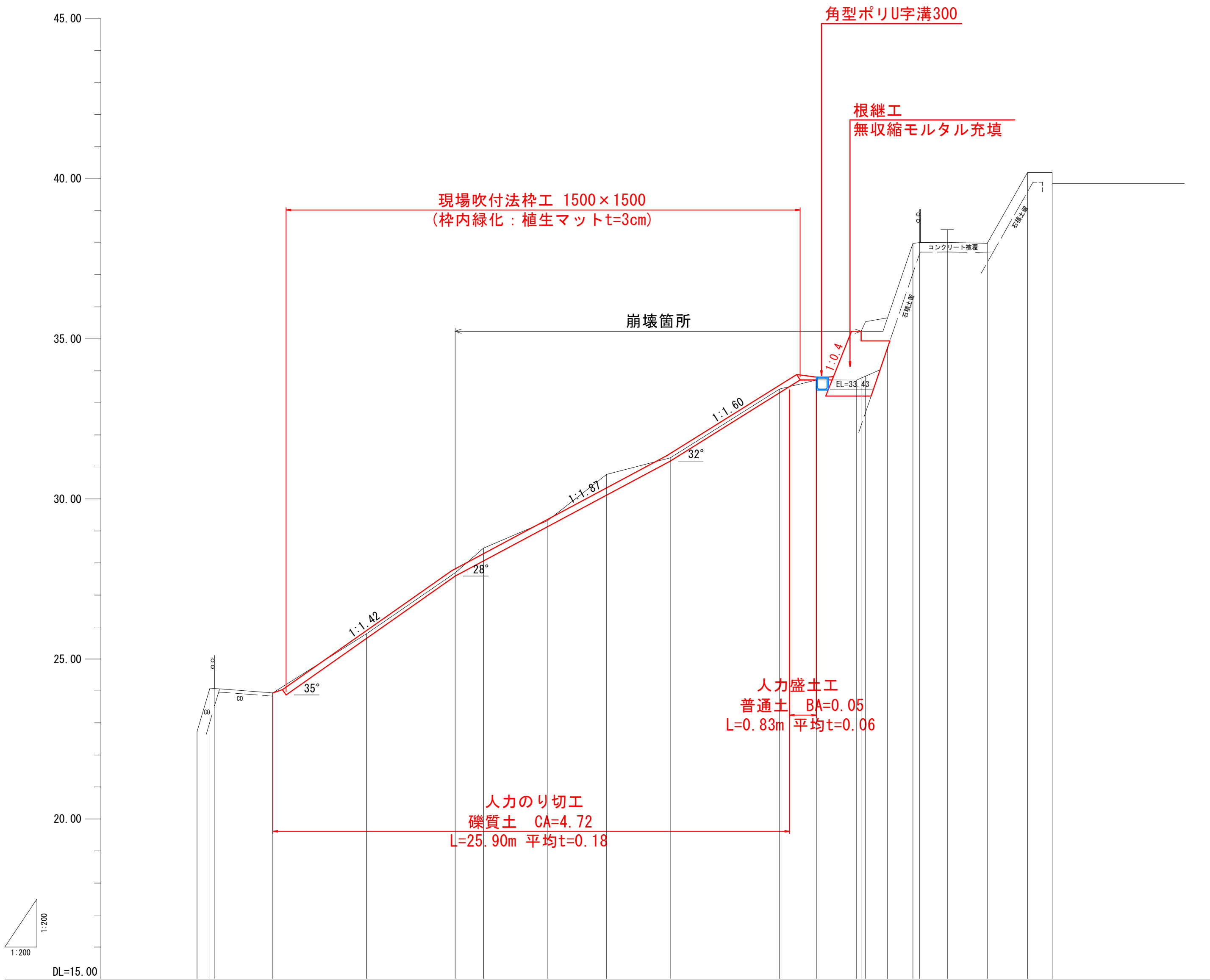


測点	No. 3測線	No. 4測線
水平距離	0.00	4.37
通加水平距離	0.00	4.37
垂直距離	0.00	0.10
地盤高	5.10	5.20
現況勾配		

工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	縦断図(8)		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮尺	S=1:100	図面番号	11/31
縮小率	原図：A-1 A2：71% A3：50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

縦断図 (9)

No. 5測線

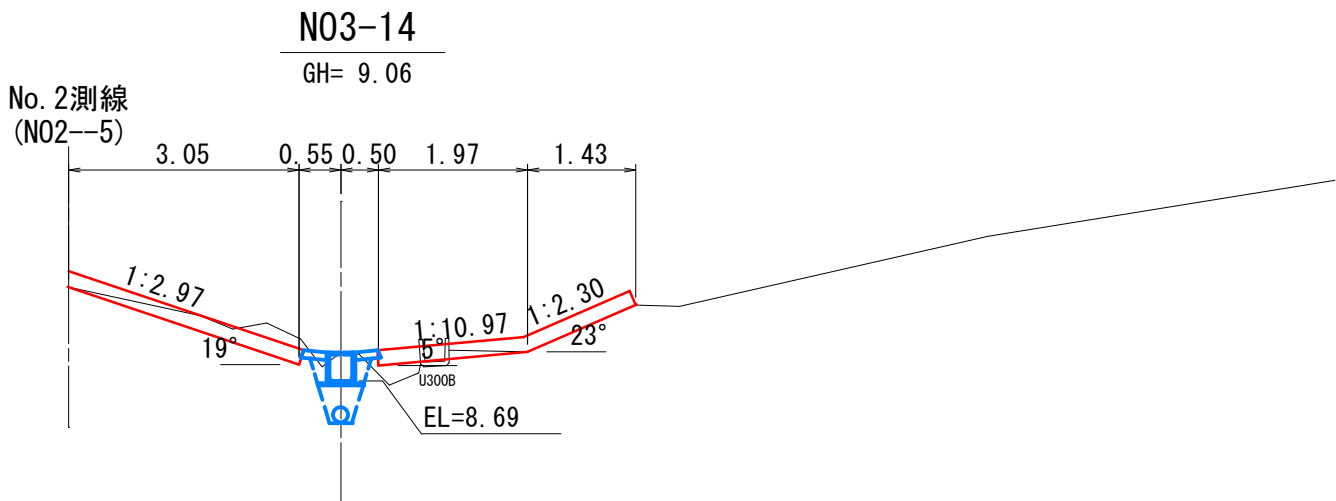
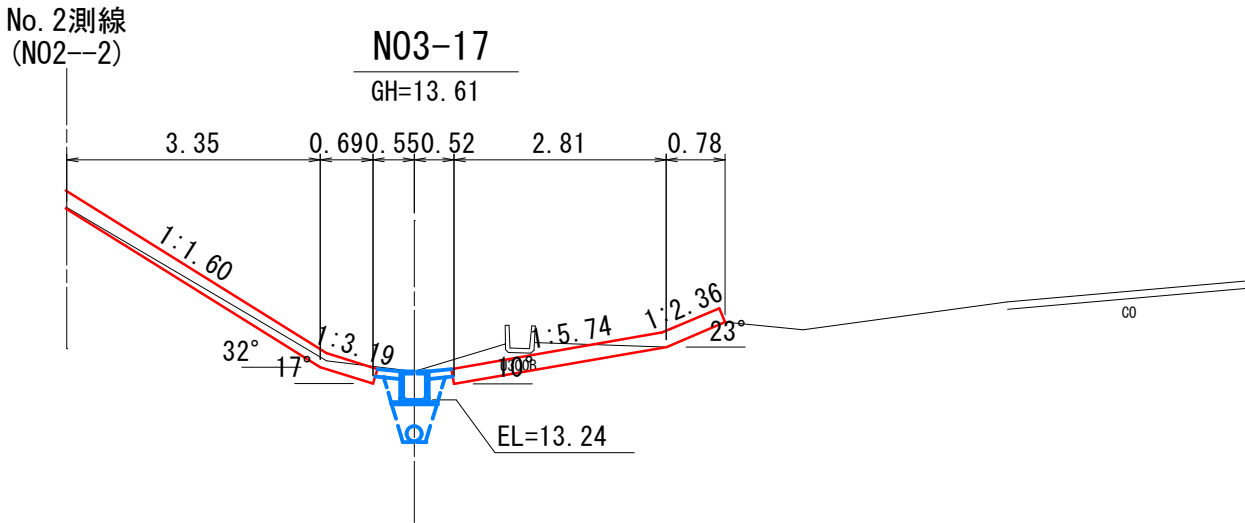
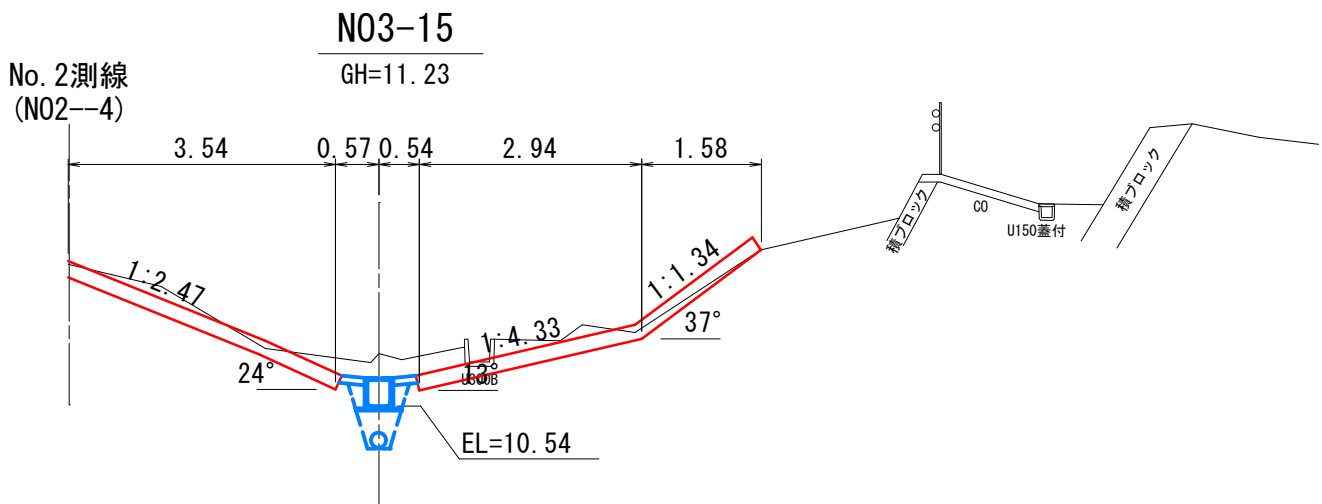
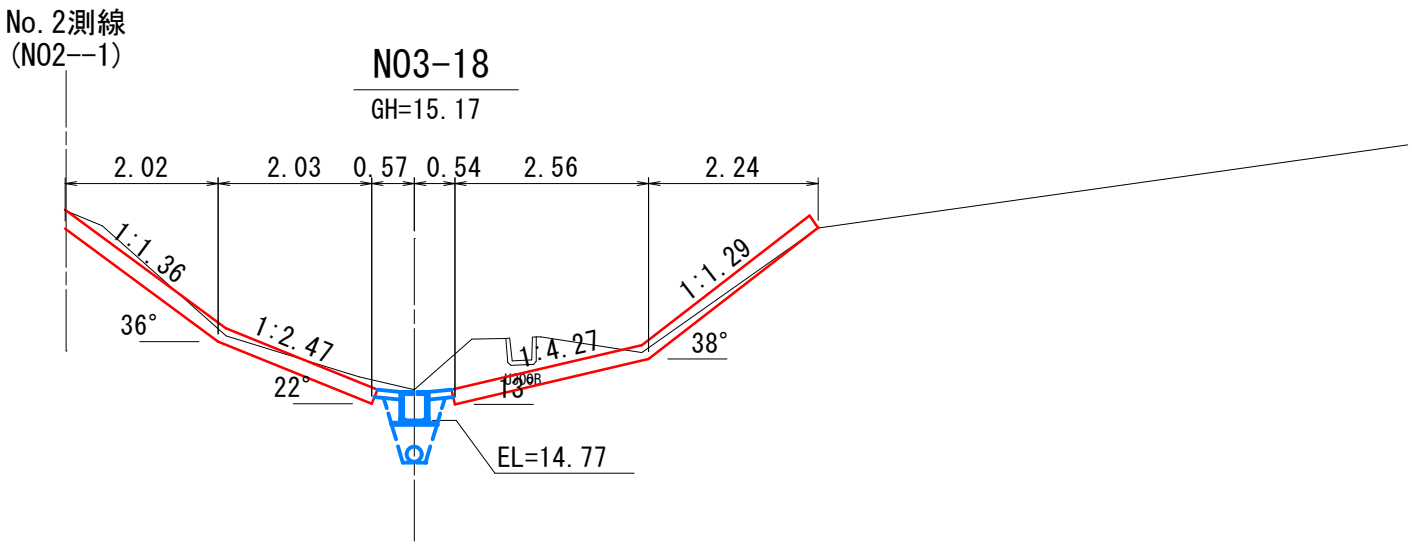
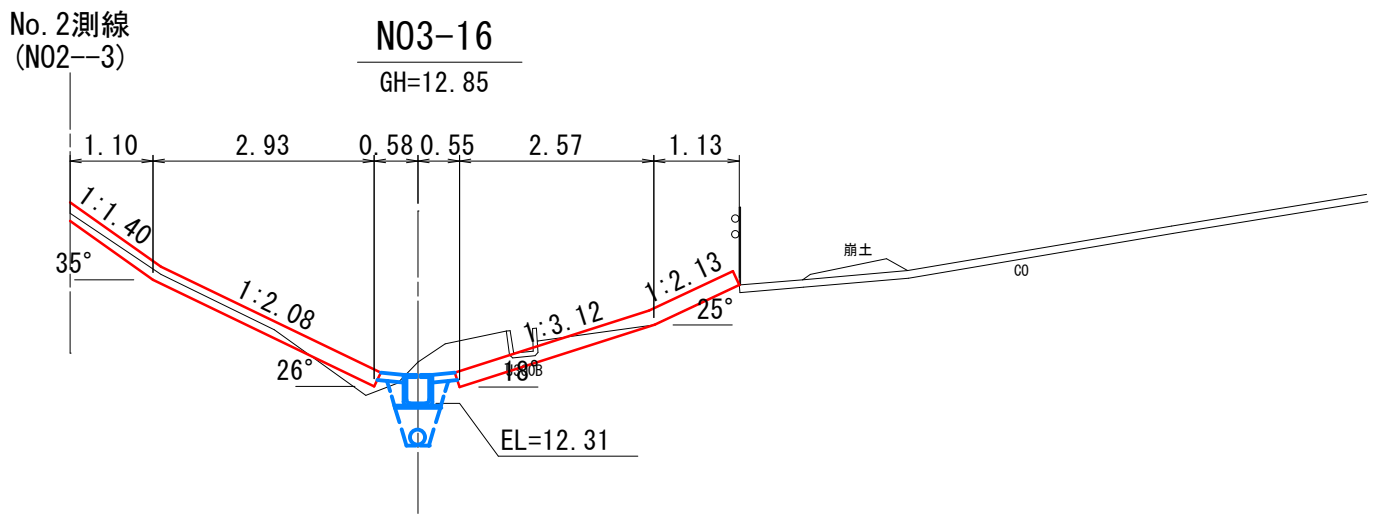
[illegible]

工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	縦断図 (9)		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮尺	S=1:100	図面番号	12/31
縮小率	原図：A-1 A2：71% A3：50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

横断図

S=1:100

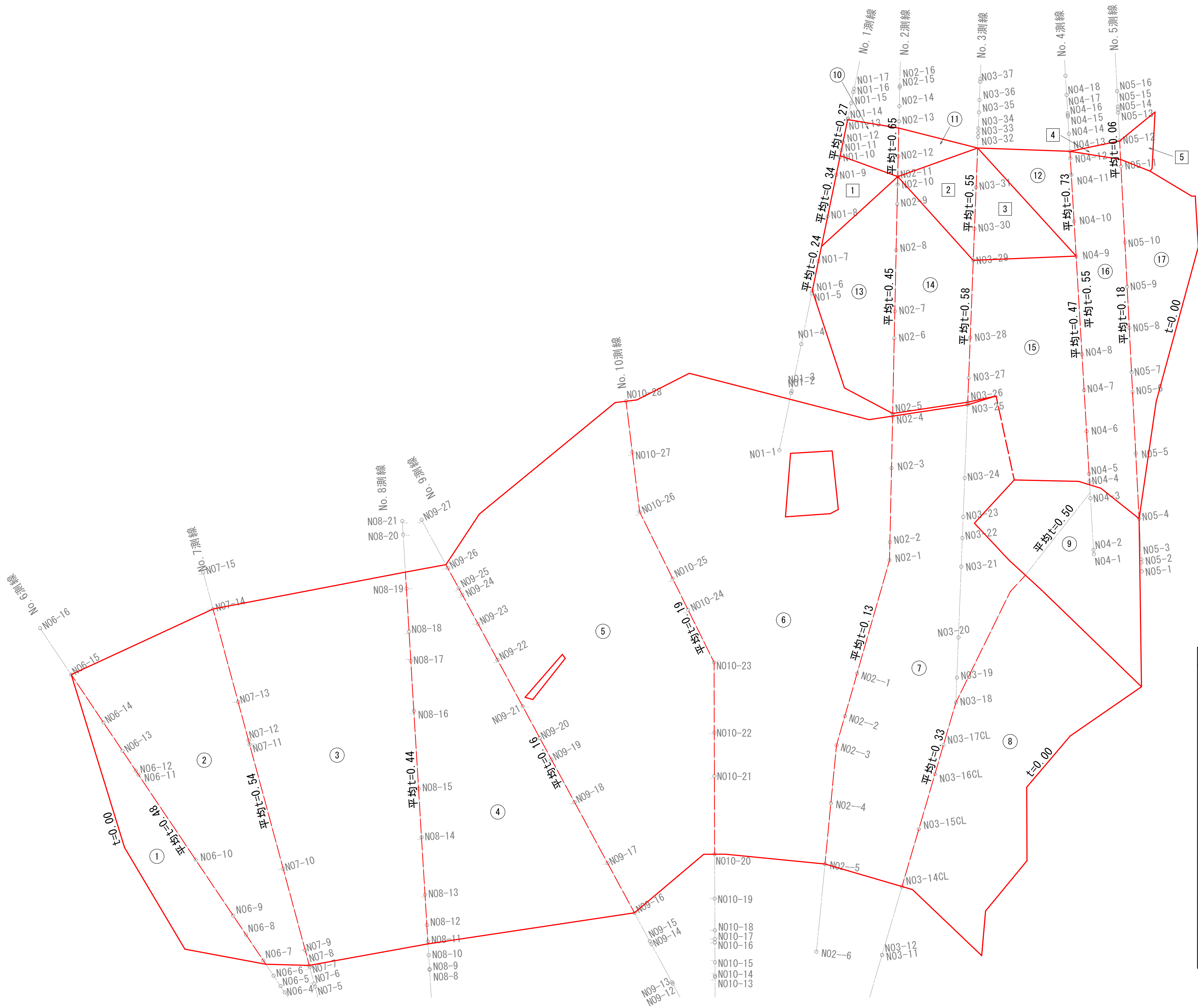
No. 3測線
(N03-14~N03-18)



工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	横断図 (No. 3測線)		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	13/31
縮小率	原図 : A-1 A2 : 71% A3 : 50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

土工計算図

S=1:100



平面積（法切工）	
番号	面 積(m2)
①	25.6
②	69.5
③	117.4
④	93.5
⑤	149.9
⑥	164.6
⑦	101.9
⑧	74.4
⑨	37.9
⑩	4.7
⑪	3.8
⑫	9.7
⑬	26.4
⑭	29.0
⑮	44.5
⑯	33.8
⑰	27.9

平面積（盛土工）	
番号	面 積(m2)
①	5.6
②	8.8
③	11.6
④	0.9
⑤	2.6

工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	土工計算図		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	14/31
縮小率	原図：A-1 A2：71% A3：50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

排水系統図

S=1:150

No. 5集水樹
現場打ちコンクリート

角ポリU字側溝300
L=3.66m

角ポリU字側溝300
L=1.81m

角ポリU字側溝300 明暗併用水路
L=17.80m

No. 4集水樹
I型A樹(下部樹+中間樹H=300)

No. 3集水樹
現場打ちコンクリート
コルゲートパイプ半円φ600 L=2.65m

No. 6集水樹
口650樹(下部樹H=1000)

No. 7集水樹
I型A樹(下部樹)
コンクリート蓋

No. 1集水樹
I型A樹(下部樹+中間樹H=100)

No. 2集水樹
I型A樹(下部樹+中間樹H=100)

鉄筋コンクリート管1種φ400砕石基礎
L=7.73m

角ポリU字側溝300 明暗併用水路
L=6.10m

角ポリU字側溝300 明暗併用水路
L=6.30m

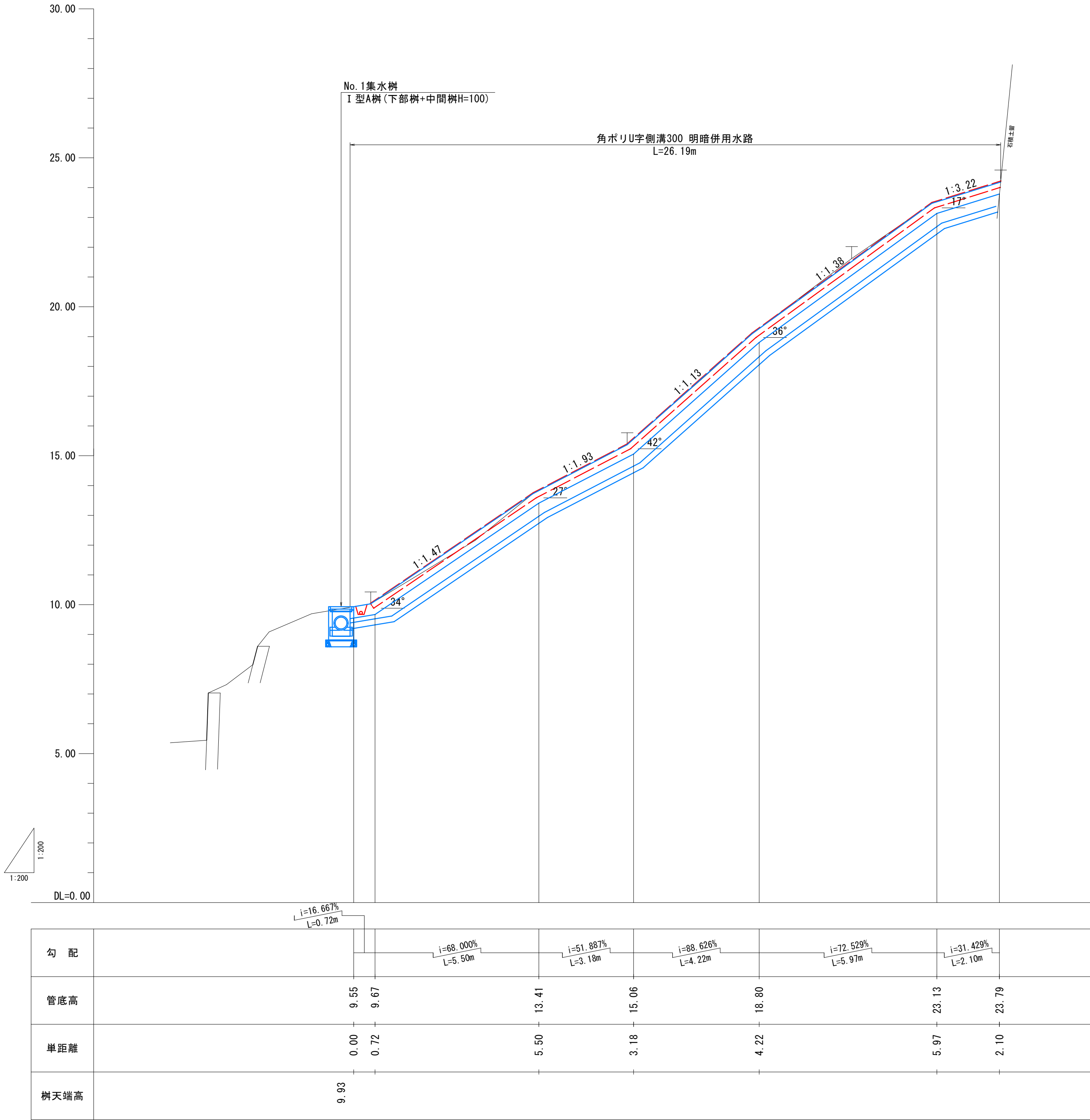
トラフU200B
L=6.40m

一般国道279号

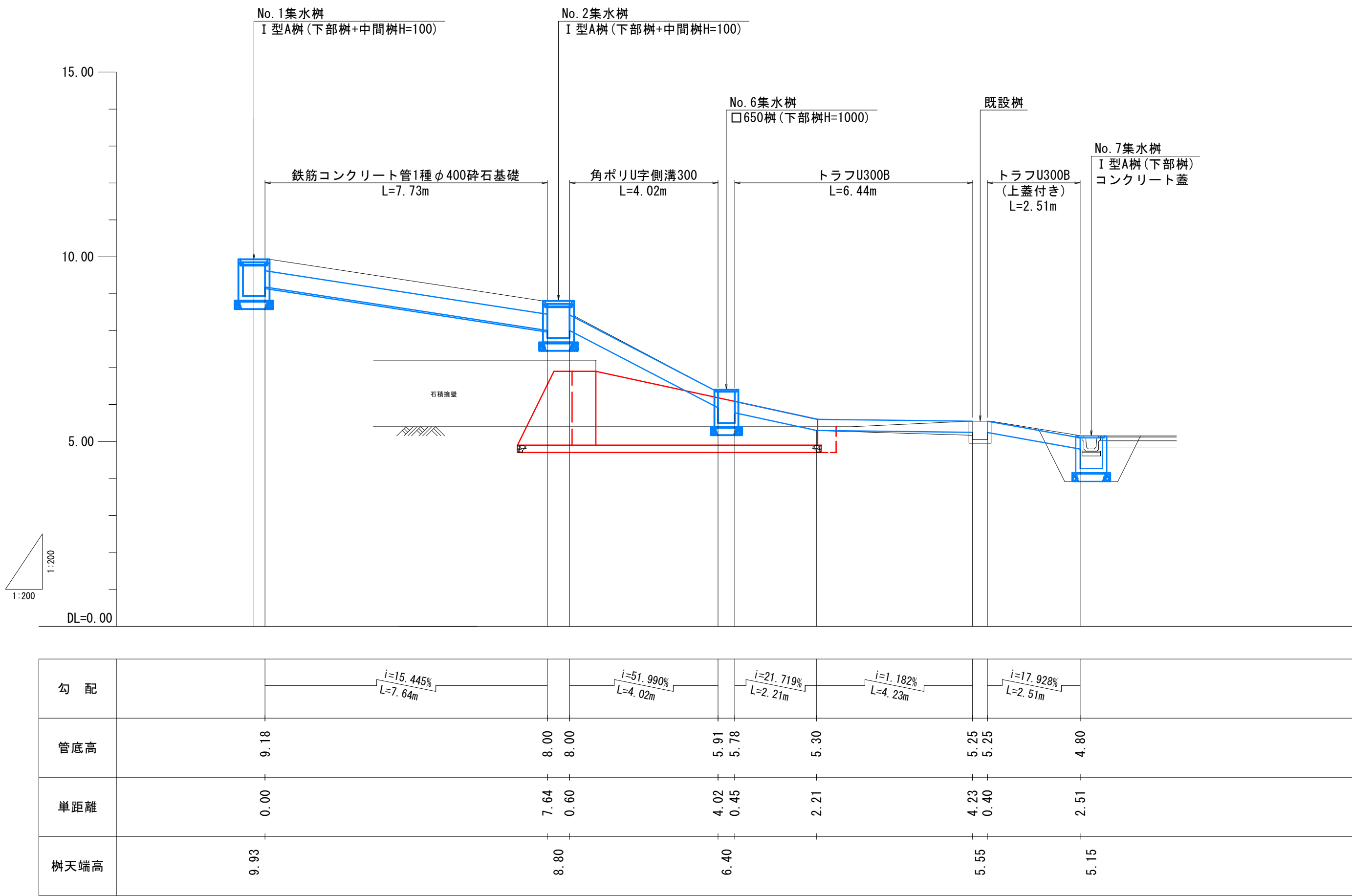
工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	排水系統図		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	S=1:150	図面番号	15/31
縮小率	原図：A-1 A2：71% A3：50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

排水縦断面図(1)

No. 10測線

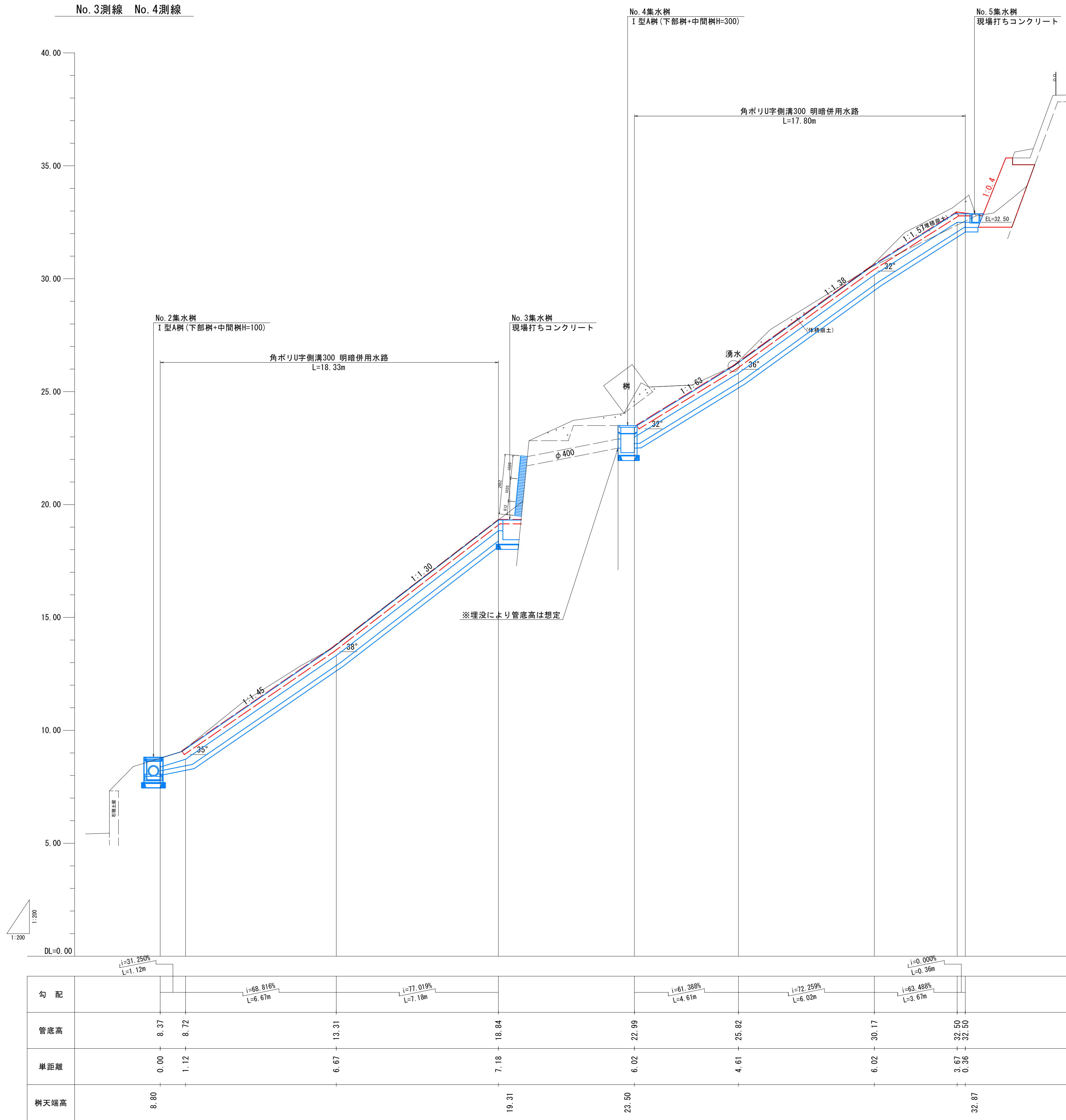


法尻から流末部

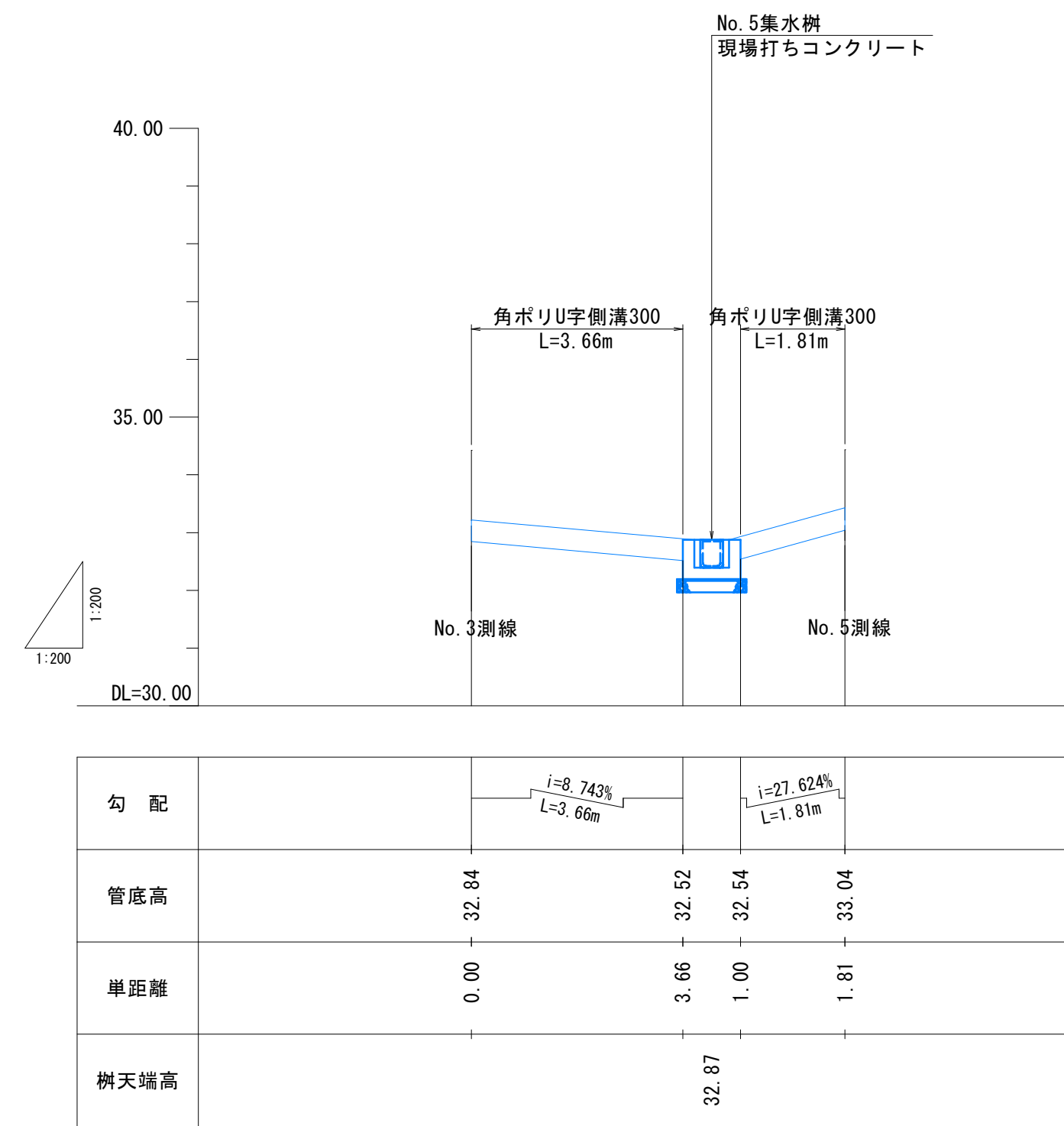


工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	排水縦断面図(1)		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	16/31
縮小率	原図: A-1 A2: 71% A3: 50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

排水縦断面図(2)



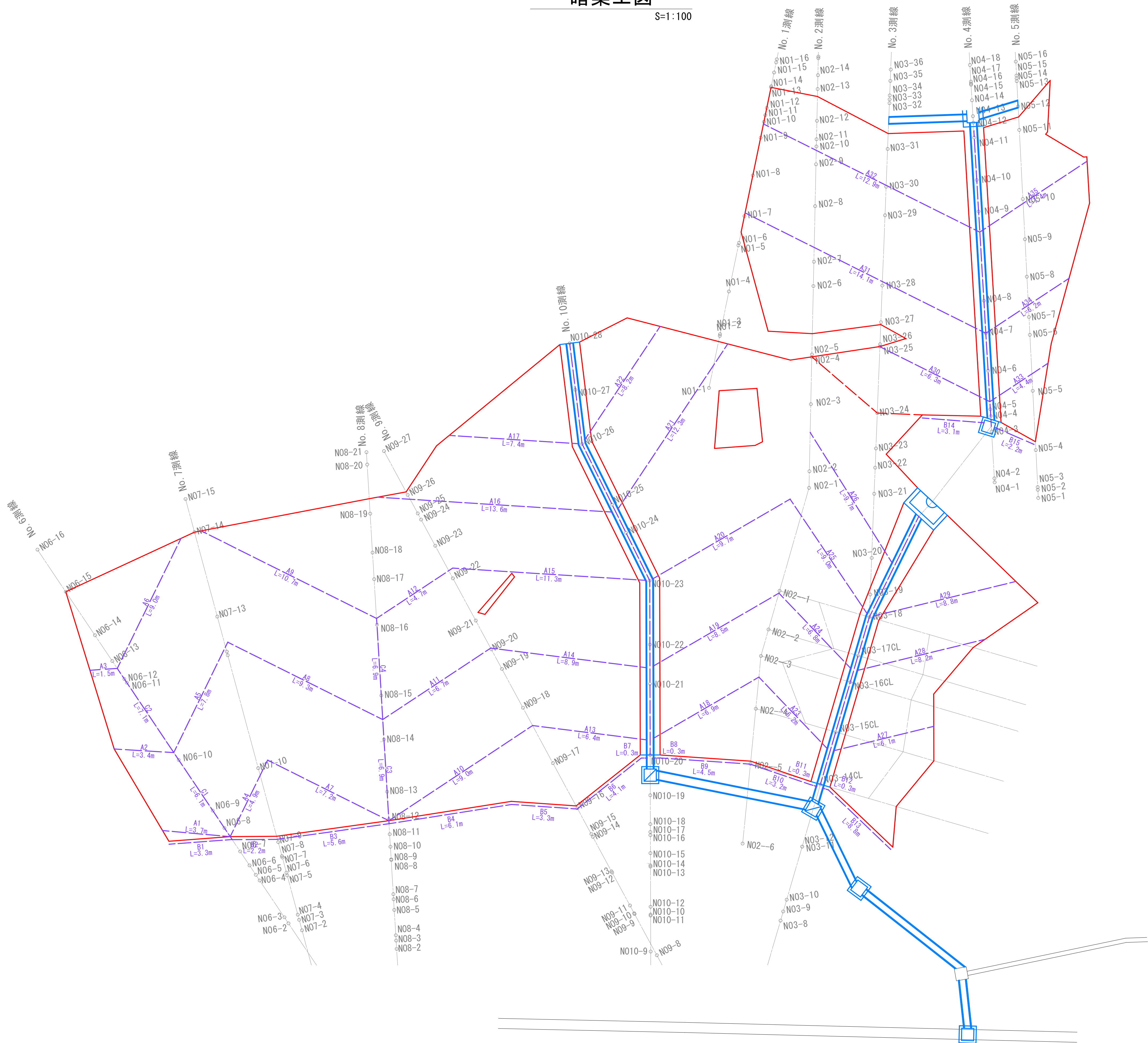
根継工前面水路部



工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	排水縦断面図(2)		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	17/31
縮小率	原図：A-1 A2：71% A3：50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

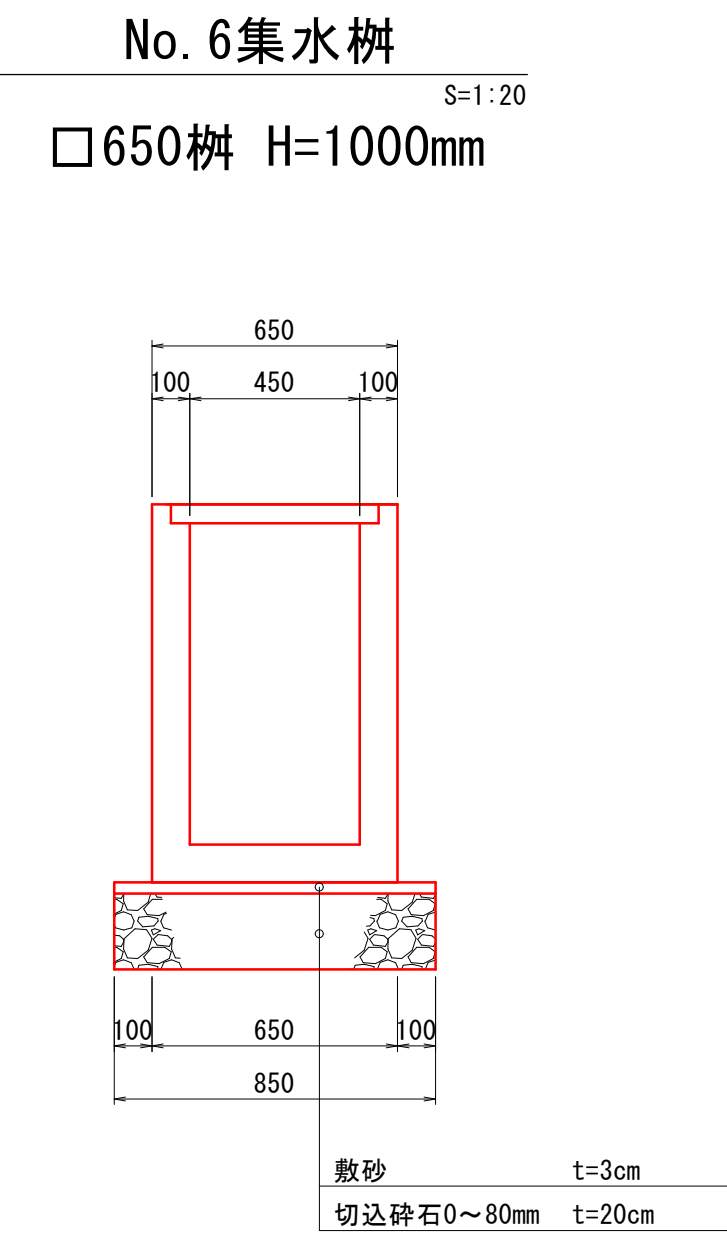
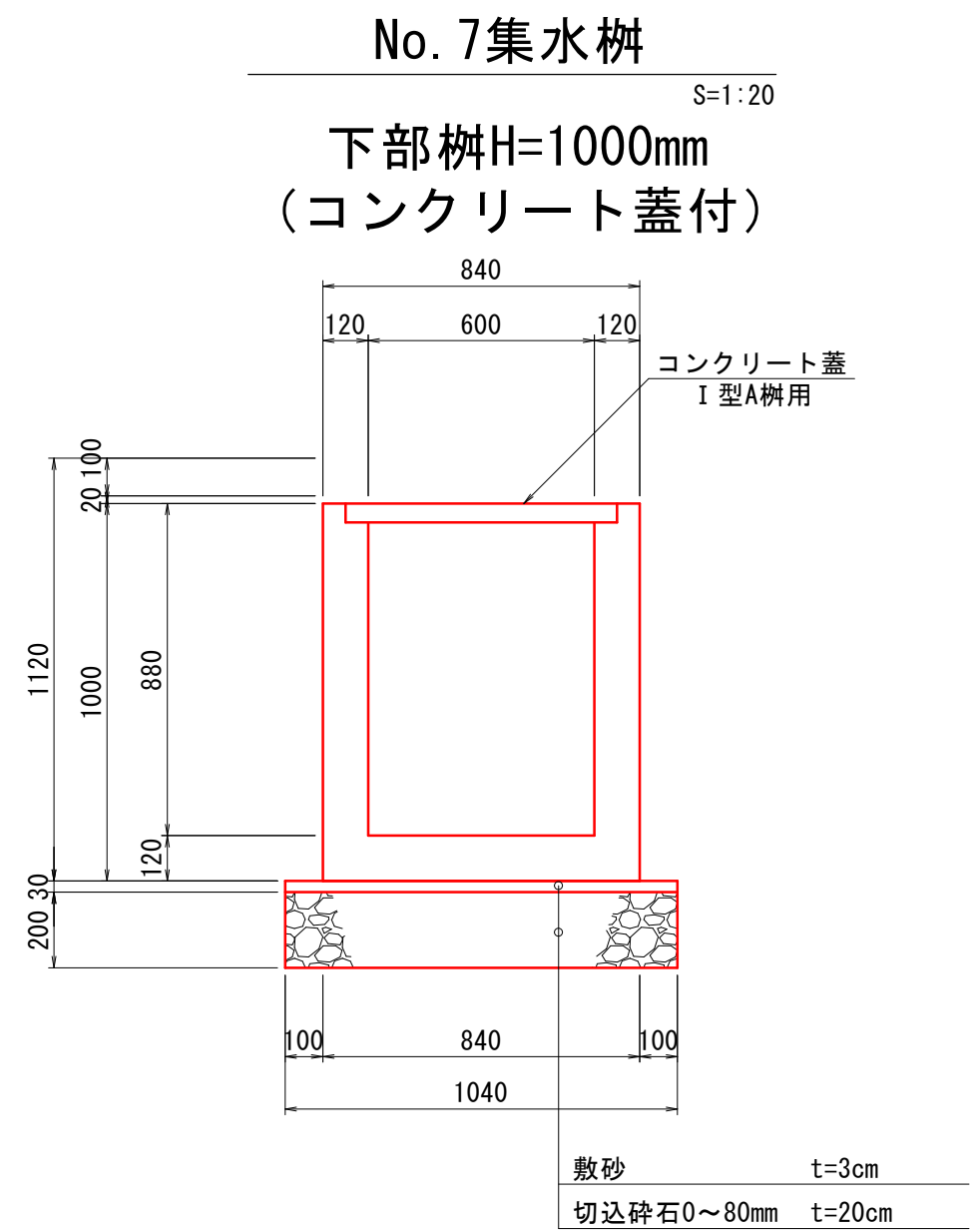
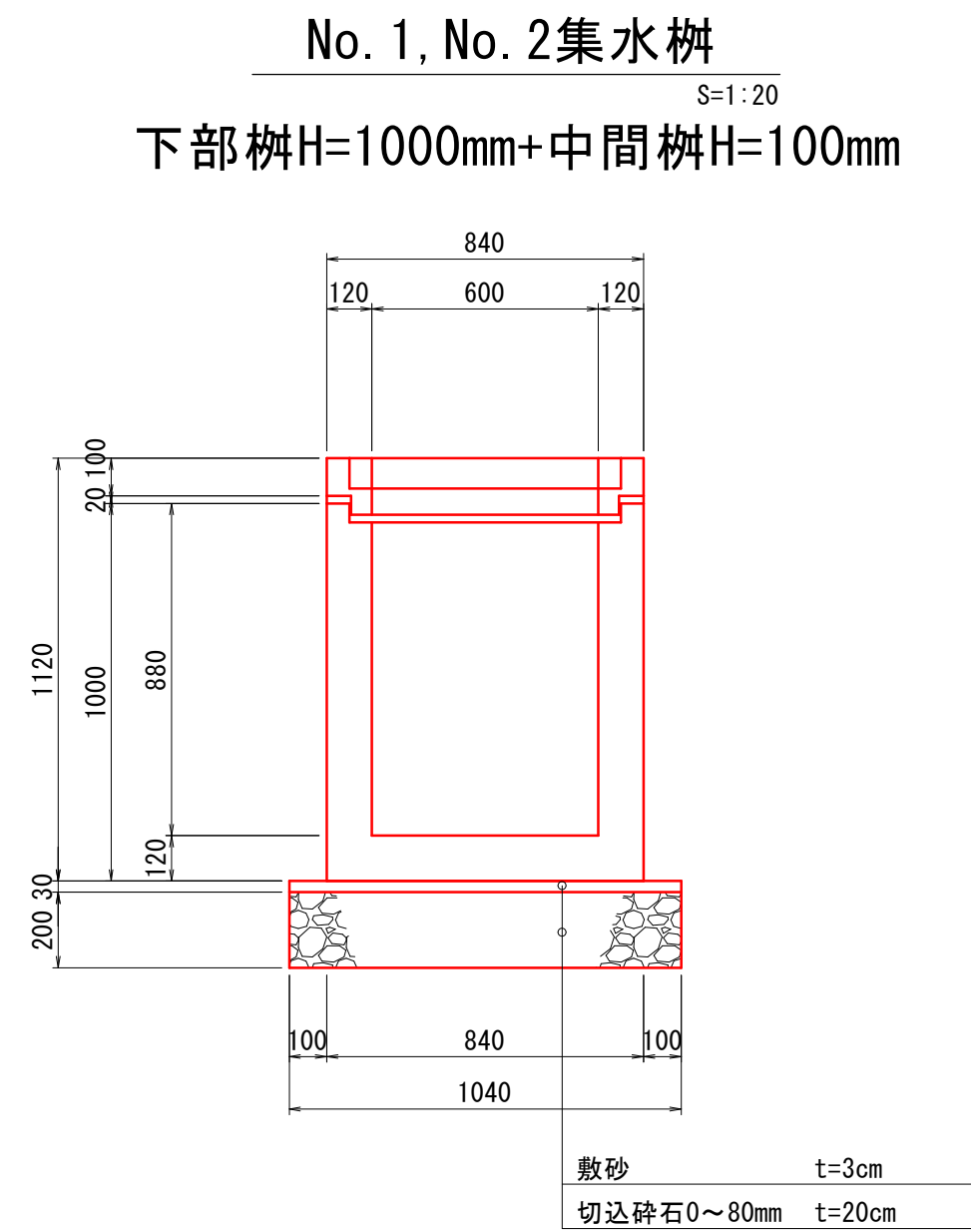
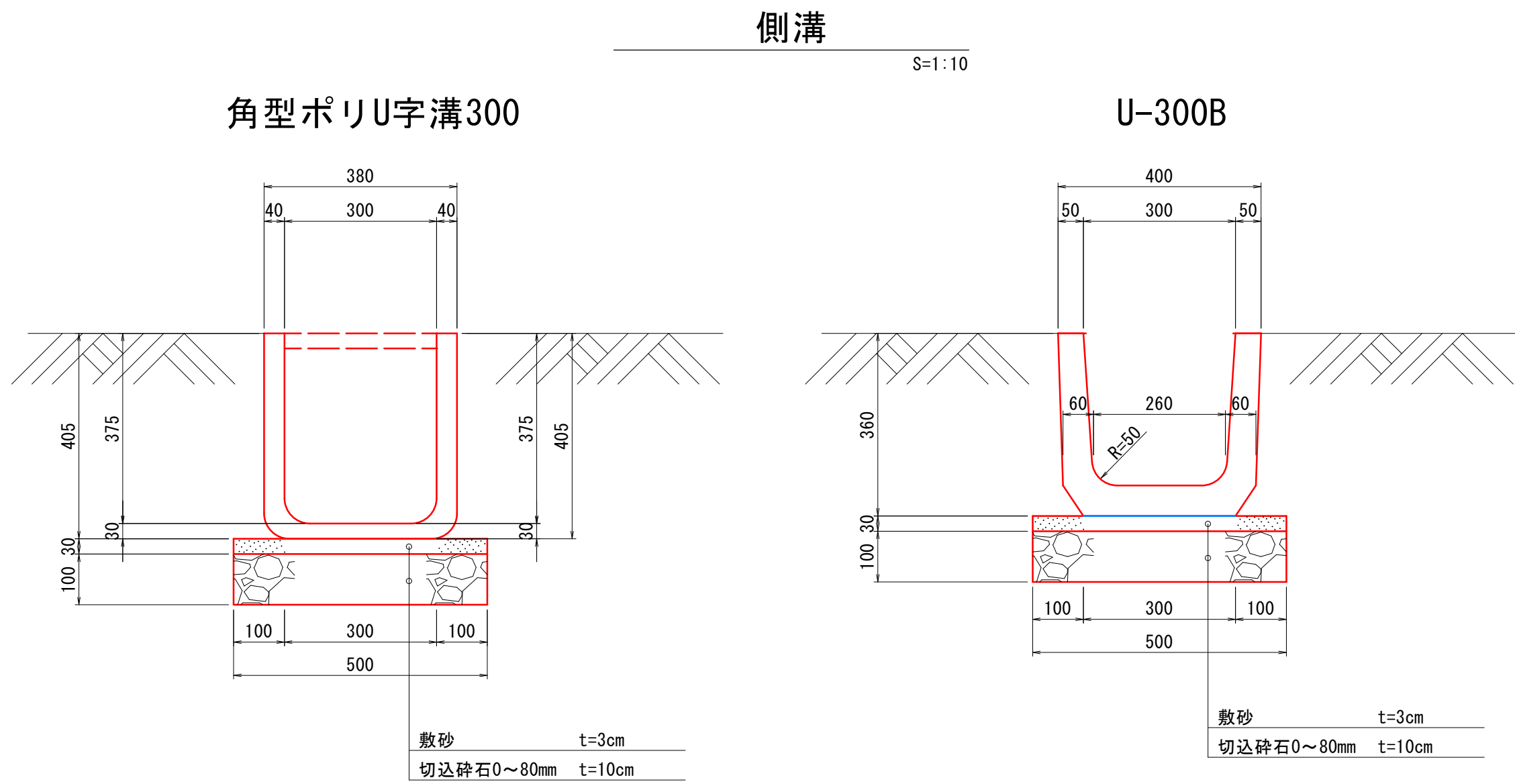
暗渠工図

S=1:100

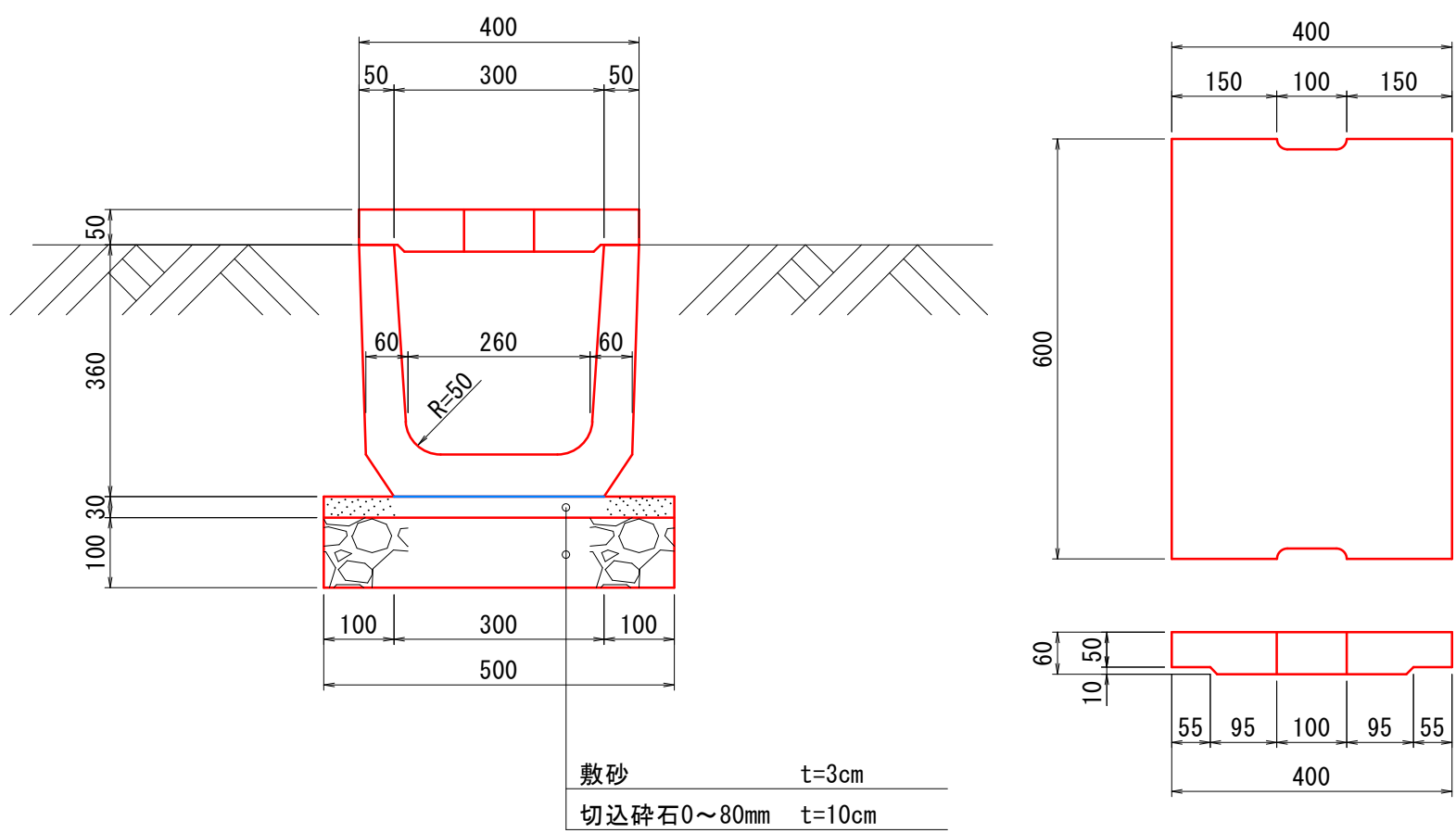


工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	暗渠工図		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	18/31
縮小率	原図 : A-1 A2 : 71% A3 : 50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

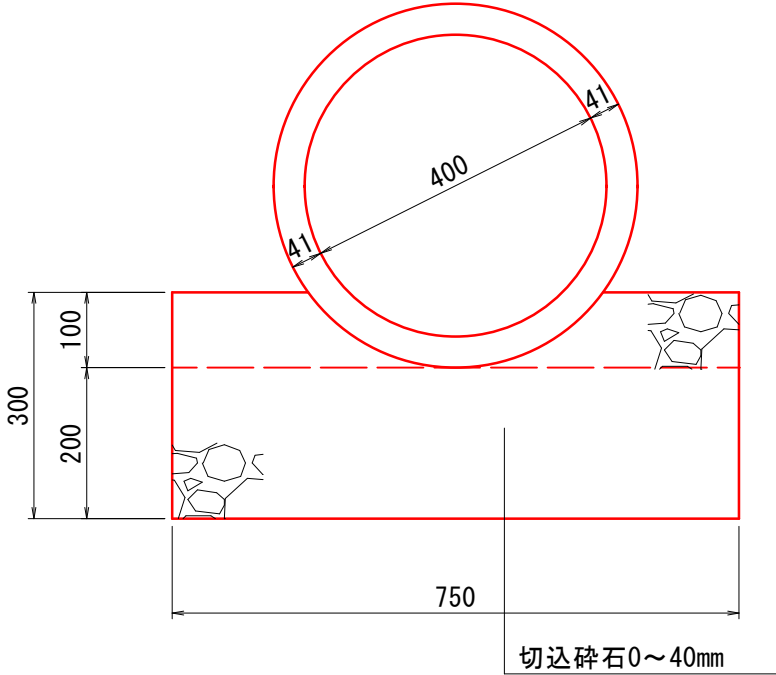
排水工詳細図(1)



U-300B (流末部)
(上ぶた式U型側溝蓋付き)

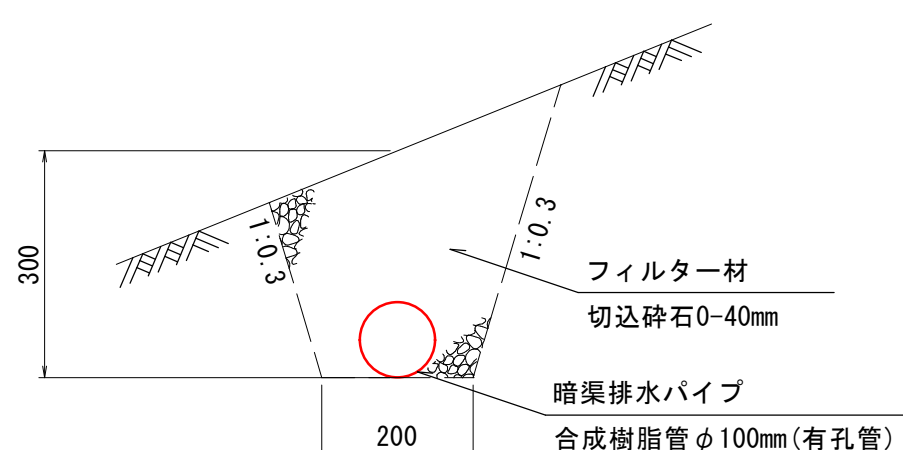


鉄筋コンクリート管
1種-φ400-砂利基礎

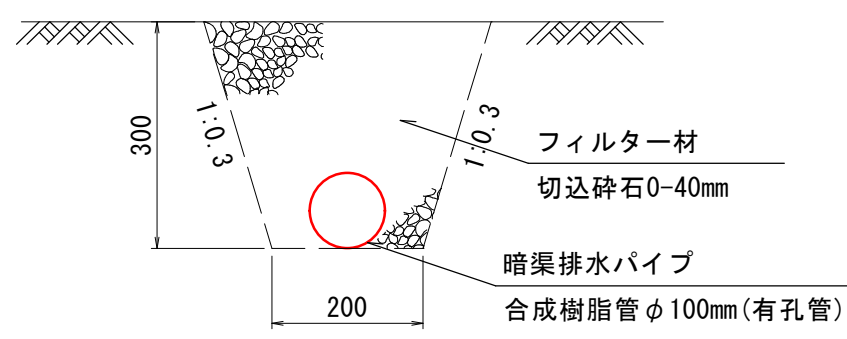


暗渠工標準図
暗渠排水パイプ
(有孔管) S=1:10

タイプA
(横方向の場合)

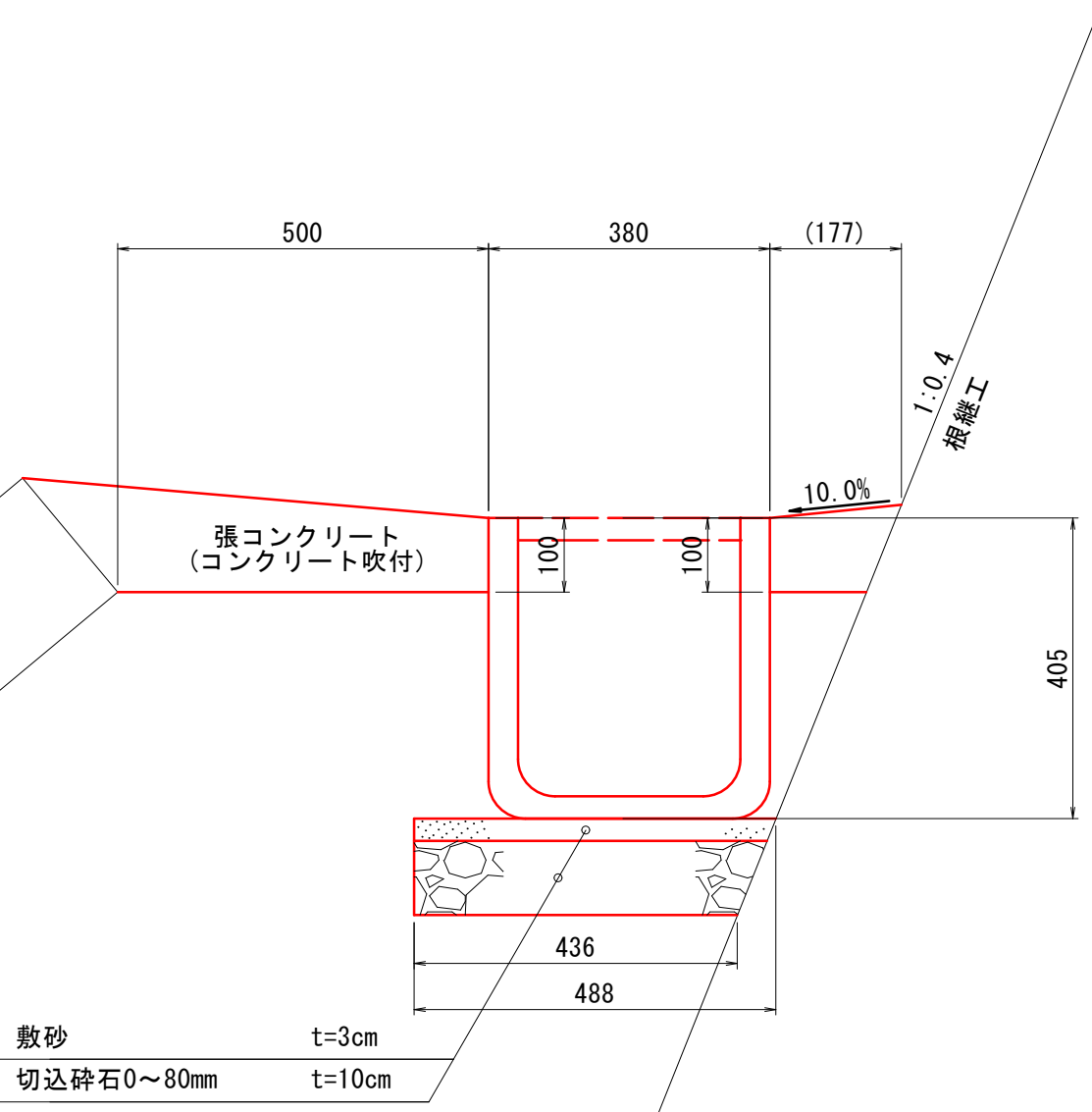
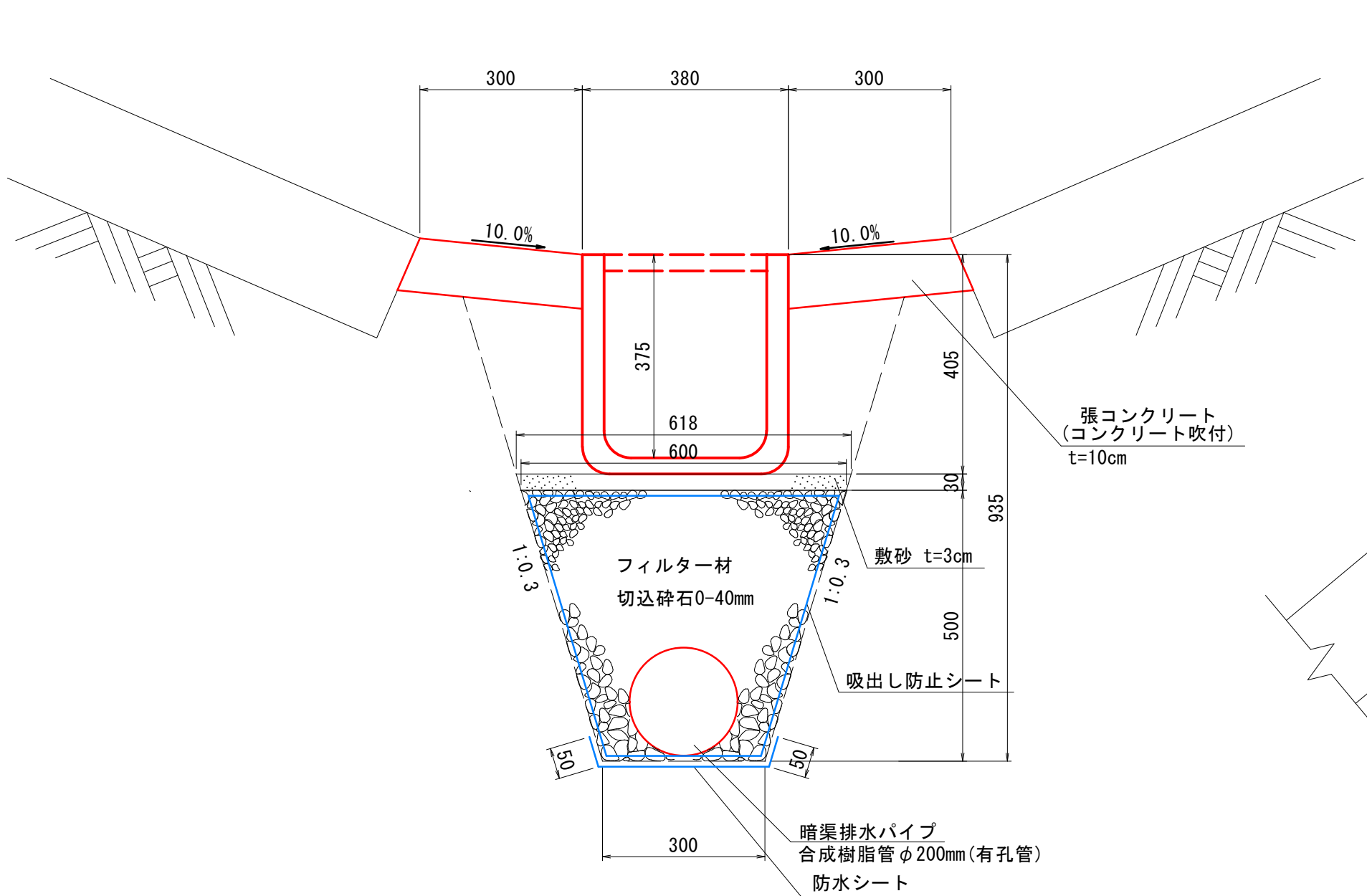


タイプB, C
(縦方向および平地の場合)



明暗併用水路標準図
角型ポリU字溝300+暗渠排水管φ200

根継工前面水路標準図
角型ポリU字溝300



使用材料表 (100m当り)

材 料 名	規格・寸法	単位	数 量	備 考
暗渠排水パイプ	φ=100mm	m	100.00	
土砂掘削		m3	8.70	
フィルター材	切込砕石0~40mm	m3	7.90	

使用材料表 (100m当り)

材 料 名	規格・寸法	単位	数 量	備 考
暗渠排水パイプ	φ=100mm	m	100.00	
土砂掘削		m3	8.70	
フィルター材	切込砕石0~40mm	m3	7.90	

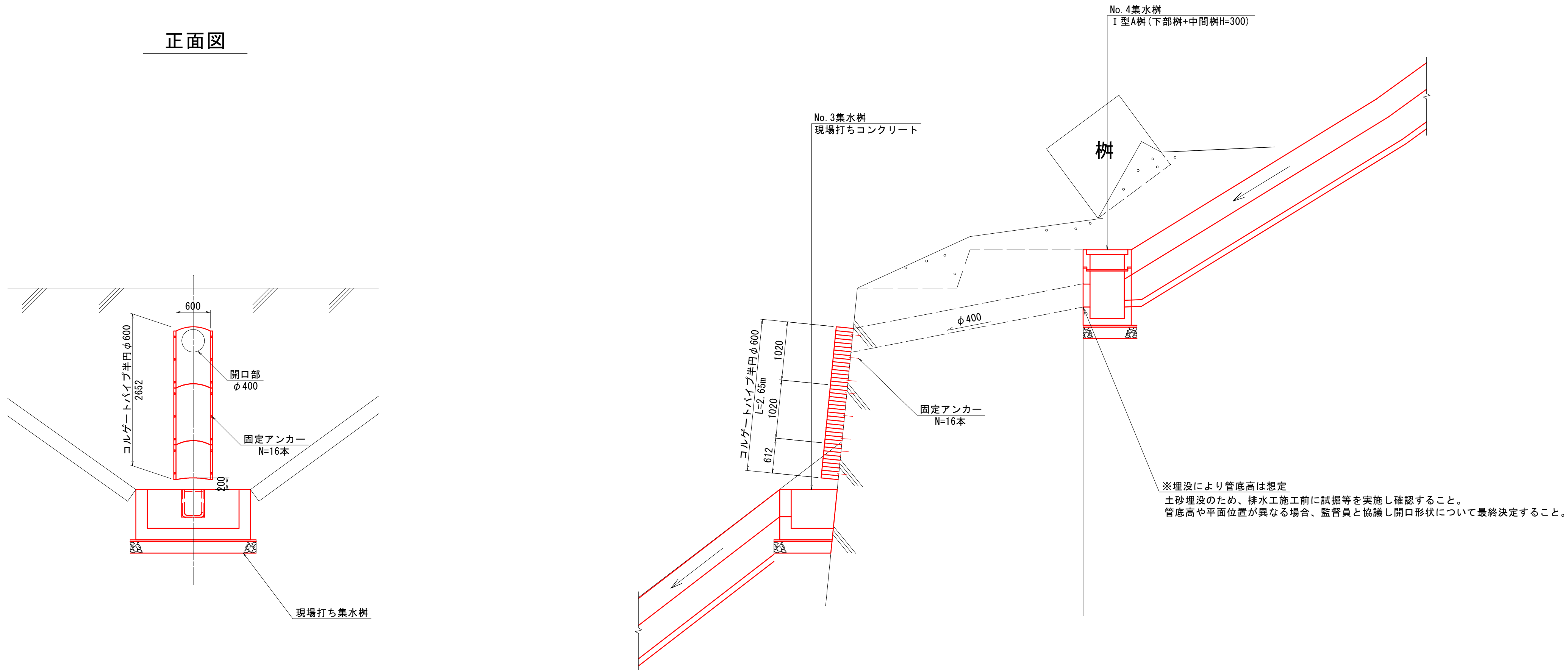
工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	排水工詳細図(1)		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	図 示	図面番号	19/31
縮小率	原図 : A-1 A2 : 71% A3 : 50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

排水工詳細図(2)

スロープ通路横断箇所詳細図
S=1:50

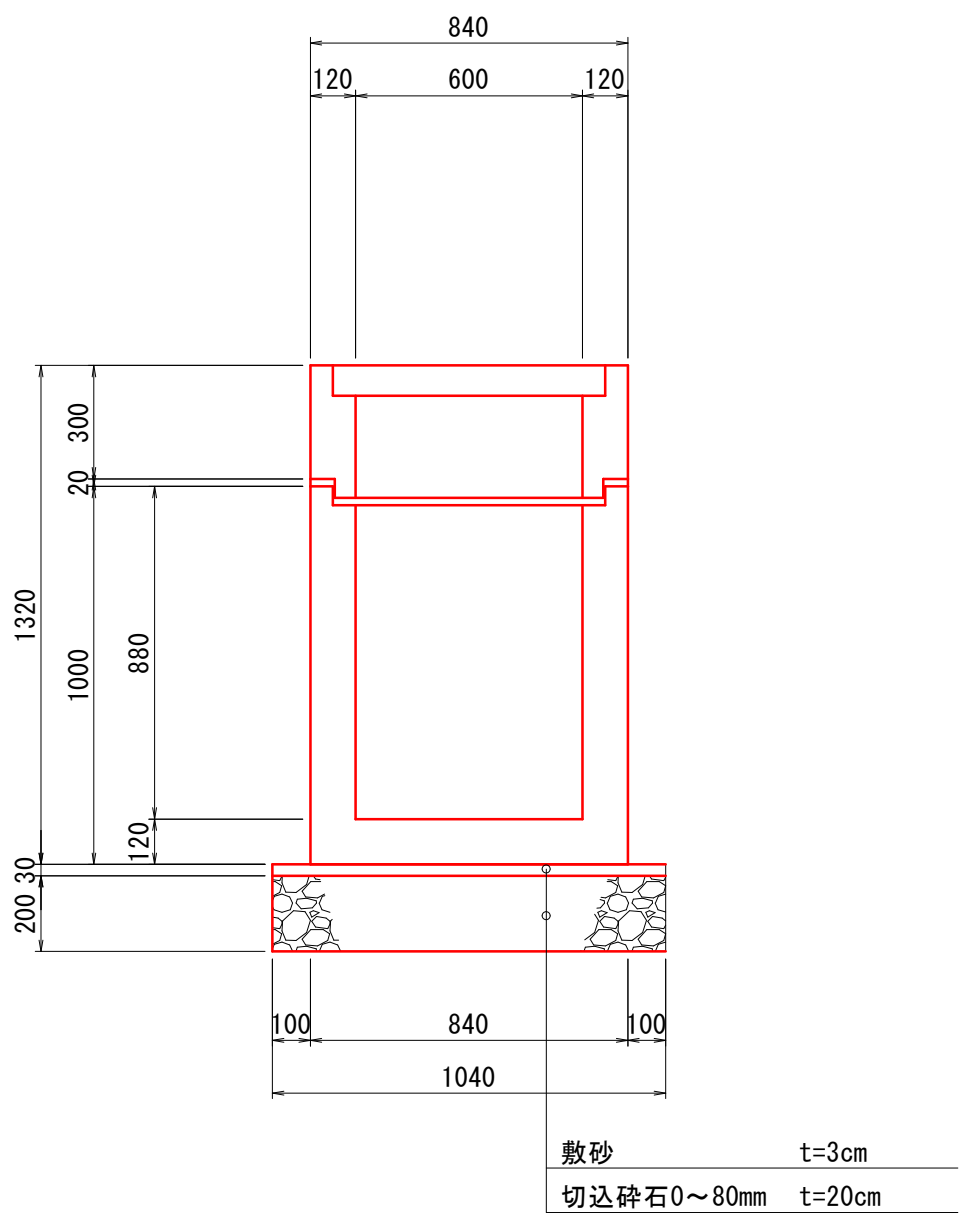
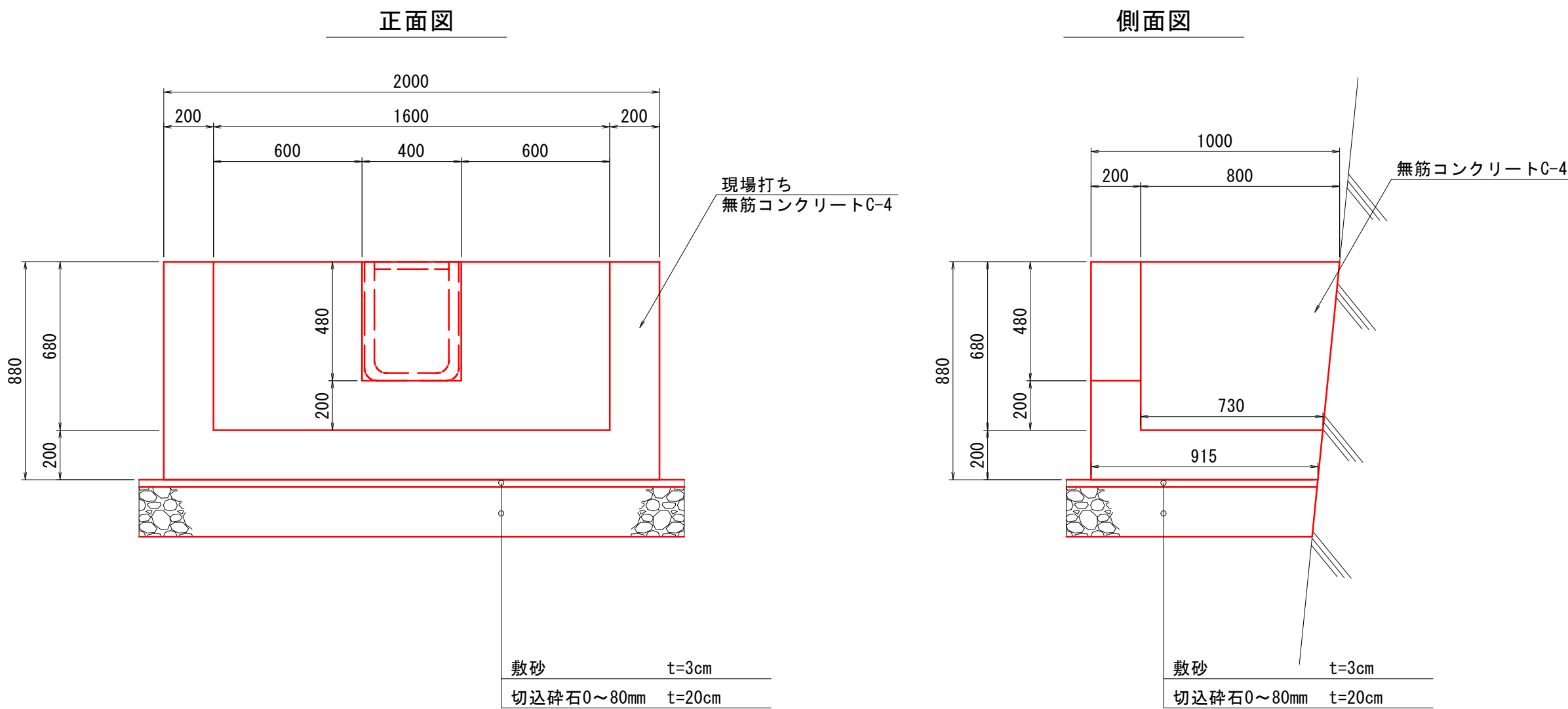
側面図

正面図



No. 3集水樹
現場打ちコンクリート
S=1:20

No. 4集水樹
下部樹H=1000mm+中間樹H=300mm
S=1:20



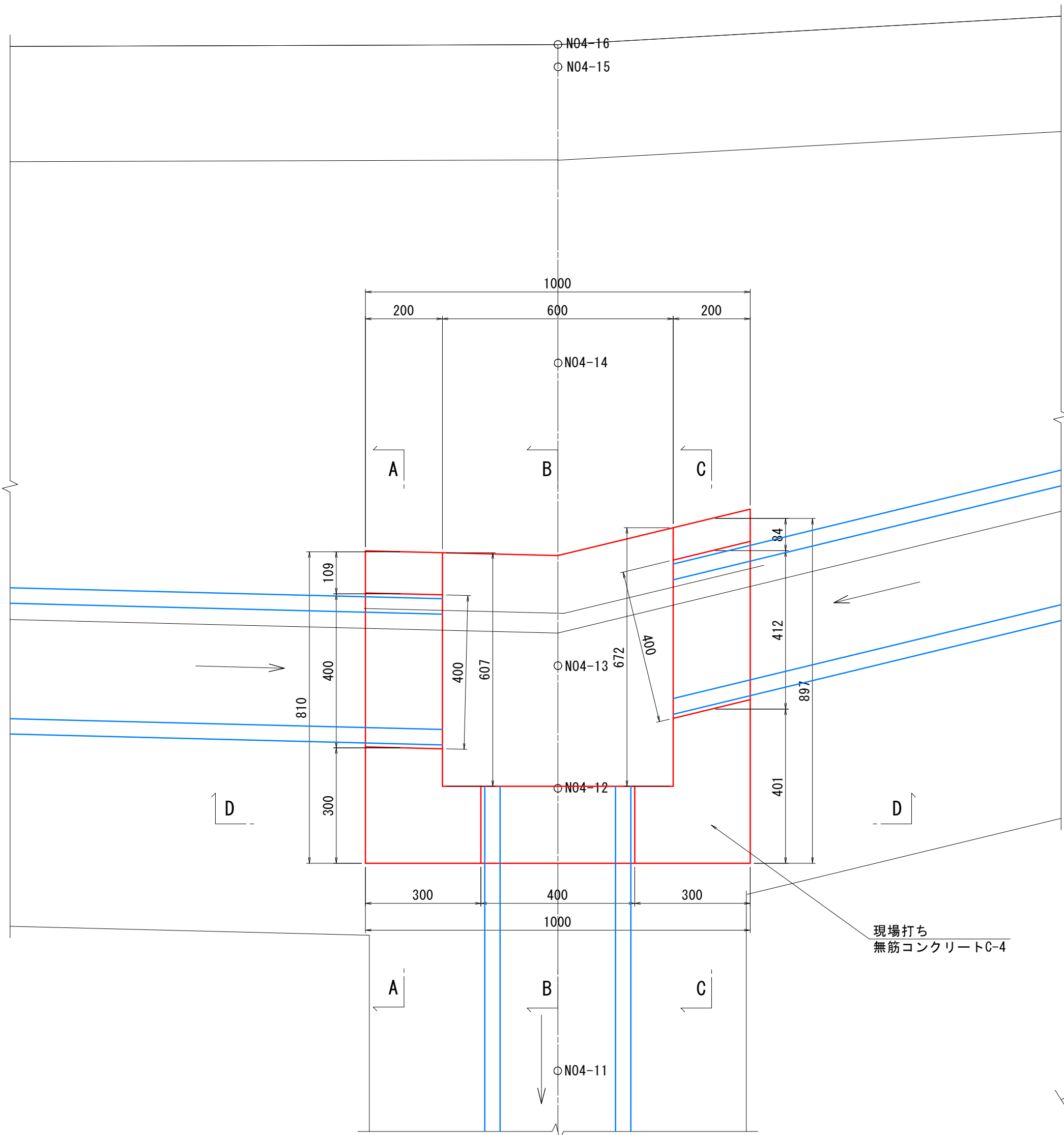
工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	排水工詳細図(2)		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	図 示	図面番号	20/31
縮小率	原図: A-1 A2: 71% A3: 50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

排水工詳細図(3)

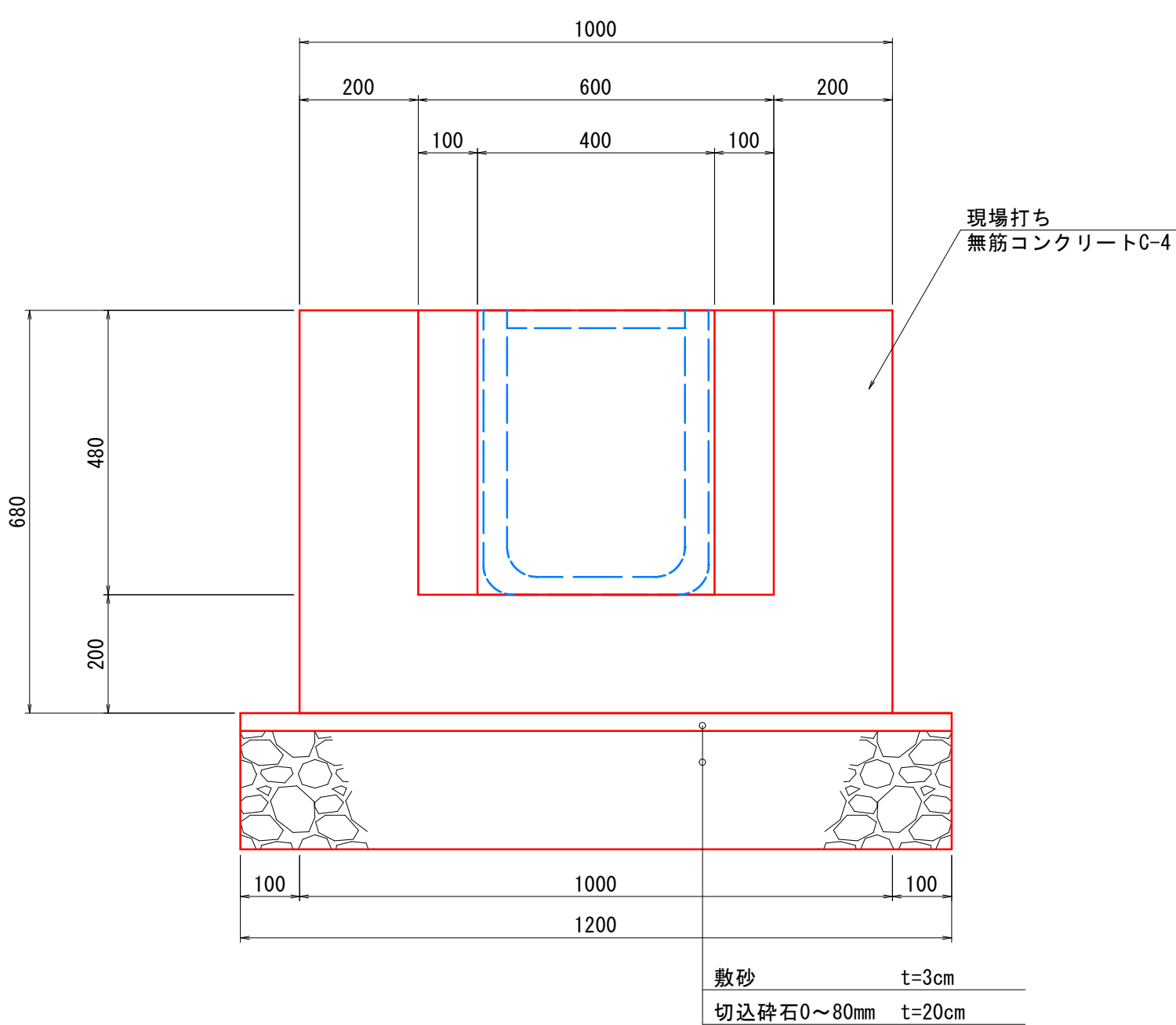
No. 5集水桝

S=1:10
現場打ちコンクリート

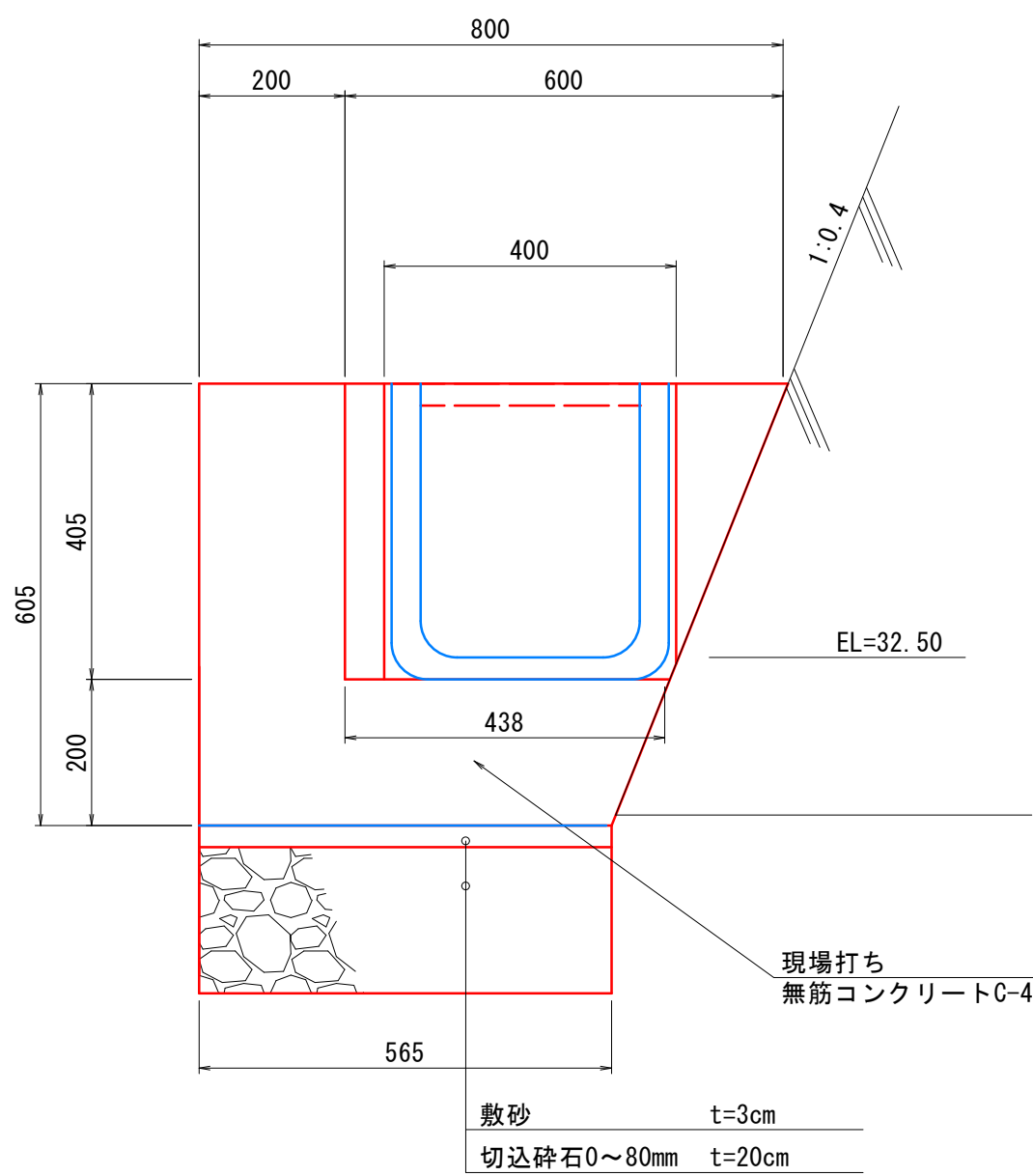
平面図



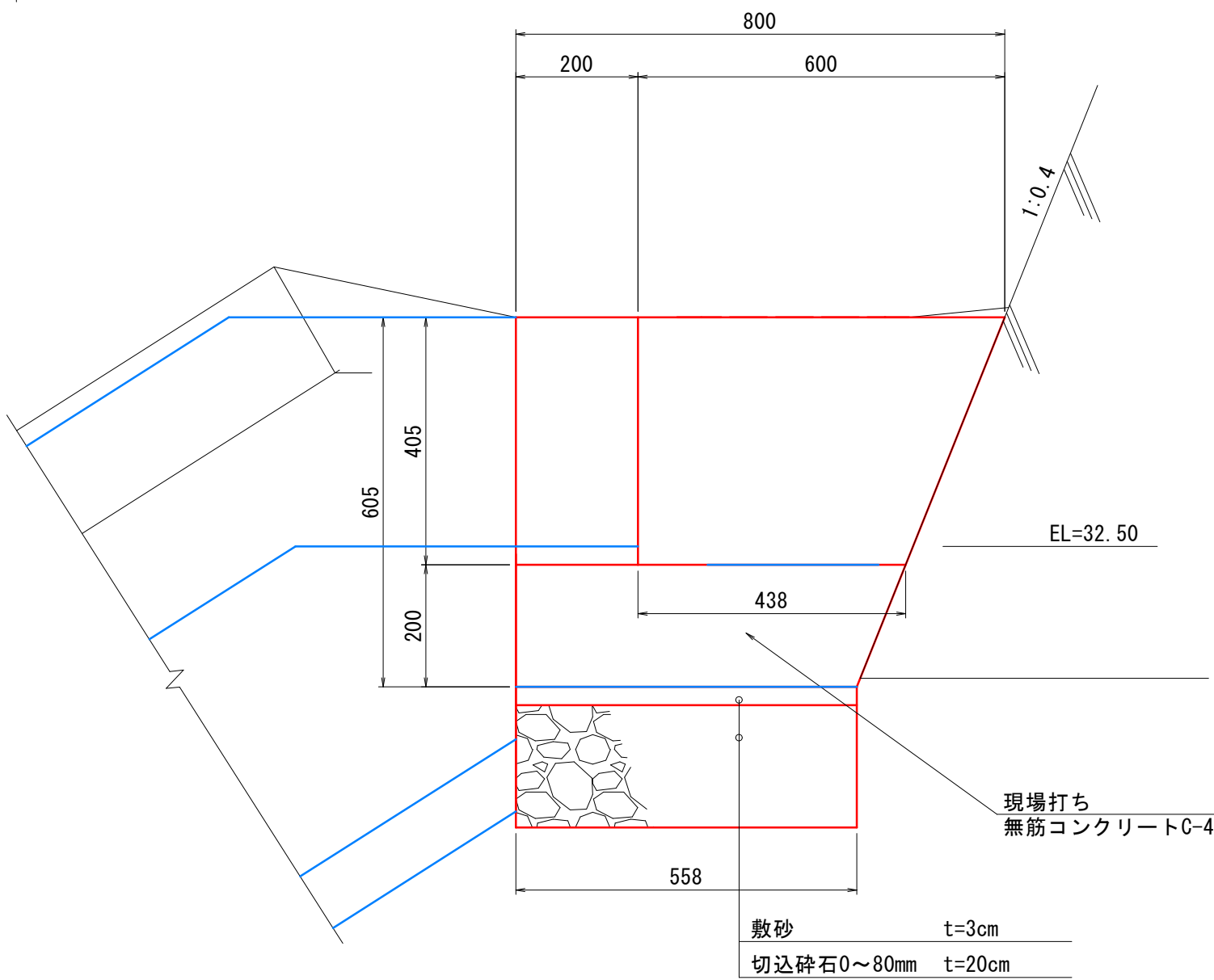
D-D断面



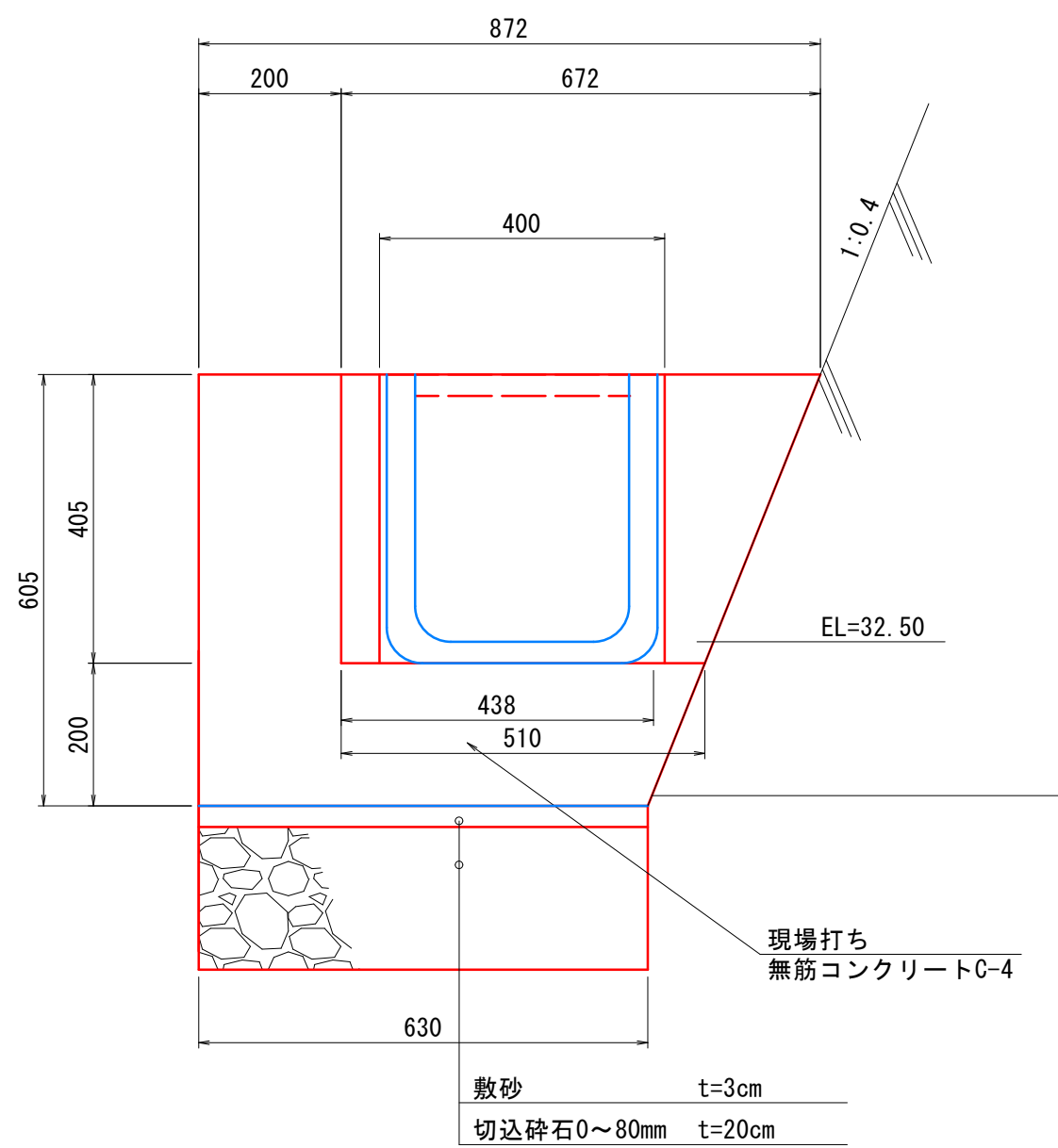
A-A断面



B-B断面



C-C断面



コンクリート	A-B間	$V = \{ (0.8 + 0.57) \times 0.61 \times 1/2 \} \times 0.5 = 0.21\text{m}^3$
	B-C間	$V = \{ \{ (0.8 + 0.57) \times 0.61 \times 1/2 \} + \{ (0.87 + 0.63) \times 0.61 \times 1/2 \} \} \times 0.5 \times 1/2 = 0.22\text{m}^3$
	A-B間控除	$V = - \{ (0.6 + 0.44) \times 0.41 \times 1/2 \} \times 0.3 = -0.06\text{m}^3$
	B-C間控除	$V = - \{ \{ (0.6 + 0.44) \times 0.41 \times 1/2 \} + \{ (0.67 + 0.51) \times 0.41 \times 1/2 \} \} \times 0.3 \times 1/2 = -0.07\text{m}^3$
	ト77控除	$V = - (0.4 \times 0.41 \times 0.2) + (0.41 \times 0.41 \times 0.2) + (0.4 \times 0.48 \times 0.2) = -0.1\text{m}^3$
	計	$V = 0.2\text{m}^3$
型枠	外側	$A = (1.0 \times 0.68) + \{ (0.8 + 0.57) \times 0.61 \times 1/2 \} + \{ (0.87 + 0.63) \times 0.61 \times 1/2 \} = 1.55\text{m}^2$
	内側	$A = (0.6 + 0.48) + \{ (0.6 + 0.44) \times 0.41 \times 1/2 \} + \{ (0.67 + 0.51) \times 0.41 \times 1/2 \} = 1.54\text{m}^2$
	ト77控除	$A = - (0.4 \times 0.41 \times 2) + (0.41 \times 0.41 \times 2) + (0.4 \times 0.48 \times 2) = -1.05\text{m}^2$
	計	$V = 2.04\text{m}^2$

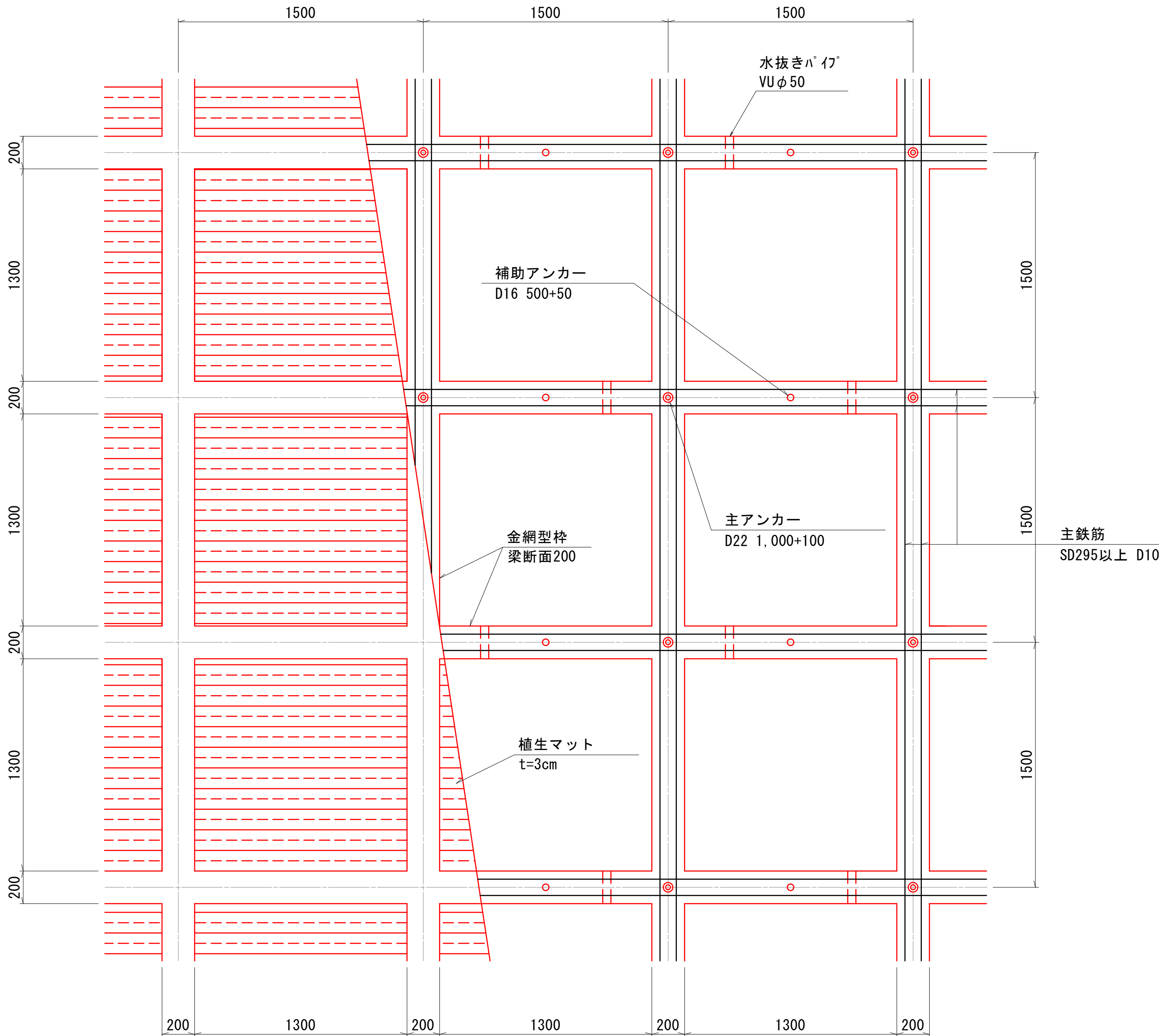
工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	排水工詳細図(3)		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	S=1:10	図面番号	21/31
縮小率	原図: A-1 A2: 71% A3: 50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

現場吹付法枠工標準図

梁断面 200×200 1,500×1,500

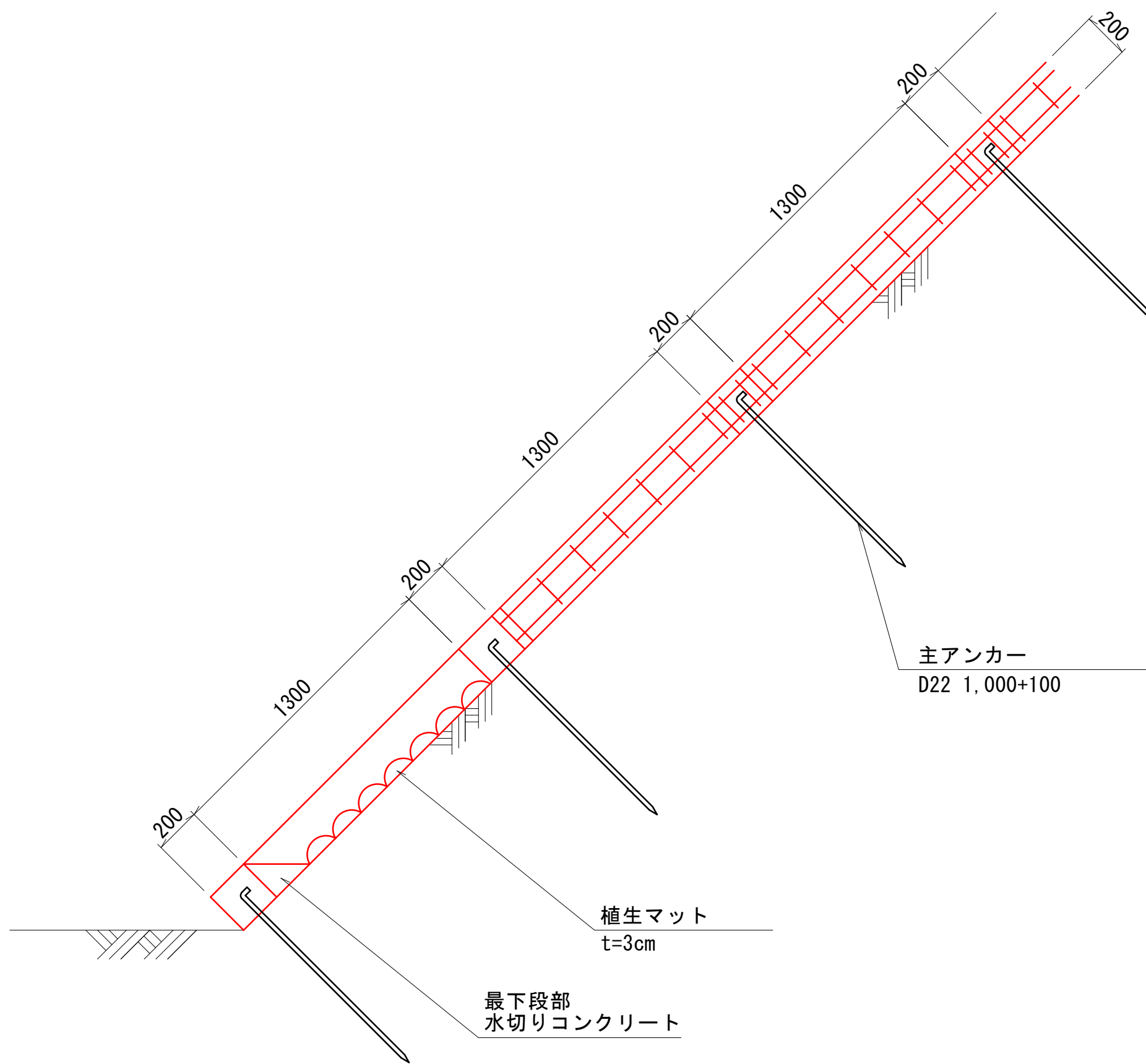
平面図

S=1:20



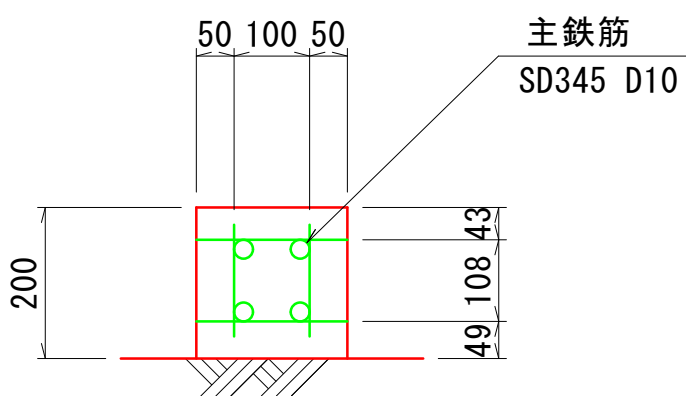
標準横断面図

S=1:20



断面図

S=1:10



工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	現場吹付法枠工標準図		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	図 示	図面番号	22/31
縮小率	原図 : A-1 A2 : 71% A3 : 50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

法枠工求積図

S=1:100

土砂部：○ 法枠工面積求積表					
番号	a (m)	b (m)	c	s	A (m2)
1	5.50	3.30	4.50	6.65	7.42
2	4.50	6.70	3.90	7.55	8.45
3	14.10	3.90	11.30	14.65	17.03
4	15.50	3.70	14.10	16.65	25.15
5	3.70	5.60	5.50	7.40	9.68
6	5.60	2.30	5.60	6.75	6.30
7	7.10	15.40	15.50	19.00	53.37
8	11.20	10.50	15.40	18.55	58.80
9	10.50	14.80	5.60	15.45	22.13
10	13.40	5.60	14.80	16.90	37.47
11	8.90	8.80	11.20	14.45	38.37
12	1.90	8.80	8.80	9.80	8.35
13	9.20	4.70	8.90	11.40	20.50
14	9.20	0.30	9.20	9.35	1.38
15	7.40	9.90	4.70	11.00	16.57
16	0.30	7.30	7.40	7.50	1.04
17	9.90	9.50	13.40	16.40	46.97
18	5.90	6.10	9.50	10.75	17.41
19	7.10	3.30	5.90	8.15	9.66
20	6.70	4.10	9.50	10.15	11.73
21	9.50	7.10	6.60	11.60	23.41
22	3.40	6.80	3.50	9.25	10.37
23	7.10	8.50	8.00	11.80	26.37
24	8.00	6.60	2.40	8.50	7.02
25	6.60	7.30	0.80	7.35	1.34
26	9.10	2.60	9.20	10.45	11.77
27	2.30	7.20	8.00	8.75	8.10
28	3.50	7.70	7.20	9.20	12.54
29	7.70	9.40	2.70	9.90	8.85
30	7.30	9.10	9.40	12.90	31.00
31	4.00	5.30	7.30	8.40	10.86
32	5.50	0.40	5.50	5.70	1.10
33	5.60	7.10	5.50	9.10	15.14
小計					585.65

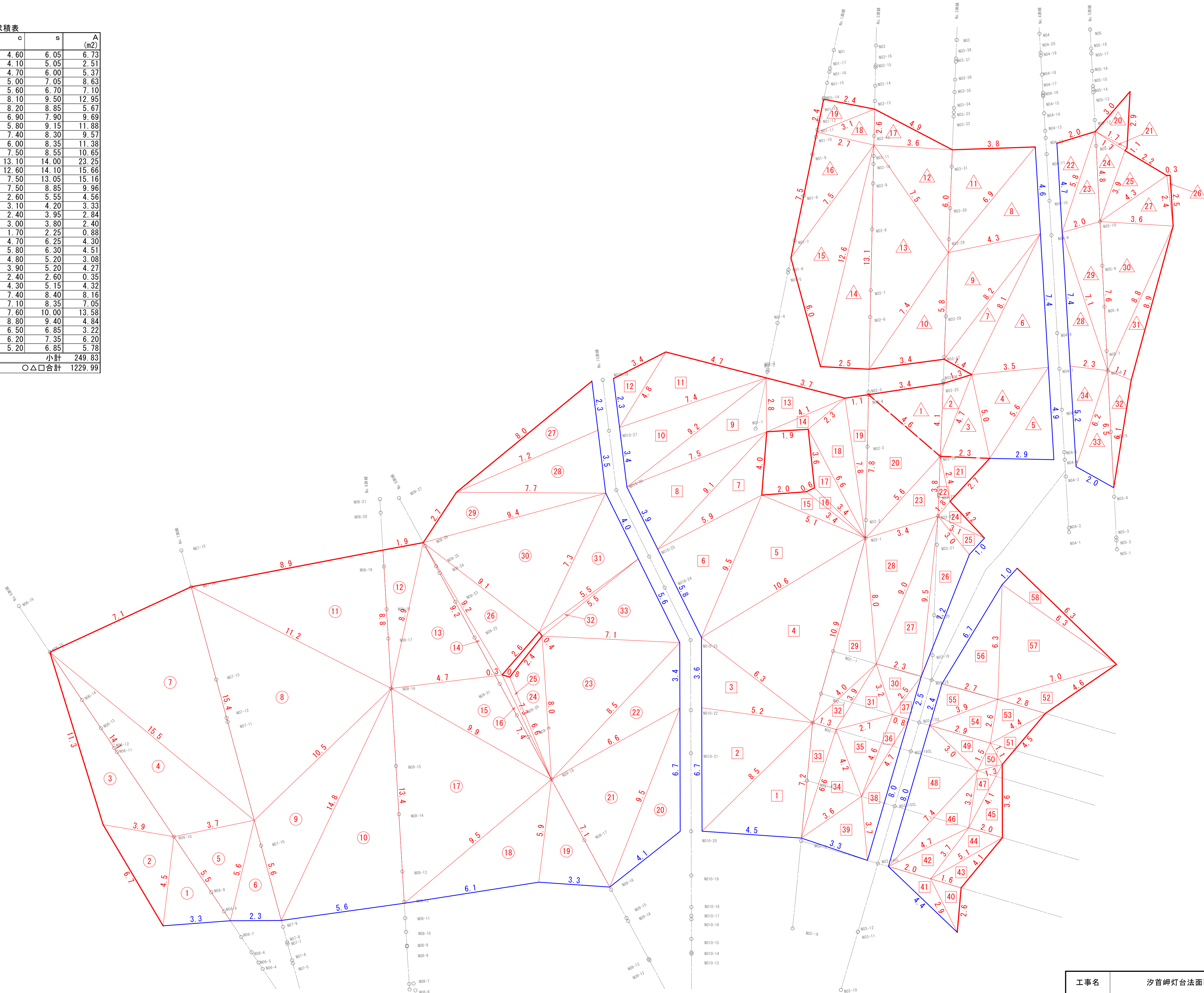
A=√s((s-a)(s-b)(s-c))
a, b, c: 三角形の一边の長さ

土砂部：□ 法枠工面積求積表					
番号	a (m)	b (m)	c	s	A (m2)
1	7.20	4.50	8.50	10.10	16.20
2	5.20	8.50	6.70	10.20	17.42
3	6.30	5.20	3.60	7.55	9.36
4	10.90	6.30	10.60	13.90	32.34
5	5.10	10.60	9.50	12.60	24.21
6	9.50	5.80	5.90	10.60	16.22
7	4.00	5.90	9.10	9.50	8.67
8	7.50	9.10	3.90	10.25	14.35
9	2.80	7.50	9.20	9.75	9.16
10	7.40	9.20	3.40	10.00	11.72
11	4.70	7.40	4.80	8.45	11.02
12	4.80	2.30	3.40	5.25	3.59
13	3.70	4.10	2.80	5.30	5.04
14	4.10	2.30	1.90	4.15	0.93
15	3.40	5.10	2.00	5.25	2.18
16	0.60	3.40	3.40	3.70	1.02
17	6.60	3.40	3.60	6.80	3.85
18	2.30	7.80	6.60	8.35	6.97
19	1.10	7.80	7.80	8.35	4.28
20	4.60	5.60	8.80	9.00	12.71
21	2.30	2.70	2.40	3.70	2.59
22	2.40	1.80	3.80	4.00	1.68
23	3.80	3.40	5.60	6.40	6.32
24	4.20	3.10	1.80	4.55	2.52
25	3.10	1.00	3.00	3.55	1.50
26	3.00	7.20	9.50	9.85	7.91
27	9.50	2.30	9.00	10.40	10.30
28	3.40	9.00	8.00	10.20	13.53
29	8.00	4.00	10.90	11.45	12.72
30	2.30	2.50	3.20	4.00	2.86
31	3.20	2.70	3.90	4.90	4.28
32	4.00	3.90	1.30	4.60	2.52
33	1.30	6.60	7.20	7.55	3.96
34	4.20	3.60	6.60	7.20	6.83
35	2.70	4.60	4.20	5.75	5.59
36	0.80	4.70	4.60	5.05	1.84
37	2.50	0.80	2.50	2.90	0.99
38	8.00	3.70	4.70	8.20	5.08
39	3.70	3.30	3.60	5.30	5.37
40	1.60	2.60	2.90	3.55	2.07
41	2.90	4.40	2.00	4.65	2.32
42	3.70	2.00	4.70	5.20	3.53
43	4.10	1.60	5.10	5.40	2.83
44	2.00	5.10	3.70	5.40	3.06
45	3.60	2.00	4.10	4.85	3.60
46	3.20	4.70	7.40	7.65	5.01
47	1.30	4.10	3.20	4.30	1.68
48	3.00	7.40	8.00	9.20	11.10
49	2.90	1.50	3.00	3.70	2.14
50	1.10	1.30	1.50	1.95	0.70
51	4.40	4.60	1.10	5.00	2.42
52	7.00	4.60	2.80	7.20	4.06
53	2.80	4.40	2.60	4.90	3.44
54	2.60	2.90	3.90	4.70	3.77
55	2.70	3.90	2.40	4.50	3.19
56	6.30	2.70	6.70	7.85	8.49
57	6.30	7.00	6.30	9.80	18.33
58	6.30	6.30	1.00	6.80	3.14
小計					394.51

A=√s((s-a)(s-b)(s-c))
a, b, c: 三角形の一边の長さ

土砂部：△ 法枠工面積求積表					
番号	a (m)	b (m)	c	s	A (m2)
1	3.40	4.10	4.60	6.05	6.73
2	1.30	4.70	4.10	5.05	2.51
3	5.00	2.30	4.70	6.00	5.37
4	3.50	5.60	5.00	7.05	8.63
5	4.90	2.90	5.60	6.70	7.10
6	7.40	3.50	8.10	9.50	12.95
7	8.10	1.40	8.20	8.85	5.67
8	4.60	4.30	6.90	7.90	9.69
9	4.30	8.20	5.80	9.15	11.88
10	5.80	3.40	7.40	8.30	9.57
11	3.80	6.90	6.00	8.35	11.38
12	3.60	6.00	7.50	8.55	10.65
13	7.50	7.40	13.10	14.00	23.25
14	13.10	2.50	12.60	14.10	15.66
15	12.60	6.00	7.50	13.05	15.16
16	2.70	7.50	7.50	8.85	9.96
17	4.90	3.60	2.60	5.55	4.56
18	2.60	2.70	3.10	4.20	3.33
19	2.40	3.10	2.40	3.95	2.84
20	2.90	1.70	3.00	3.80	2.40
21	1.70	1.10	1.70	2.25	0.88
22	2.00	5.80	4.70	6.25	4.30
23	4.80	2.00	5.80	6.30	4.51
24	1.70	3.90	4.80	5.20	3.08
25	2.20	4.30	3.90	5.20	4.27
26	0.30	2.50	2.40	2.60	0.35
27	2.40	3.60	4.30	5.15	4.32
28	7.10	2.30	7.40	8.40	8.16
29	2.00	7.60	7.10	8.35	7.05
30	3.60	8.80	7.60	10.00	13.58
31	8.90	1.10	8.80	9.40	4.84
32	1.10	6.10	6.50	6.85	3.22
33	6.50	2.00	6.20	7.35	6.20
34	2.30	6.20	5.20	6.85	5.78
小計					249.83
○△□合計					1229.99

A=√s((s-a)(s-b)(s-c))
a, b, c: 三角形の一边の長さ

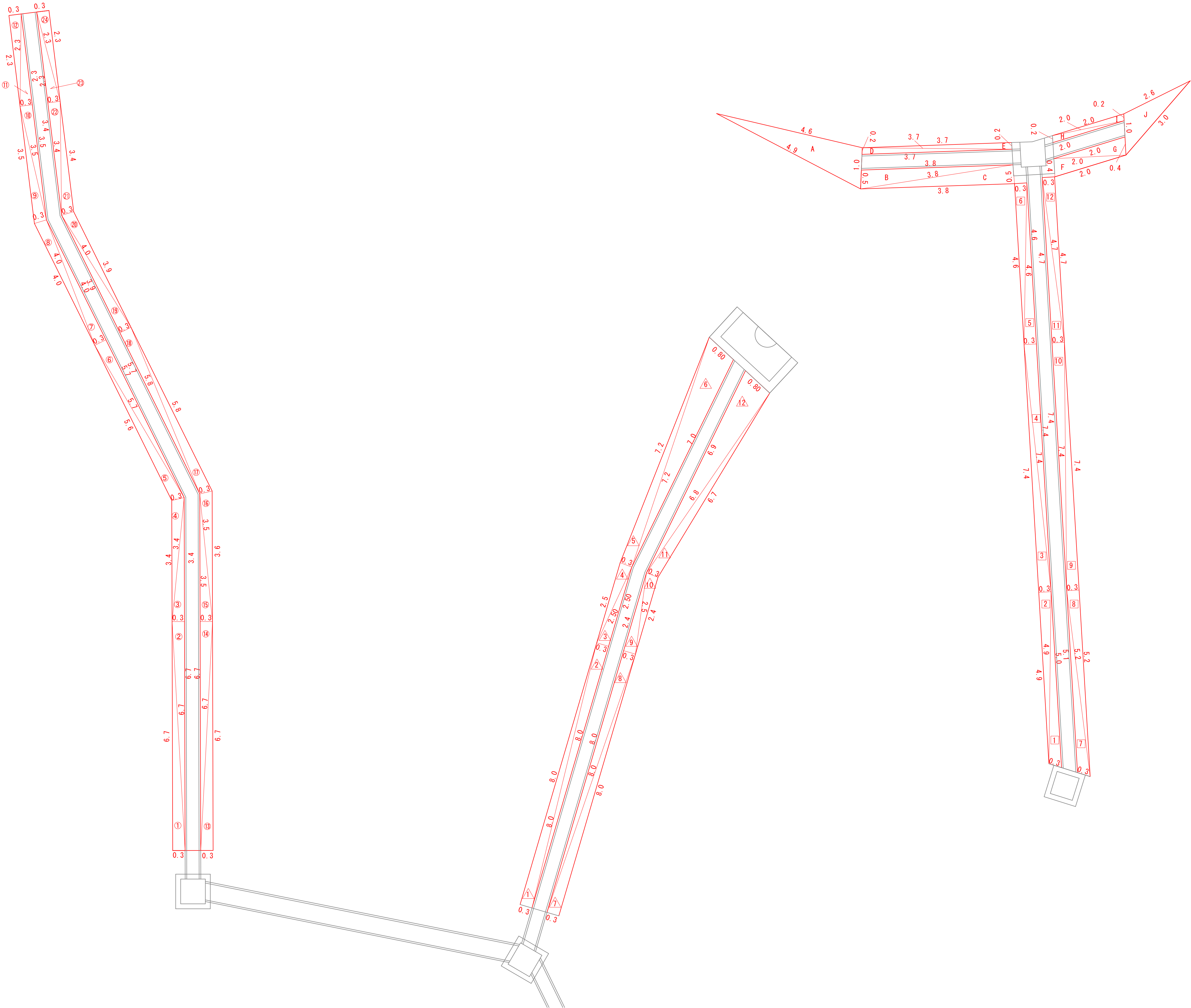


※ 青色部分は水切りコンクリート施工箇所を示す。

工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	法枠工求積図		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	23/31
縮小率	原図：A-1 A2：71% A3：50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

張りコンクリート求積図

S=1:50



張りコン：○ 法枠工面積求積表

番号	a (m)	b (m)	c	s	A (m2)
1	6.70	6.70	0.30	6.85	1.00
2	6.70	0.30	6.70	6.85	1.00
3	3.40	0.30	3.40	3.55	0.51
4	3.40	3.40	0.30	3.55	0.51
5	5.60	5.70	0.30	5.90	0.80
6	5.70	0.30	5.70	5.85	0.85
7	4.00	4.00	0.30	4.15	0.60
8	4.00	0.30	4.00	4.15	0.60
9	3.50	3.50	0.30	3.65	0.52
10	3.50	0.30	3.50	3.65	0.52
11	2.30	2.30	0.30	2.45	0.34
12	2.30	0.30	2.30	2.45	0.34
13	6.70	6.70	0.30	6.85	1.00
14	6.70	0.30	6.70	6.85	1.00
15	3.50	3.50	0.30	3.65	0.52
16	3.50	0.30	3.60	3.70	0.50
17	5.80	5.80	0.30	5.95	0.87
18	5.70	0.30	5.80	5.90	0.81
19	3.90	4.00	0.30	4.10	0.56
20	4.00	0.30	3.90	4.10	0.56
21	3.40	3.40	0.30	3.55	0.51
22	3.40	0.30	3.40	3.55	0.51
23	2.30	2.30	0.30	2.45	0.34
24	2.30	0.30	2.30	2.45	0.34
小計					15.11

A = √s((s-a)(s-b)(s-c))
a, b, c: 三角形の一边の長さ

張りコン：△ 法枠工面積求積表

番号	a (m)	b (m)	c	s	A (m2)
1	8.00	8.00	0.30	8.15	1.20
2	8.00	0.30	8.00	8.15	1.20
3	2.50	2.50	0.30	2.65	0.37
4	2.50	0.30	2.50	2.65	0.37
5	7.20	7.20	0.30	7.35	1.08
6	7.20	0.80	7.00	7.50	2.75
7	8.00	8.00	0.30	8.15	1.20
8	8.00	0.30	8.00	8.15	1.20
9	2.40	2.50	0.30	2.60	0.35
10	2.50	0.30	2.40	2.60	0.35
11	6.80	6.70	0.30	6.90	0.95
12	6.90	0.80	6.80	7.25	2.71
小計					13.73

A = √s((s-a)(s-b)(s-c))
a, b, c: 三角形の一边の長さ

張りコン：□ 法枠工面積求積表

番号	a (m)	b (m)	c	s	A (m2)
1	0.30	5.00	4.90	5.10	0.70
2	4.90	0.30	4.90	5.05	0.73
3	7.40	7.40	0.30	7.55	1.11
4	7.40	0.30	7.40	7.55	1.11
5	4.60	4.60	0.30	4.75	0.69
6	4.60	0.30	4.60	4.75	0.69
7	5.10	5.20	0.30	5.30	0.73
8	5.20	0.30	5.20	5.35	0.78
9	7.40	7.40	0.30	7.55	1.11
10	7.40	0.30	7.40	7.55	1.11
11	4.70	4.70	0.30	4.85	0.70
12	4.70	0.30	4.70	4.85	0.70
小計					10.16

A = √s((s-a)(s-b)(s-c))
a, b, c: 三角形の一边の長さ

張りコン：A 法枠工面積求積表

番号	a (m)	b (m)	c	s	A (m2)
A	4.60	1.00	4.90	5.25	2.25
B	0.50	3.80	3.80	4.05	0.95
C	3.80	0.50	3.80	4.05	0.95
D	0.20	3.70	3.70	3.80	0.37
E	3.70	0.20	3.70	3.80	0.37
F	0.40	2.00	2.00	2.20	0.40
G	2.00	0.40	2.00	2.20	0.40
H	0.20	2.00	2.00	2.10	0.20
I	2.00	0.20	2.00	2.10	0.20
J	1.00	2.60	3.00	3.30	1.26
小計					7.35
○△□A合計					46.35

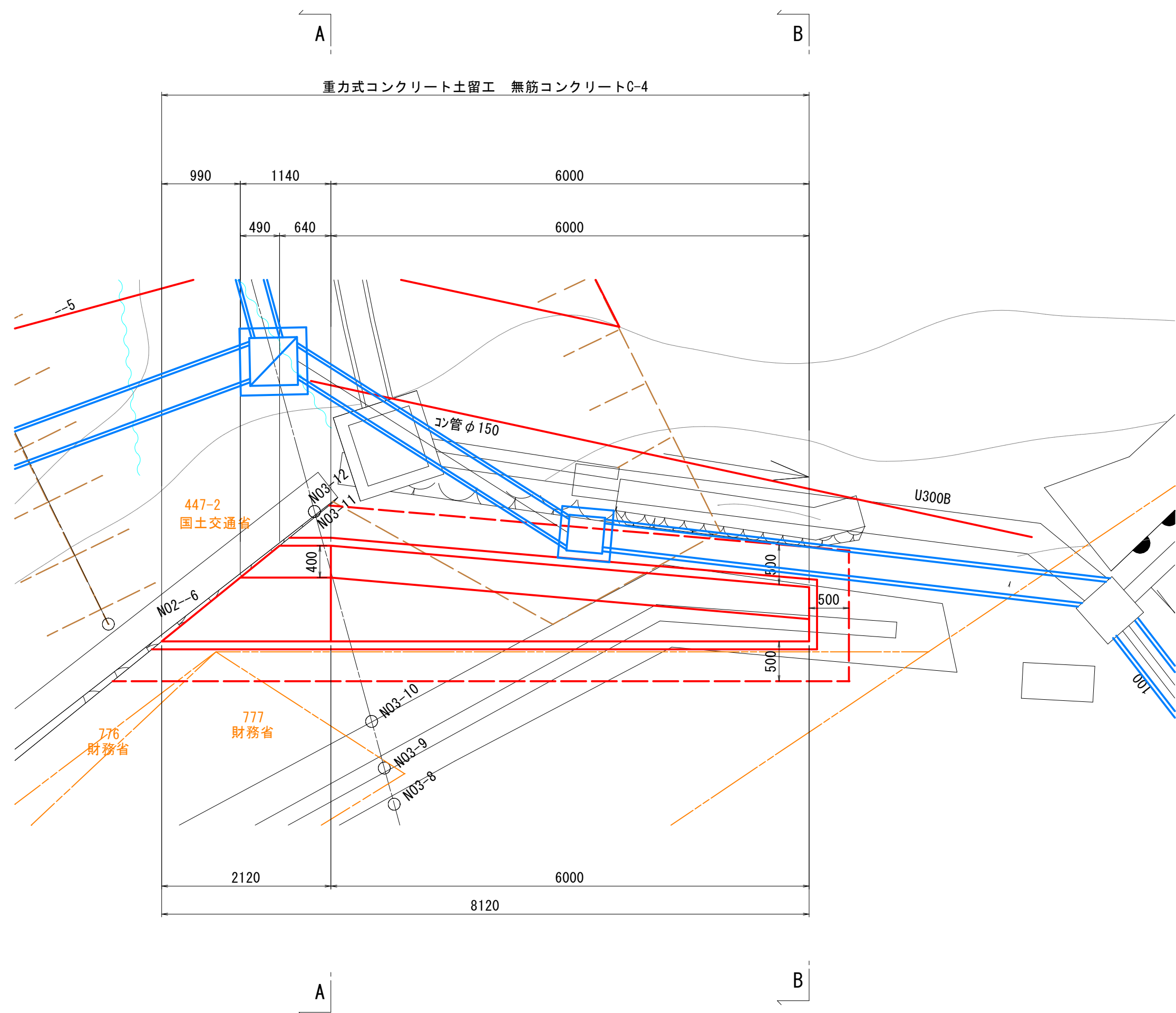
A = √s((s-a)(s-b)(s-c))
a, b, c: 三角形の一边の長さ

工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	張りコンクリート工求積図		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	S=1:50	図面番号	24/31
縮小率	原図：A-1 A2：71% A3：50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

土留工詳細図

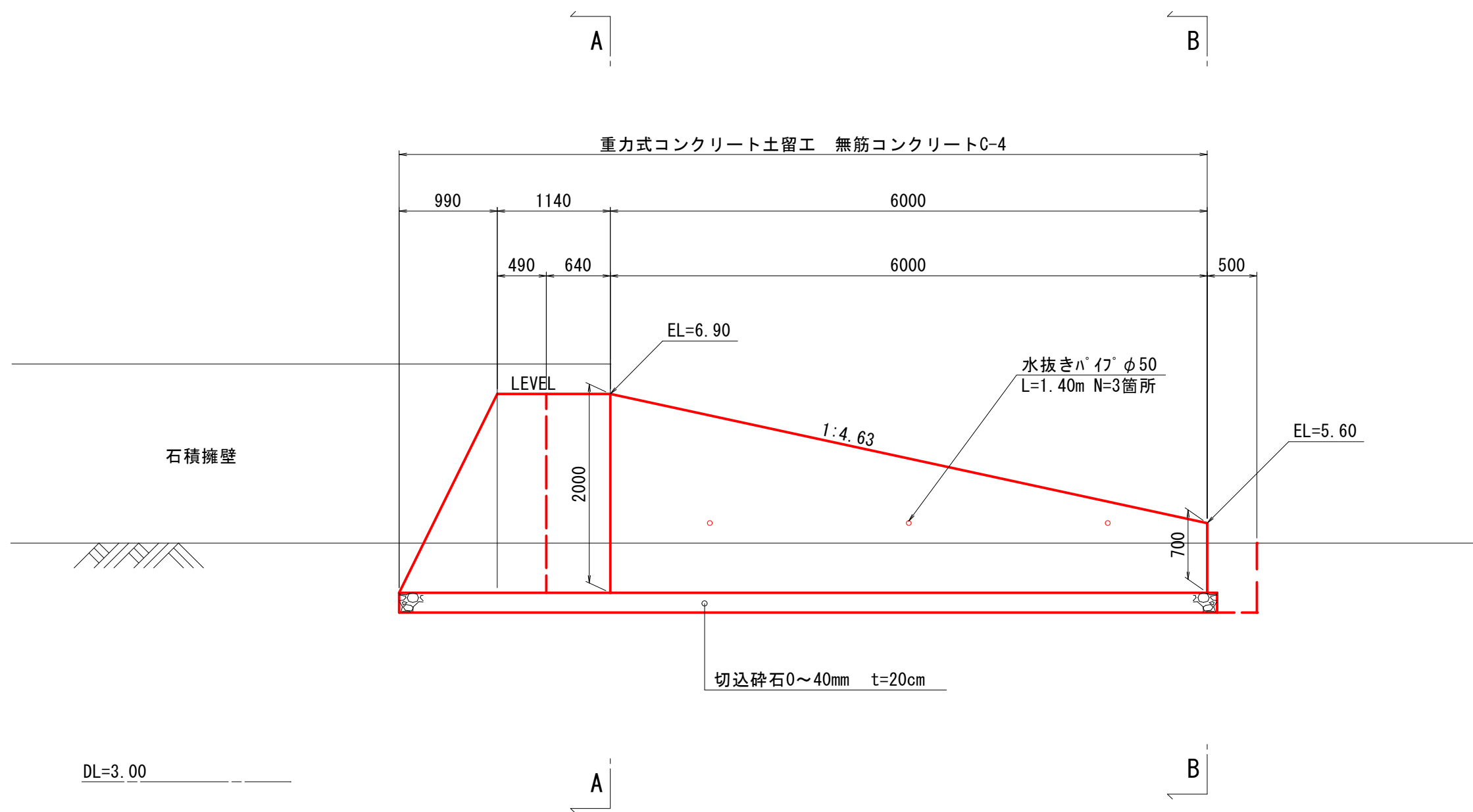
平面図

S=1:50



正面図

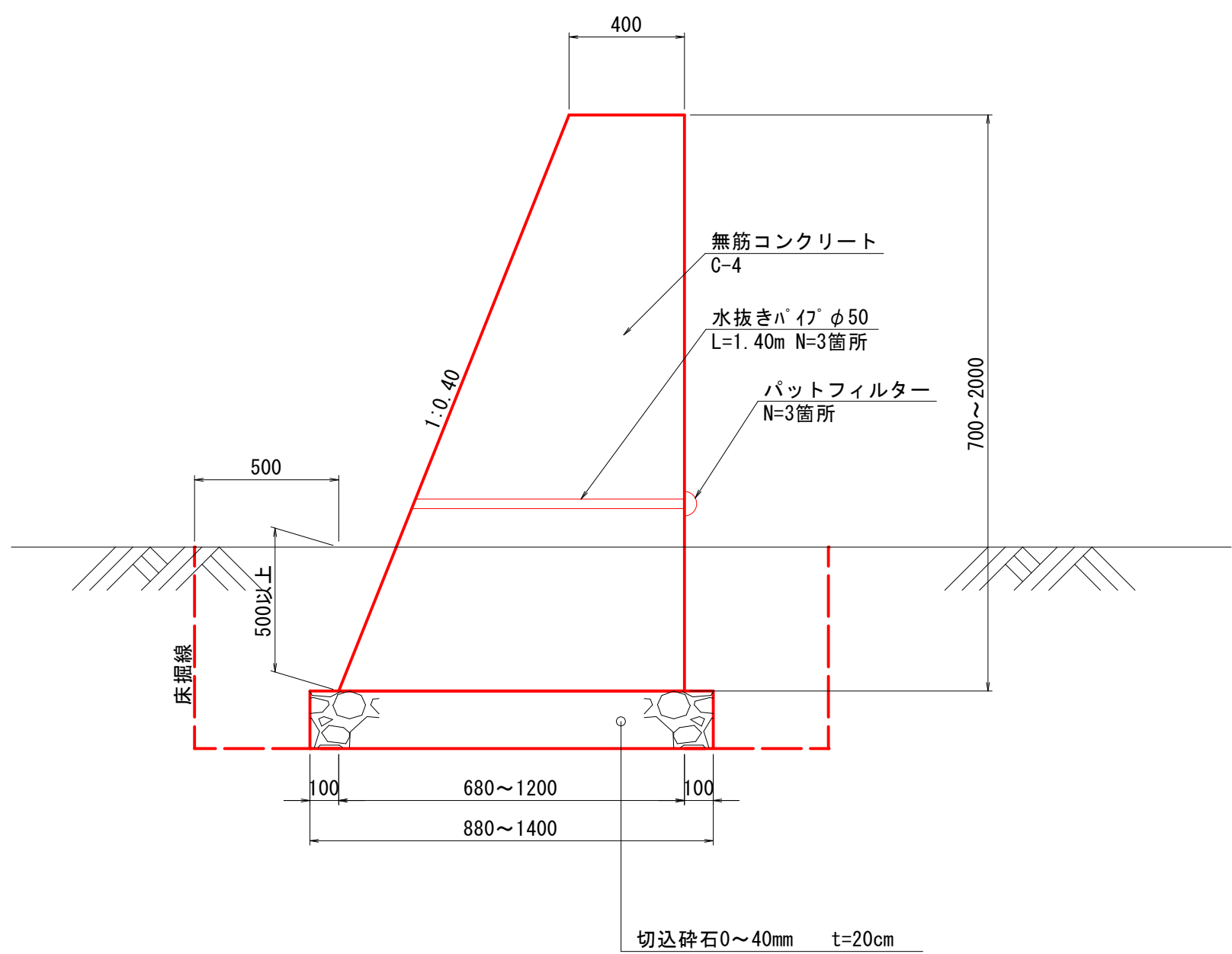
S=1:50



標準断面図

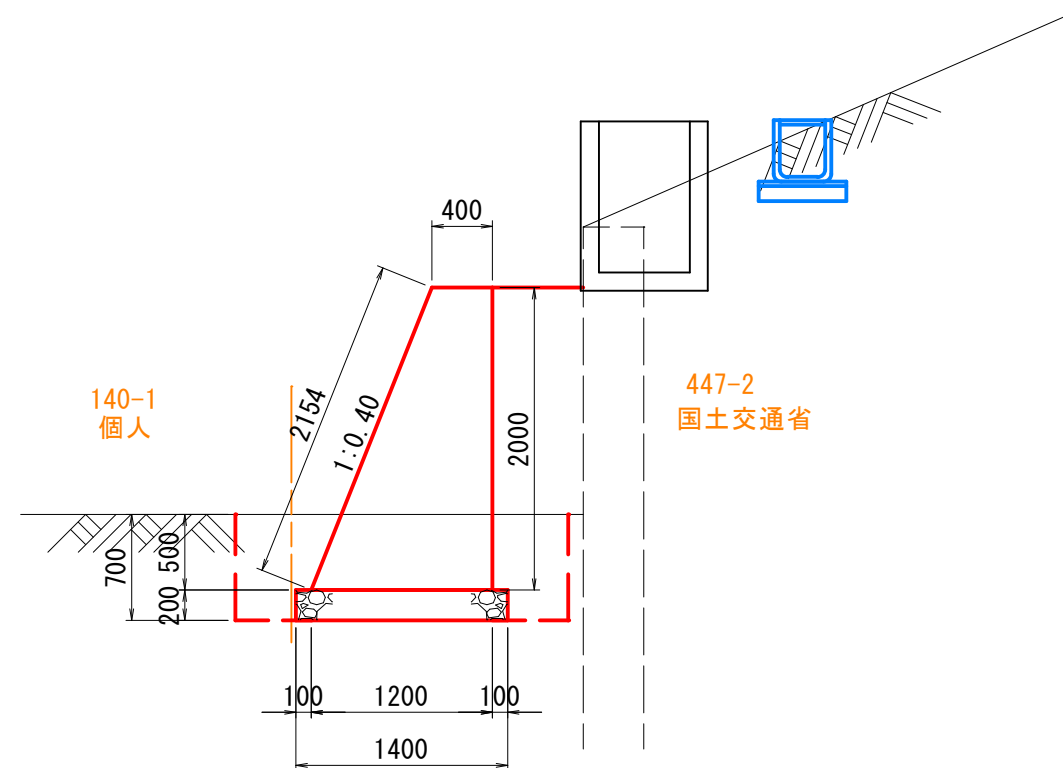
S=1:20

重力式コンクリート土留工
無筋コンクリートC-4



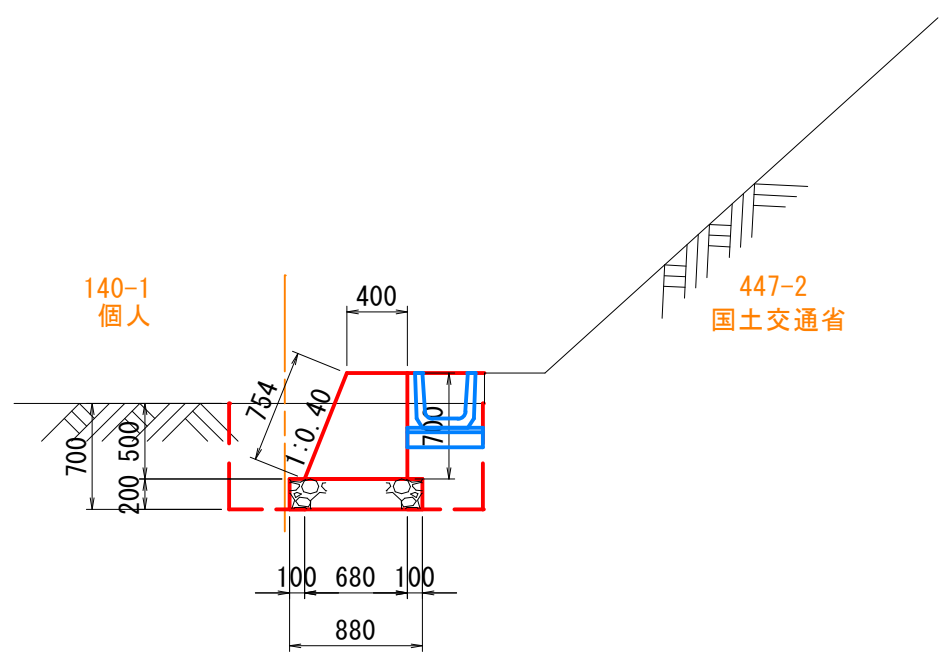
A-A断面

S=1:50



B-B断面

S=1:50

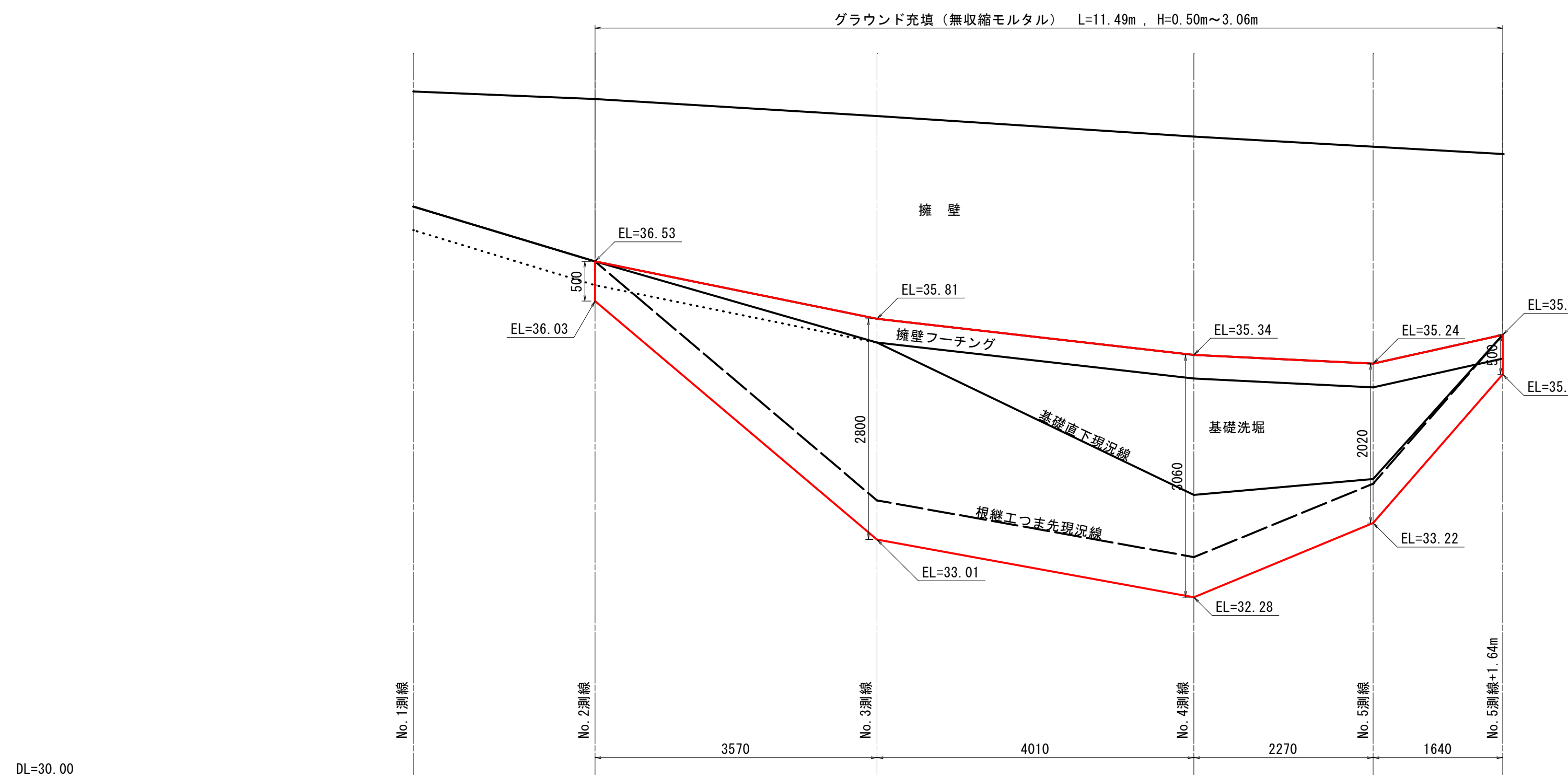


工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	土留工詳細図		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	図 示	図面番号	25/31
縮小率	原図：A-1 A2：71% A3：50%		
事業者名	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

根継工詳細図

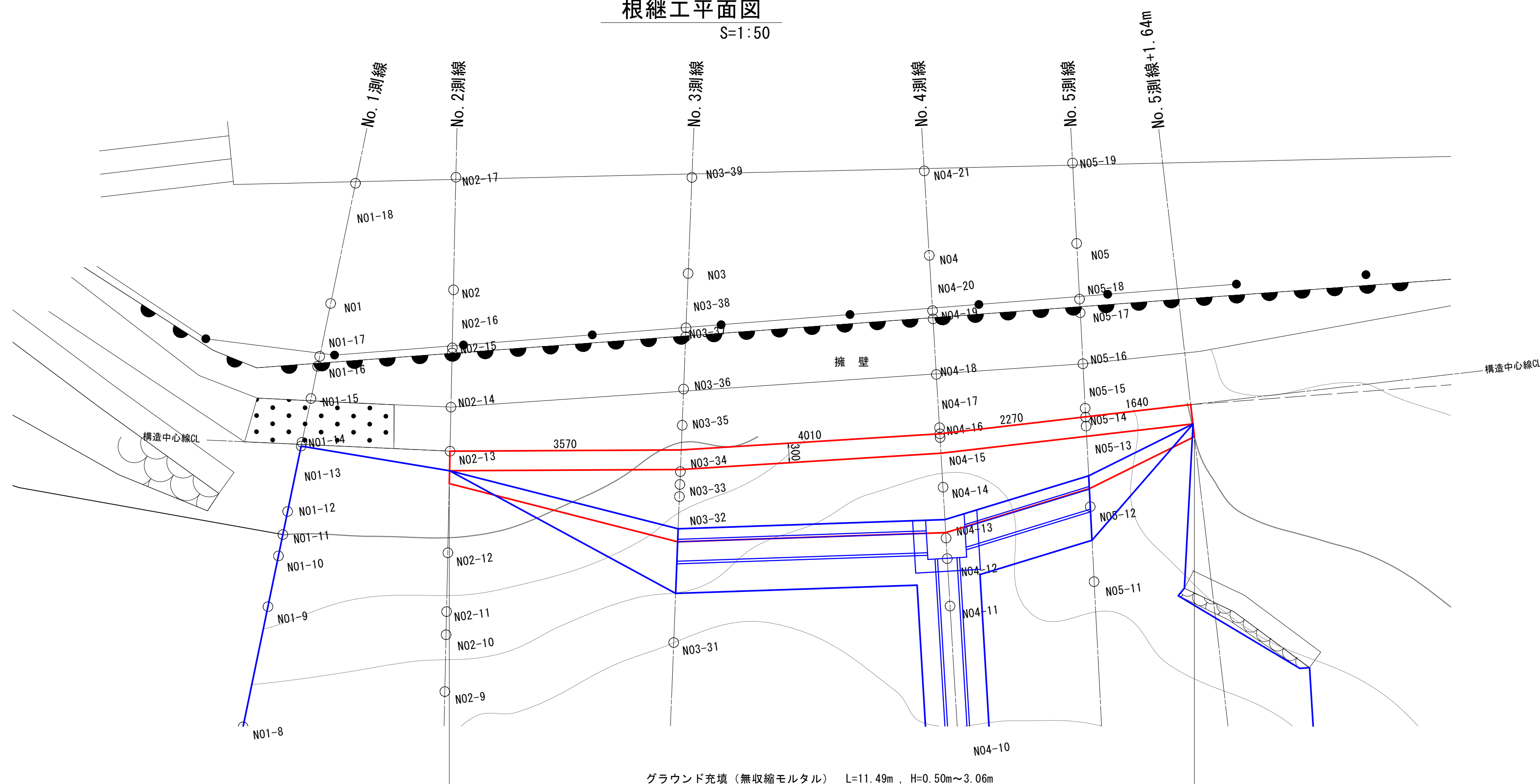
根継工正面図

S=1:50



根継工平面図

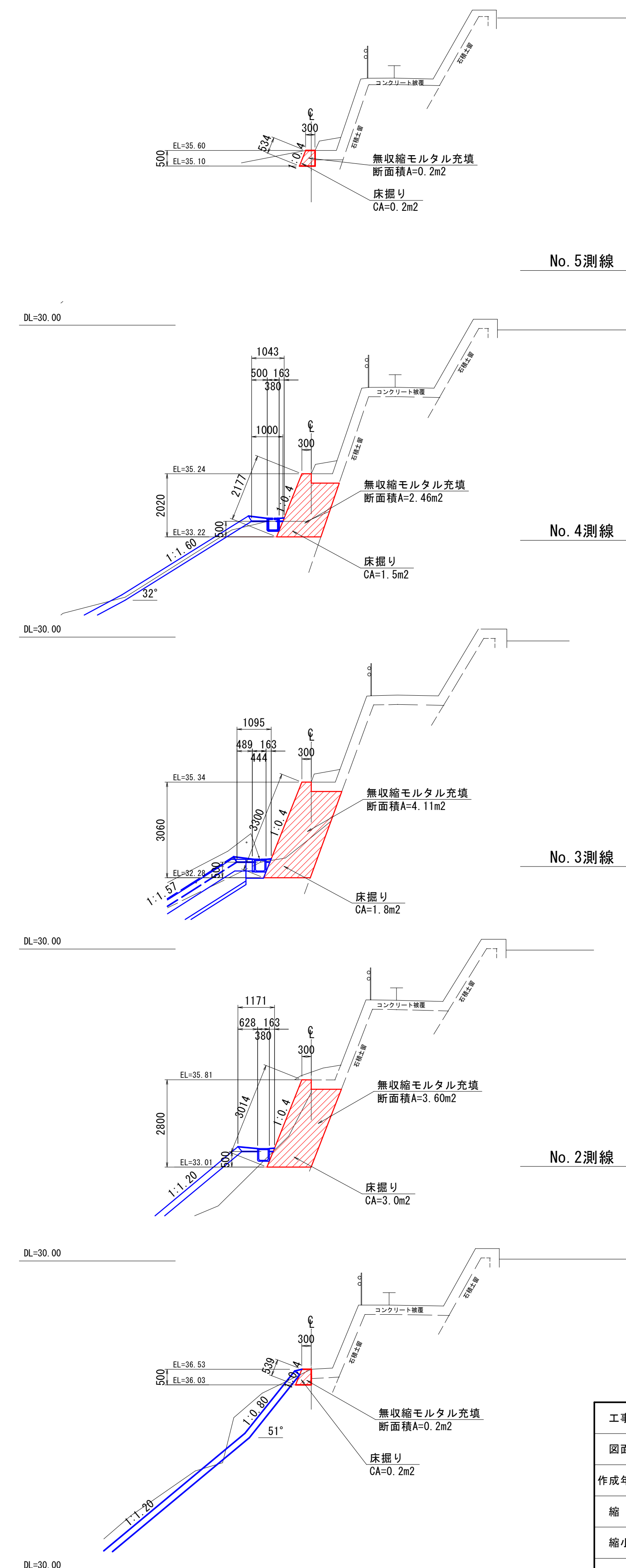
S=1 : 50



根継工横断図

S=1:100

No. 5測線+1.64m



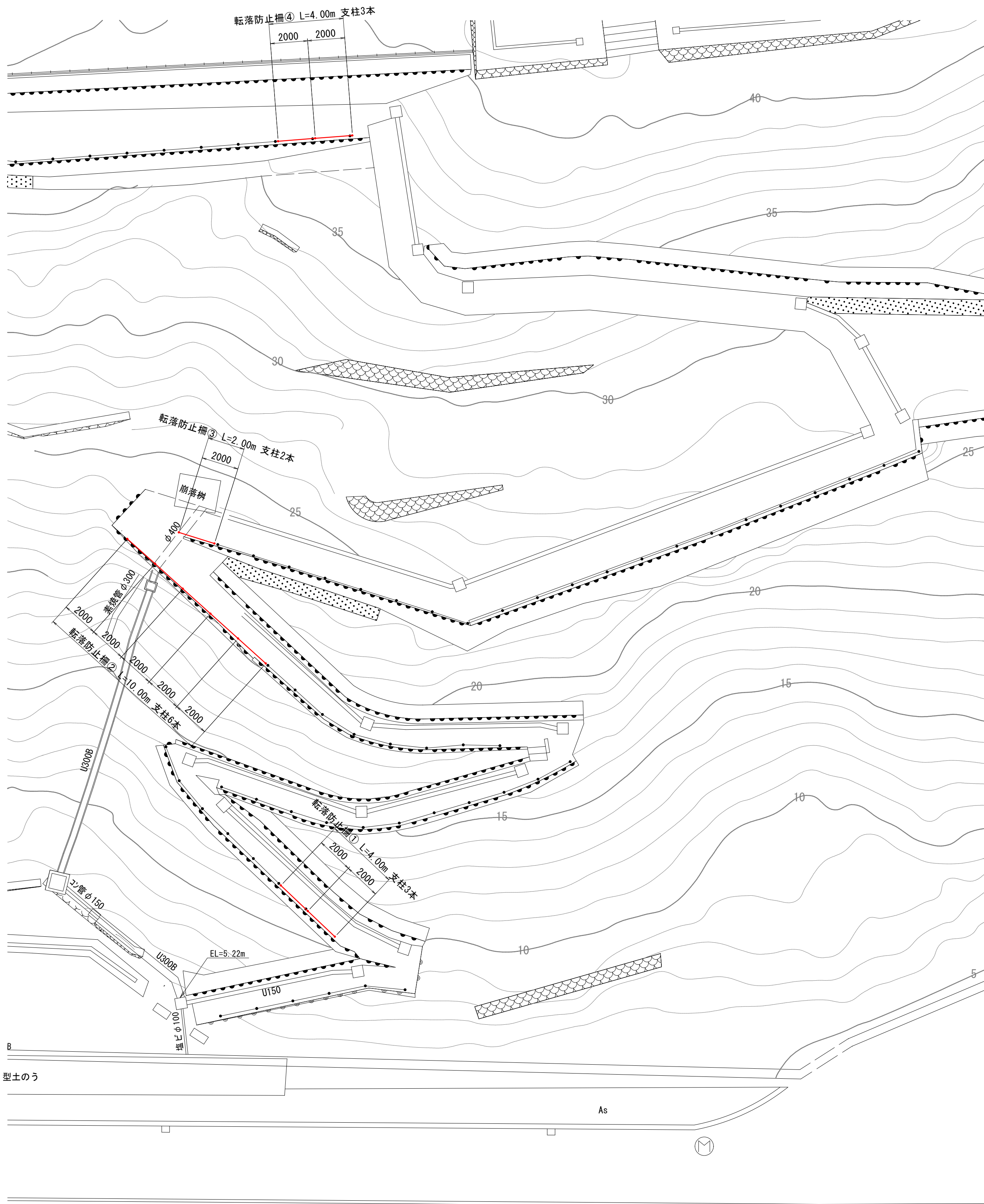
工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	根継工詳細図		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	図 示	図面番号	26/31
縮小率	原因: A-1 A2: 71% A3: 50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

転落防止柵詳細図

コンクリート建込H=1.10m(ステンレス製)

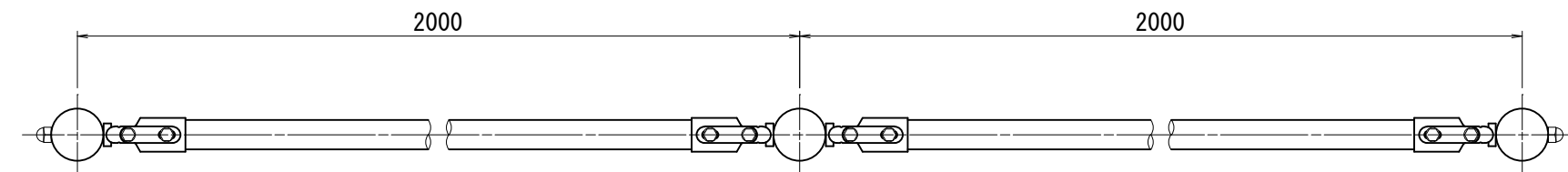
転落防止柵工配置平面図

S=1:150



転落防止柵標準平面図

S=1:10

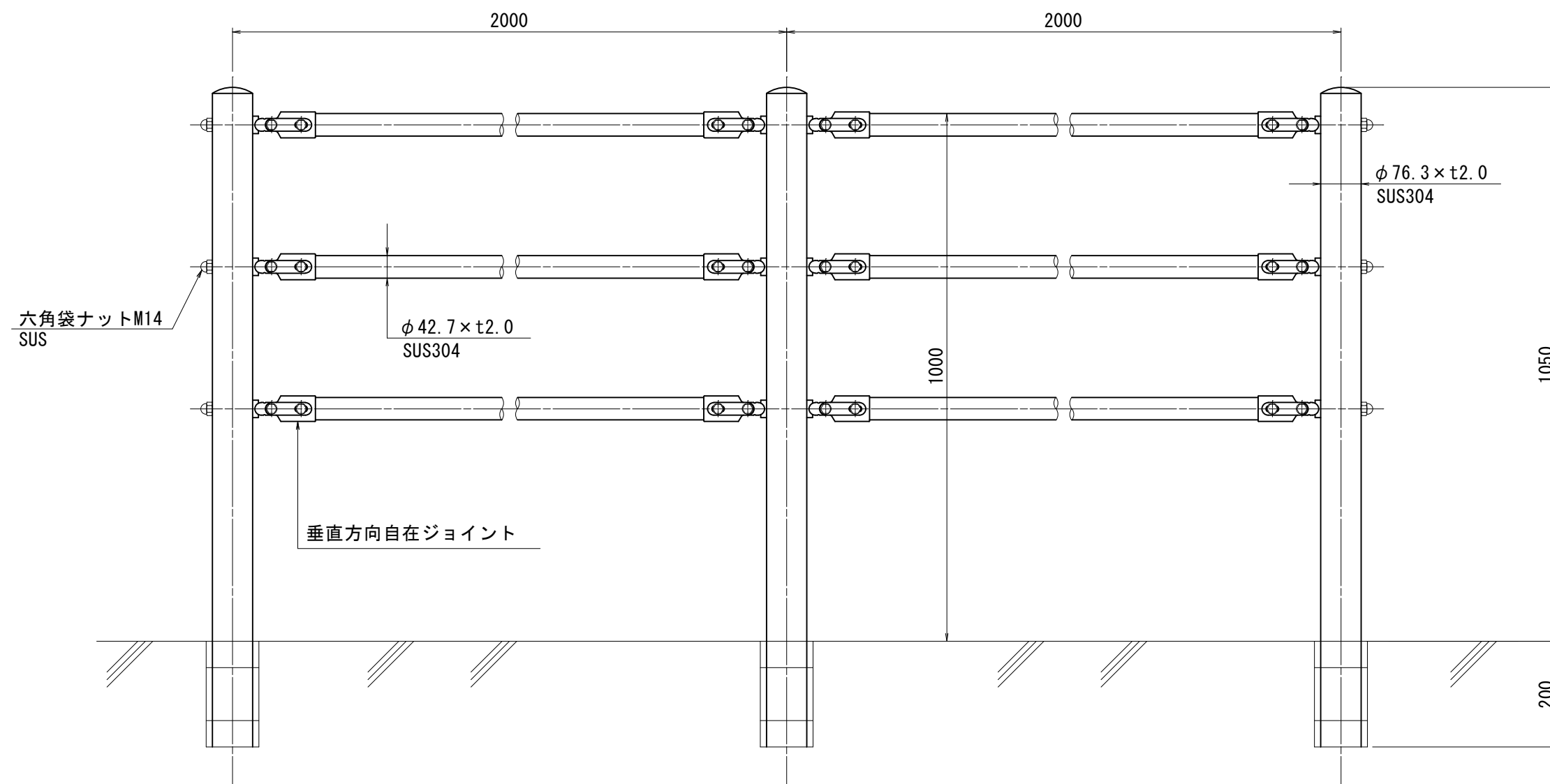


転落防止柵延長集計表

転落防止柵①	L=2@2.00m=	4.00m
転落防止柵②	L=5@2.00m=	10.00m
転落防止柵③	L=1@2.00m=	2.00m
転落防止柵④	L=2@2.00m=	4.00m
転落防止柵合計延長	Σ L=	20.00m

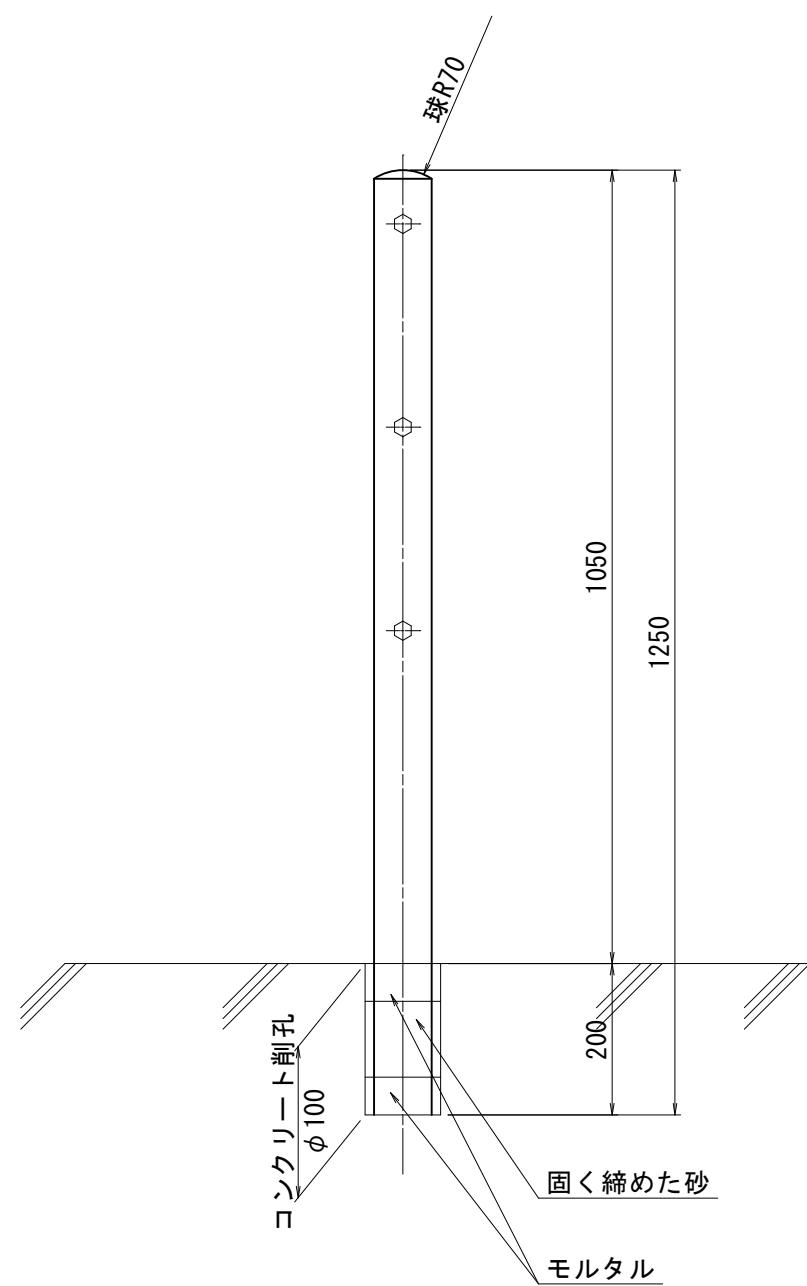
転落防止柵標準正面図

S=1:10



転落防止柵標準側面図

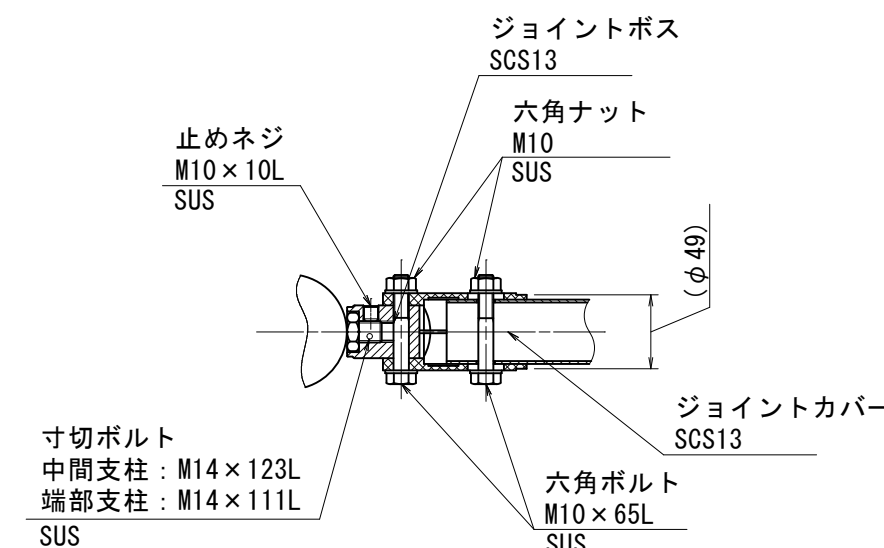
S=1:10



パイプジョイント部詳細図

S=1:5

垂直方向自在ジョイント

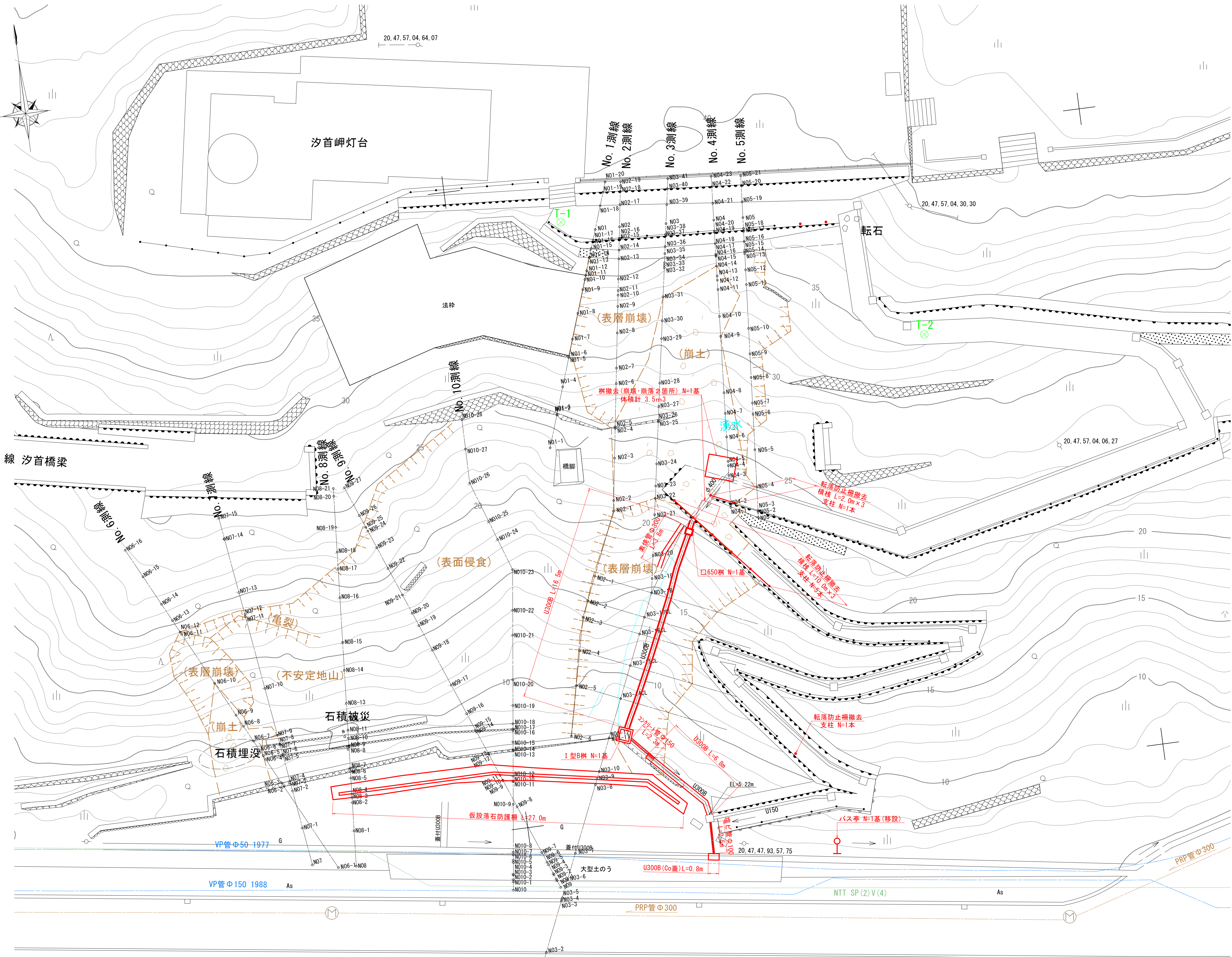


一般国道279号

工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	転落防止柵詳細図		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	図 示	図面番号	27/31
縮小率	原図: A-1 A2: 71% A3: 50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

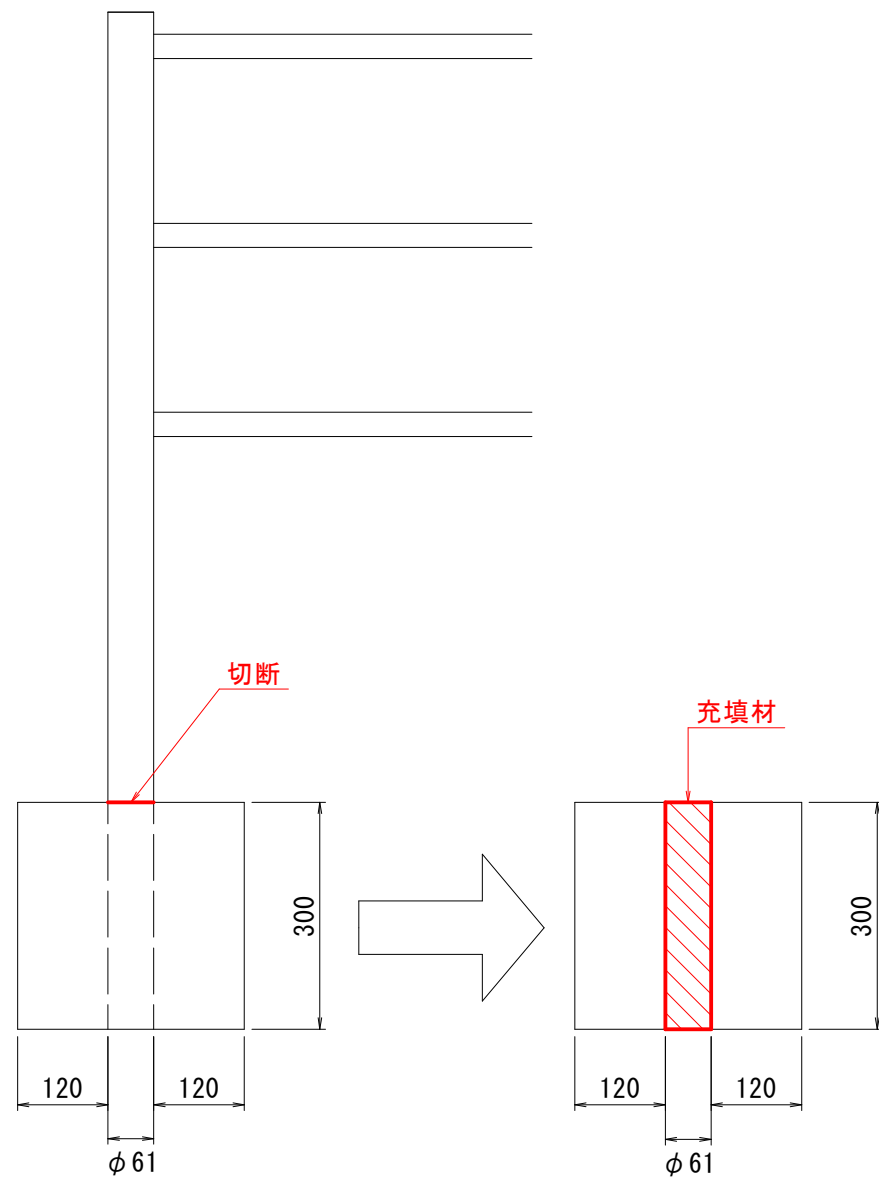
撤去工図

S=1:150



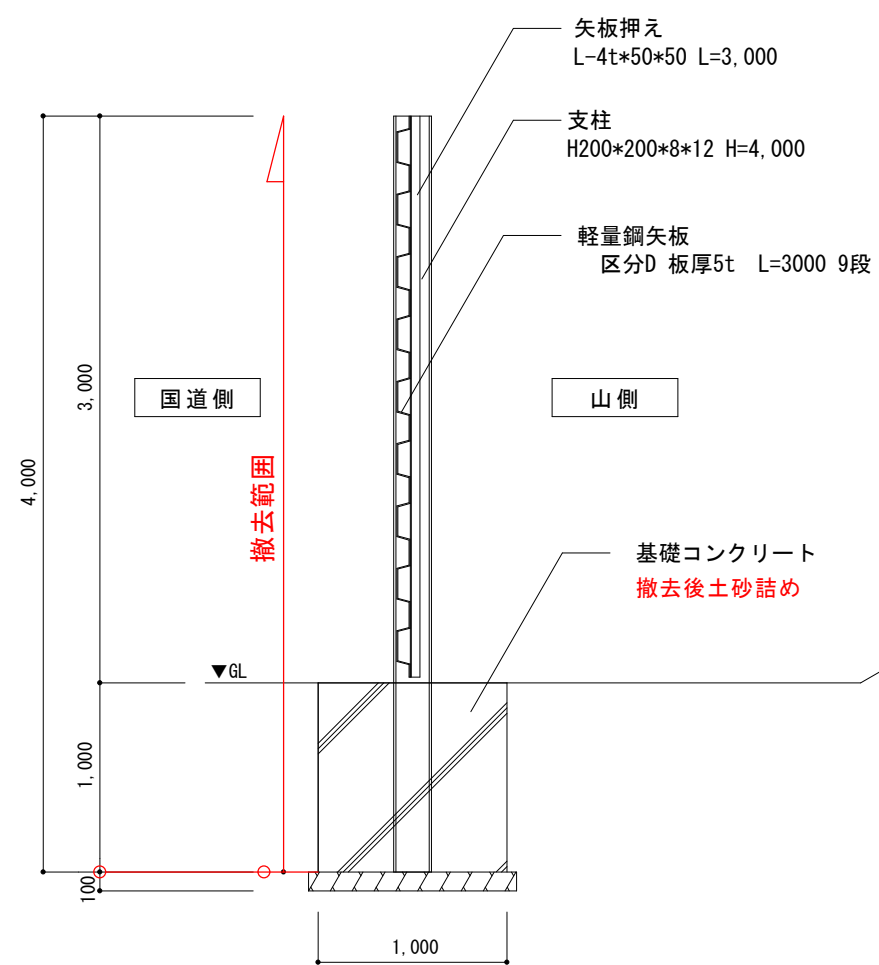
転落防止柵
支柱基部処理図

S=1:10



仮設落石防護柵撤去図

S=1:40

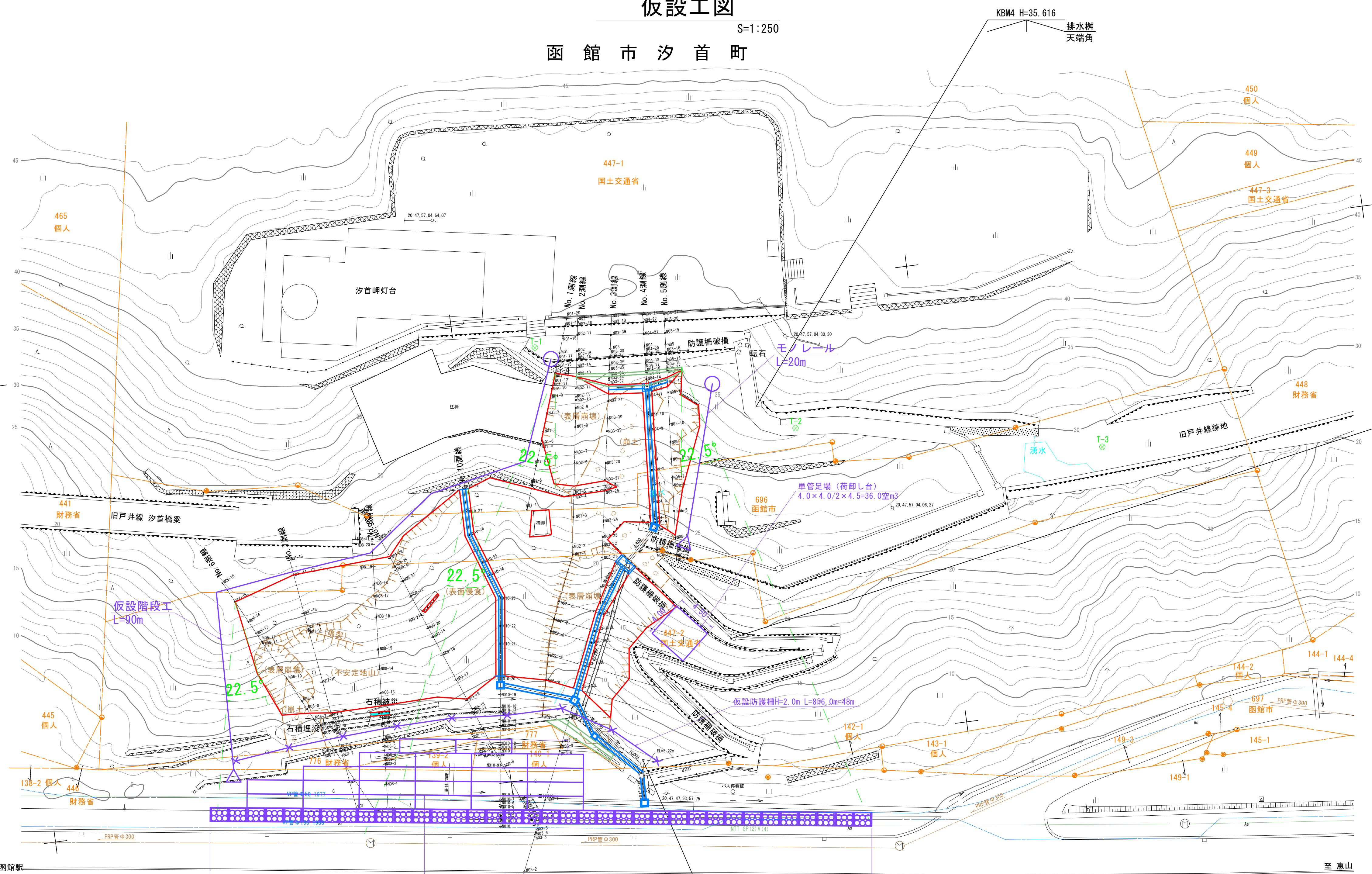


工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	撤去工図		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	図 示	図面番号	28/31
縮小率	原図：A-1 A2：71% A3：50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

仮設工図

S=1:250

函館市汐首町



3級基準点成果表 至 函館駅

点名	X	Y	H
3-N0.1	-254079.547	59531.710	4.906
3-N0.2	-254064.116	59413.758	4.829

4級基準点成果表

点名	X	Y	H
T-1	-254003.486	59458.744	38.853
T-2	-254015.872	59485.717	34.347
T-3	-254022.269	59518.546	29.784

山腹中心点成果表

点名	X	Y	H
N01	-254004.404	59461.321	38.668
N02	-254004.437	59463.227	38.584
N03	-254004.660	59466.856	38.354
N04	-254004.871	59470.587	38.142
N05	-254004.984	59472.870	38.012
N06	-254052.644	59435.688	5.325
N07	-254050.686	59432.971	5.272
N08	-254051.223	59436.344	5.325
N09	-254054.952	59451.950	5.306
N010	-254054.692	59448.257	5.320

波消ブロック

3級基準点上 KBM1 H=4.829

敷鉄板 1,524×6,096 t=22mm
N=25枚 A=232.3m2

KBM2 H=6.659 土留擁壁
天端角

波消ブロック

工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	仮設工図		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮尺	S=1:250	図面番号	29/31
縮小率	原図 : A-1 A2 : 71% A3 : 50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

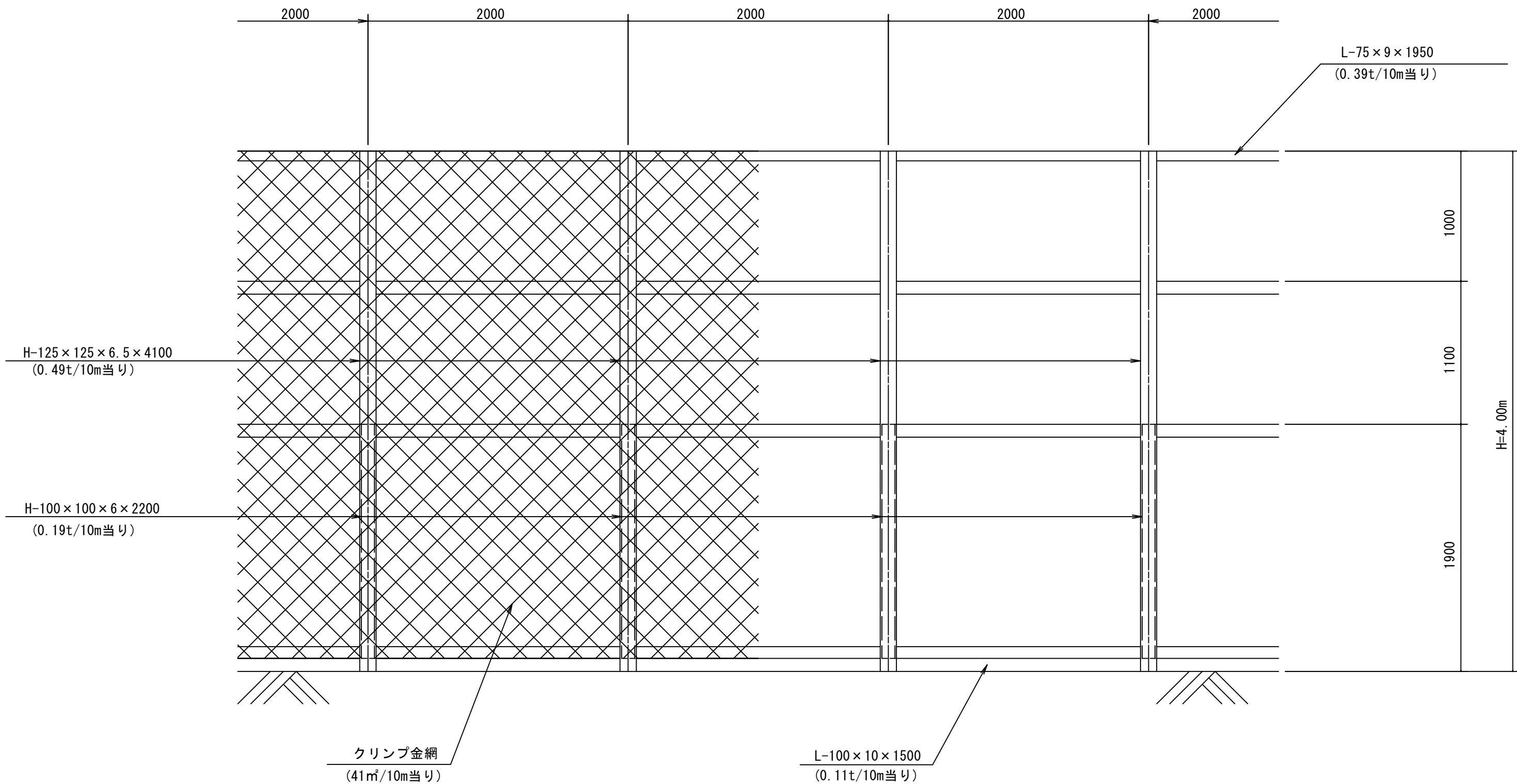
仮設防護柵構造図

(H=4.00m)

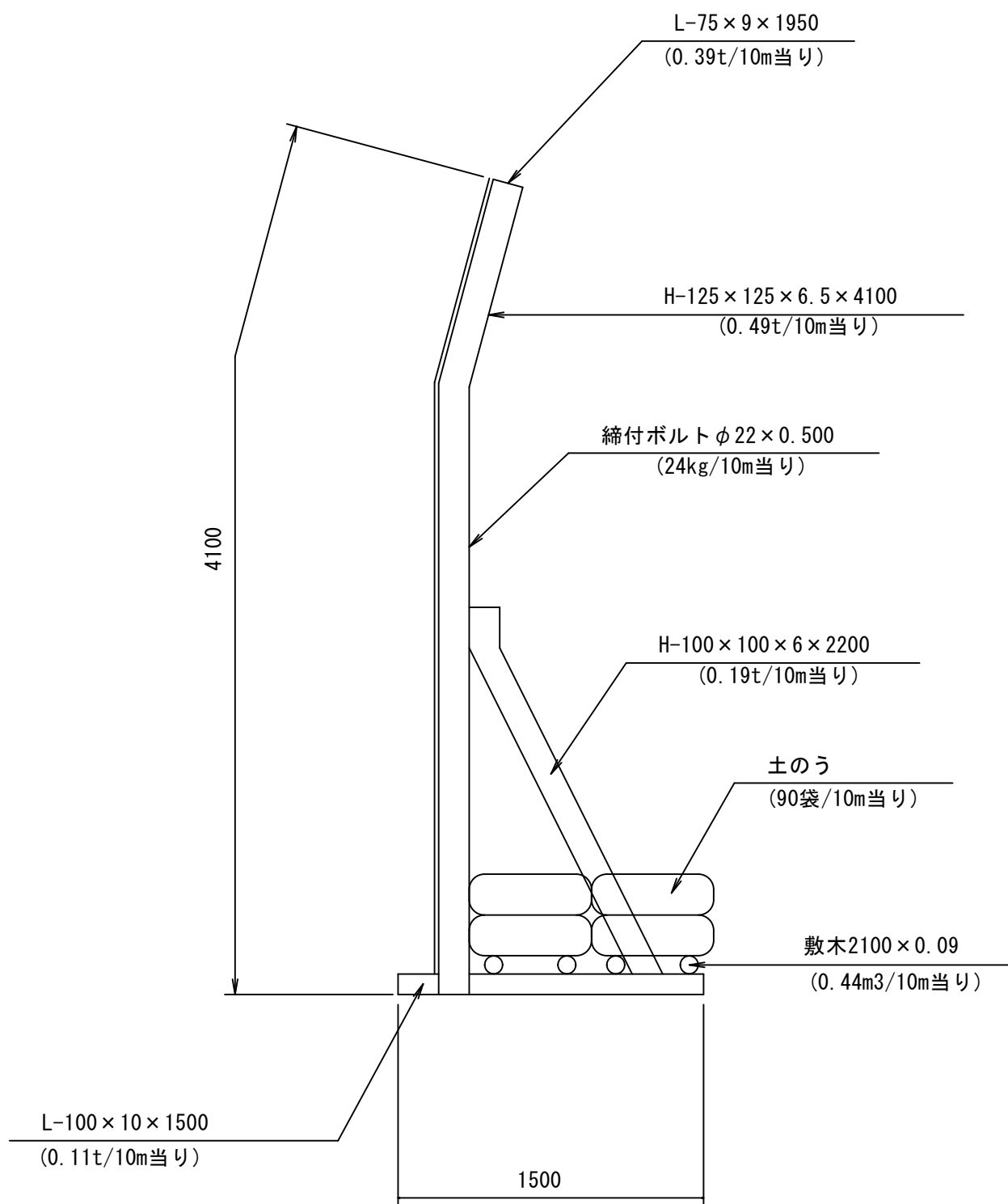
(参 考 図)

仮設防護柵H=4.0m 標準図

正 面 図



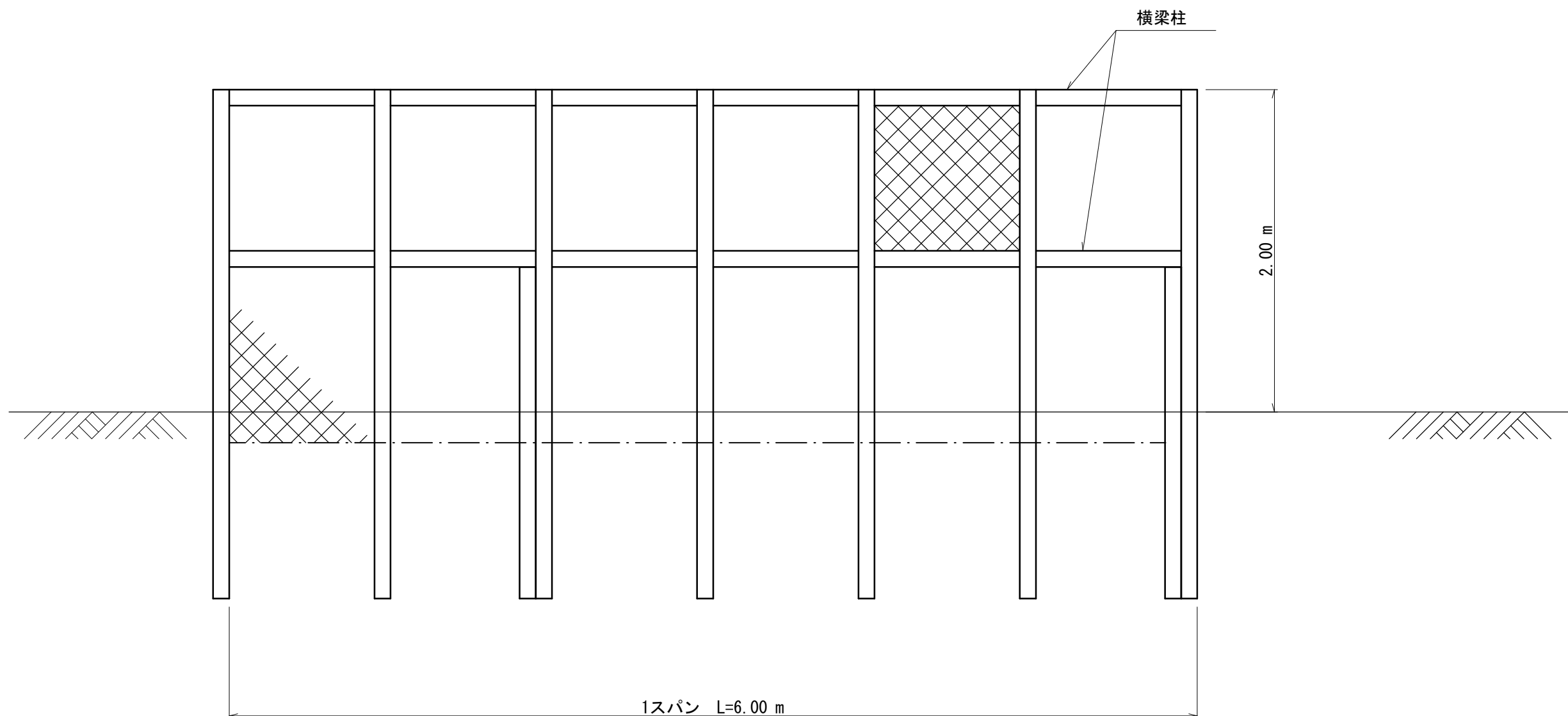
断 面 図



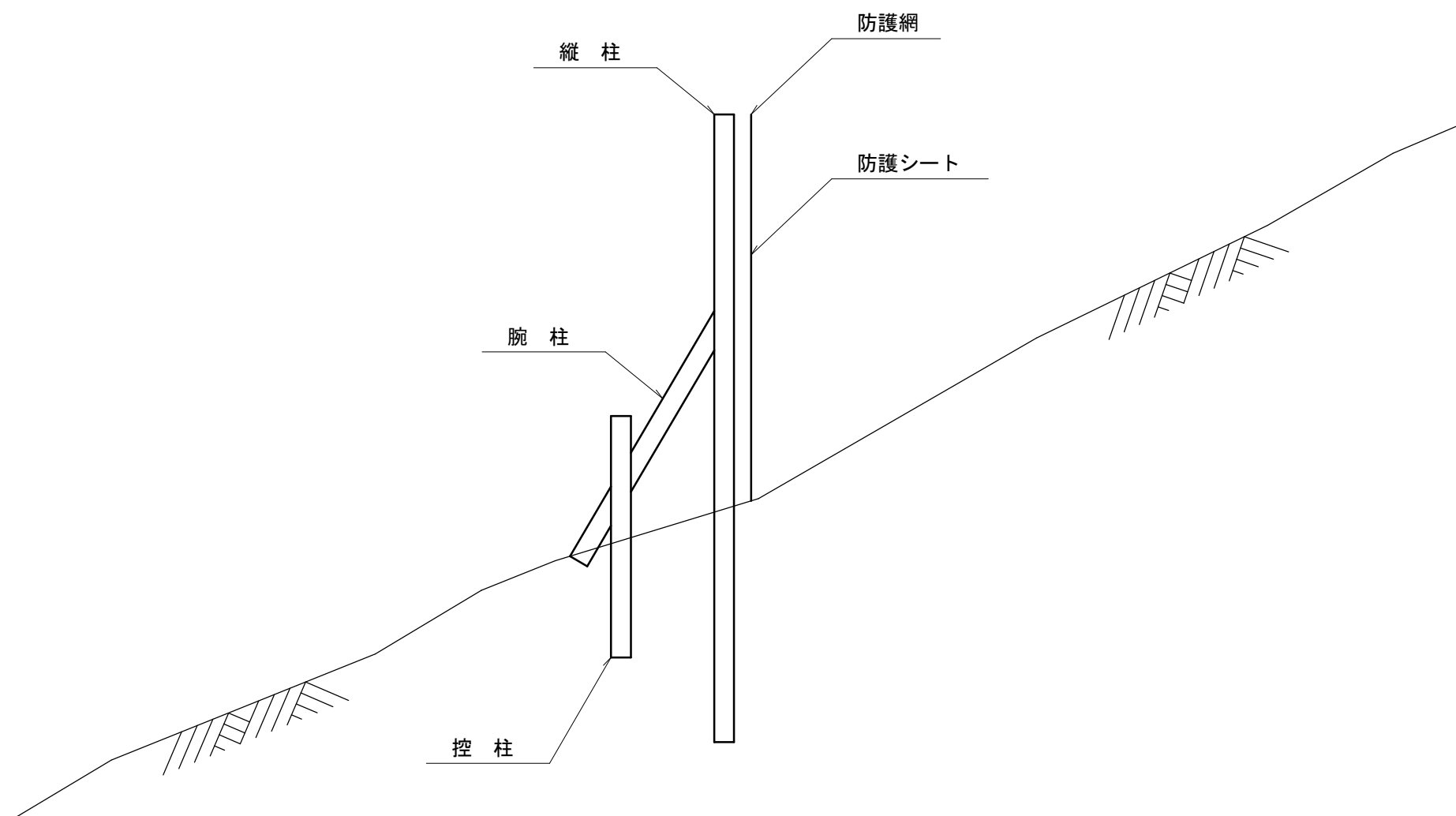
仮設防護柵H=2.0m 標準図

B型（高さ2m，長さ1スパン6m）

側 面 図



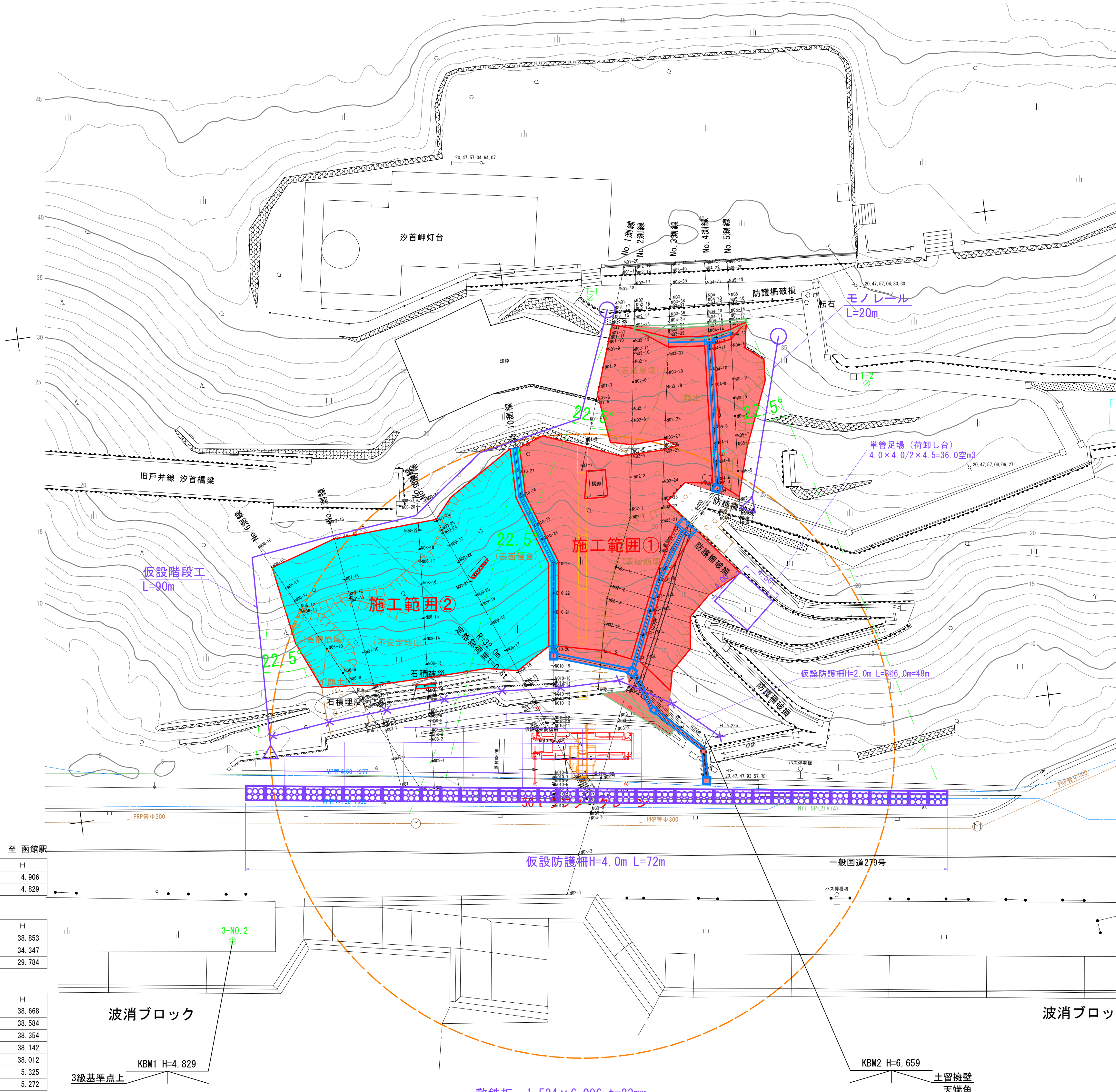
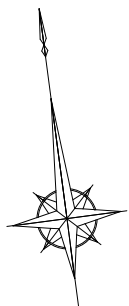
断 面 図



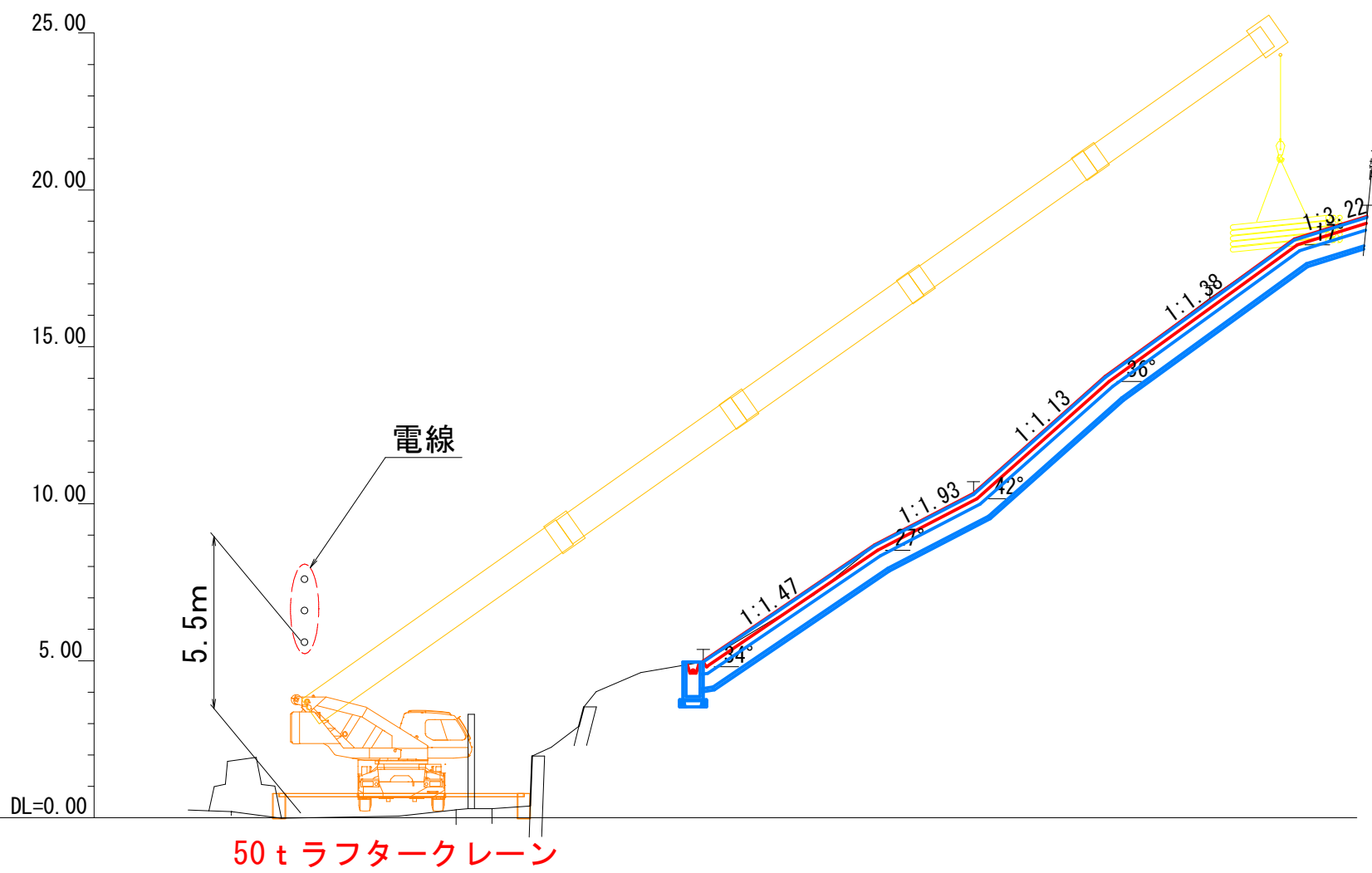
工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	仮設防護柵構造図(参考図)		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	S=1:30	図面番号	30/31
縮尺率	原図：A-1 A2：71% A3：50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		

施工計画図（参考図）

S=1:250



- ・範囲①を先行して施工し、その後範囲②を施工をする。
- ・範囲①の上方は50 tラフタークレーンではアームが届かないため、モノレール運搬により荷揚げを行う。
- ・50 tラフタークレーンの据付位置上空には電線があるため注意が必要である。
- ・根継コンクリートは無収縮モルタルの人力打設により行う。



3級基準点成果表 至 面館駅

点名	X	Y	H
3-NO. 1	-254079.547	59531.710	4.906
3-NO. 2	-254064.116	59413.758	4.829

4級基準点成果表

点名	X	Y	H
T-1	-254003.486	59458.744	38.853
T-2	-254015.872	59485.717	34.347
T-3	-254022.269	59518.546	29.784

山腹中心点成果表

点名	X	Y	H
N01	-254004.404	59461.321	38.668
N02	-254004.437	59463.227	38.584
N03	-254004.660	59466.856	38.354
N04	-254004.871	59470.587	38.142
N05	-254004.984	59472.870	38.012
N06	-254052.644	59435.688	5.325
N07	-254050.686	59432.971	5.272
N08	-254051.223	59436.344	5.325
N09	-254054.952	59451.950	5.306
N010	-254054.692	59448.257	5.320

工事名	汐首岬灯台法面改良改修工事		
図面名	施工計画図（参考図）		
作成年月日	令和 8年 4月		
縮 尺	S=1:250	図面番号	31/31
縮小率	原図：A-1 A2：71% A3：50%		
発注元	第一管区海上保安本部 交通部 整備課		